（單位圓）　起　因　調　（續）

種別	金額	收益使途	摘要
(19)心華婦人館基本財産	32,660	經常費	大正13年4月26日財團法人心華婦人會の解散に當り同會の經營に係る元私立心華尋常小學校々舍其の他學校所屬財産の寄附を受けたるに依り之が賣却代金中、心華婦人館創設費充當殘額32,500圓を以て大正14年12月15日本基金を設置す。
(20)兒童教育相談所維持基金	101,234	經常費	大正11年1月吉田顯三氏より教育施設費として土地並建物の寄附を受けたるに依り之が賣却代金中兒童教育相談所創設費充當殘額 100,000圓を以て昭和2年5月25日本基金を設置す。（昭和12年市會議決議案第133號）
(21)奬學基金	111,210	中等學校以上生徒學資補給	大正15年12月22日豊田宇左衞門氏の寄附に係る5分利國庫債券額面 100,000圓を以て昭和2年5月25日本基金を設置す。（昭和2年告示第71號奬學規程參照）
(22)社會教育施設基金	2,473	元本に編入	大正14年2月19日社會教育施設費として亡山下音助氏遺言に依る寄附保險金 1,000圓を以て同年8月28日本基金を設置す。
(23)社會教育事業基金	10,000	社會教育事業費	昭和15年6月宮崎彌三郎氏より寄附を受けたる10,000圓を以て同年12月28日本基金を設置す。（昭和15年市會議決議案第197號）
(24)實業教育會館維持基金	100,604	經常費	昭和12年1月25日實業教育費として田附政次郎氏より寄附を受けたる 500,000圓の中實業教育會館創設費充當殘額100,000圓を以て同年9月7日本基金を設置す。（昭和12年市會議決議案第143號）
(25)中央公會堂維持基金	48,740	維持費	明治44年8月21日岩本榮之助氏より 1,000,000圓を限度とし中央公會堂を建設したる上之を寄附せんとの申出を受けたるに依り財團法人公會堂建設事務所を設立、大正7年公會堂の竣成に伴ひ建物と共に維持費として寄附を受けたる5分利公債額面50,000圓を以て大正8年4月25日本基金を設置す。
(26)小公園及保育所維持基金	59,440	同上	大正6年11月3日岩崎小彌太氏より東京倉庫株式會社芦分倉庫爆發罹災者慰藉金として提供せる 1,000,000圓を分配したる殘金中西九條及九條小公園の建設、擴張並西野田保育所新設費に充當殘額45,000圓を以て大正6年12月5日本基金を設置す。
(27)慈惠基金	30,361	慈惠事業費	明治34年6月27日住友吉左衞門氏より慈惠事業費として寄附を受けたる 1,000圓を元とし以降指定寄附金計 3,389圓11錢を以て變年12月27日本基金を設置す。（明治34年市會議決議案第64號）大正元年弘濟會の成立を見るに及び本基金利子を擧げて同會へ補助金として下附する事と爲せり。（大正元年市會議決議案第29號）
(28)商科大學基本財産	50,726	奬學費	明治33年10月29日加賀正太郎氏より寄附を受けたる5,000圓を以て變34年1月12日本基金設置關來指定寄附金を蓄積せり、元高等商業學校基本財産たりしを昭和3年5月商科大學への昇格に伴ひ本科目名に改稱す。
(29)同（銀行業務に關する研究資金）	72,900	同上	大正5年6月5日田中市藏氏外207名より銀行業務に關する教育費として寄附を受けたる5分利公債額面72,900圓を以て同年6月29日本基金を設置す。科目名の變遷は同前
(30)基本財産（河岸地）	471,327	都市計畫事業費	都市計畫法第9條に基き大正9年6月9日大阪府指令土第7,267號を以て區域内國有河岸地1,678坪2合7勺の下附を受けたるに因り同施行令第29條に依り右河岸地を以て本基本財産を設置す。
計	2,200,173		

（單位圓）　2　明　細　（昭和16年4月1日現在）

種別	現金及預金	有價證券	不動産	計
合計	355,359.42	1,318,400.00	526,413.22	2,200,172.64
1 普通基本財産	273,714.47	296,000.00	—	569,714.47
2 特別基本財産（小計）	81,644.95	1,022,400.00	526,413.22	1,630,458.17
(1) 特別産業奬勵基金	793.91	11,000.00	—	11,793.91
(2) 特別衛生基金	2,514.51	22,100.00	—	24,614.51
(3) 特別奬學基金	100.00	—	—	100.00
(4) 天王寺商業學校基本財産	445.00	1,000.00	—	1,445.00
(5) 市岡商業學校基本財産	500.00	—	—	500.00
(6) 東商業學校基本財産	500.00	—	—	500.00
(7) 西區商業學校基本財産	500.00	—	—	500.00
(8) 都島工業學校基本財産	4,245.39	34,500.00	—	38,745.39
(9) 同（奬學）	940.00	—	—	940.00
(10) 難波工業學校基本財産	970.00	—	—	970.00
(11) 櫻宮高等女學校基本財産	5.00	1,000.00	—	1,005.00
(12) 南高等女學校基本財産	933.00	2,000.00	—	2,933.00
(13) 中大江高等家政女學校基本財産	205.00	1,000.00	—	1,205.00
(14) 盲學校及聾啞學校基本財産	1,704.30	6,700.00	—	8,404.30
(15) 同（奬學）	381.90	1,100.00	—	1,481.90
(16) 國民學校幼稚園基本財産	11,230.39	122,800.00	55,086.22	189,116.61
(17) 同（奬學）	18,928.34	235,100.00	—	254,028.34
(18) 青年學校基本財産	500.00	—	—	500.00
(19) 心華婦人館基本財産	660.00	32,000.00	—	32,660.00
(20) 兒童教育相談所維持基金	1,233.70	100,000.00	—	101,233.70
(21) 奬學基金	21,210.00	90,000.00	—	111,210.00
(22) 社會教育施設基金	973.23	1,500.00	—	2,473.23
(23) 社會教育事業基金	10,000.00	—	—	10,000.00
(24) 實業教育會館維持基金	203.60	100,400.00	—	100,603.60
(25) 中央公會堂維持基金	740.00	48,000.00	—	48,740.00
(26) 小公園及保育所維持基金	740.16	58,700.00	—	59,440.16
(27) 慈惠基金	361.12	30,000.00	—	30,361.12
(28) 商科大學基本財産	126.40	50,600.00	—	50,726.40
(29) 同（銀行業務ニ關スル研究資金）	—	72,900.00	—	72,900.00
(30) 基本財産（河岸地）	—	—	471,327.00	471,327.00

註　有價證券は額面金額を掲ぐ。以下同。

（單位圓）

3 累 年 比 較 （每年4月1日現在）

種別	昭和16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
合計	2,200,173	2,171,379	2,163,640	2,146,005	1,933,039	1,911,600	1,901,343	1,880,627	1,394,650	1,388,991
前年度ニ對スル增▲減 金額	30,351	7,739	17,635	212,966	21,439	10,257	20,716	485,977	5,659	46,205
前年度ニ對スル增▲減 割合	0割13	0割03	0割08	1割10	0割11	0割05	0割11	3割48	0割04	0割34
普通基本財産	569,714	569,714	569,714	569,714	566,884	566,884	566,884	566,884	566,884	567,072
特別産業奬勵基金	11,794	11,794	11,794	11,794	11,794	11,794	11,794	—	—	—
特別衛生基金	24,615	23,619	22,737	21,898	21,191	20,468	19,731	19,021	18,290	17,489
特別奬學基金	100	100	100	100	100	100	100	—	—	—
天王寺商業學校基本財産	1,445	1,445	1,445	1,445	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	1,500
市岡商業學校基本財産	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
東商業學校基本財産	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
西區商業學校基本財産	500	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都島工業學校基本財産	38,746	37,228	35,805	34,434	33,179	31,656	30,177	23,751	27,191	26,082
同（奬學）	940	940	940	940	940	940	940	940	940	1,000
難波工業學校基本財産	970	970	970	970	970	970	—	—	—	—
櫻宮高等女學校基本財産	1,005	1,005	1,005	1,005	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
南高等女學校基本財産	2,933	2,933	2,933	2,933	2,923	—	—	—	—	—
中大江高等家政女學校基本財産	1,205	1,205	1,205	1,205	1,200	1,200	—	—	—	—
盲學校及聾啞學校基本財産	8,404	8,070	7,767	7,474	7,228	6,896	6,574	6,264	5,848	5,688
同（奬學）	1,482	1,482	1,482	1,482	1,477	1,477	1,447	1,476	1,477	1,491
國民學校幼稚園基本財産	189,117	183,889	178,943	174,177	169,782	164,920	160,195	155,639	150,009	143,663
同（奬學）	254,028	232,856	232,756	226,133	224,847	215,079	215,321	214,627	208,967	210,171
（德風勤勞學校基本財産）	—	10,520	10,520	7,520	7,485	7,485	7,485	7,485	7,485	7,500
（有隣勤勞學校基本財産）	—	10,535	10,535	10,535	10,485	10,485	10,485	10,485	10,485	10,500
青年學校基本財産	500	500	500	500	500	500	—	—	—	—

（單位圓）

累年比較（續）

種別	昭和16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
心華婦人館基本財産	32,660	32,660	32,660	32,660	32,500	32,500	32,500	32,500	32,500	32,500
兒童教育相談所維持基金	101,234	101,234	101,234	101,234	—	—	—	—	—	—
奬學基金	111,210	101,210	101,210	101,210	101,210	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
社會教育施設基金	2,473	2,372	2,287	2,204	2,141	2,043	1,947	1,855	1,732	1,685
社會教育事業基金	10,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
實業教育會館維持基金	100,604	100,604	100,604	100,000	—	—	—	—	—	—
中央公會堂維持基金	48,740	48,740	48,740	48,740	48,500	48,500	48,500	48,500	48,500	50,000
小公園及保育所維持基金	59,440	59,440	59,440	59,432	59,147	59,147	58,677	58,224	57,693	57,441
慈惠基金	30,361	30,361	30,361	30,361	30,211	30,211	30,211	30,211	30,211	30,211
商科大學基本財産	50,726	50,726	50,726	50,678	50,678	50,678	50,678	50,098	50,098	50,098
同（銀行業務ニ關スル研究資金）	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900
基本財産（河岸地）	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	—	—

註 (1) 本表所揭現在額は現金、預金、有價證券額面及不動産の合計額である。
(2) 括弧内は現存せざるものを示す。

Ⅱ 蓄 積 金

本市蓄積金現在數11、現在額合計10,275,569圓92錢、此の内譯は定期預金、金錢信託、有價證券並不動產として管理してゐる。蓄積金の性質上生滅常なく從つて增減甚だしいが昭和7年現在額を標準とし最近十年間の變化は百分率に見れば次の如くである。

昭和	7年	100	昭和	12年	97
同	8年	95	同	13年	108
同	9年	72	同	14年	138
同	10年	67	同	15年	53
同	11年	83	同	16年	60

1 起 因 調 （昭和16年4月1日現在）

（單位圓）

種別	金額	摘要
1. 公共事業資金	979	大正7年3月山田俊郷氏寄附特別5分利公債額面300圓並現金50圓を以て同年5月11日本資金設置。寄附條件に基き複利に依り利殖し元利合計200,000,000圓に達したる曉公共事業費に充當せんとするものなり。
2. 社會事業資金	62,202	大正15年10月27日市會議決議案第312號に基き社會事業寄附金を以て本資金を設置し本市社會事業費に充當するものとし昭和2年1月27日北尾吉良氏外20名寄附金計13,419圓21錢の積立を爲したるを起源とす。 昭和6年市會議決議案第23號に依り救濟資金、罹災救助資金及戰病死者遺族救護資金を廢止し本資金に編入せり。
3. 公園資金	170,926	昭和6年市會議決議案第31號に基き天王寺公園の一部を公用廢止の上賣却し其收入金を以て本資金を設置し公園の新設、擴張並改良の費用に充つることゝし昭和7年6月24日第一回賣却代149,965圓51錢の積立を爲したるを起源とす。昭和7年市會議決議案第21號を以て天守閣收入の一部を本資金に編入するものとせり。
4. 道路資金	176,189	昭和8年市會議決議案第156號に基き土地區劃整理組合其他より收受する寄附金又は寄附土地の賣却代を以て本資金を設置。其地域内の道路維持修繕費に充當するものとし昭和8年11月17日森小路土地區劃整理組合よりの寄附金3,998圓21錢の積立を爲したるを起源とす。
5. 中小商工業資金融通損失補償資金	9,643	昭和12年市會議決議案第167號に基き本市中小商工業資金融通損失補償制度に依り指定銀行より回收不能貸付金補償代價として受收する補償料の一部を以て本資金を設置。損失補償金に使用するものとし、昭和13年3月31日第一回補償料226圓84錢の積立を爲したるを起源とす。
6. 皇紀二千六百年記念事業資金	3,350,000	昭和14年市會議決議案第67號に基き本市歲計剩餘金及歲出不用見込額の一部を蓄積し以て皇紀二千六百年記念事業費に使用するものとし昭和14年3月31日歲計剩餘金2,600,000圓の積立を爲したるを起源とす。

起 因 調 （續）

種別	金額	摘要
7. 研究奬勵及福利增進施設資金	566,783	昭和3年10月29日喜多又藏氏外829名の寄附に係る5分利公債外10公債額面407,600圓及現金141,180圓5錢を以て同年12月27日本資金設置、寄附條件に依り利子を以て商科大學に於ける研究奬勵及福利增進費に充當するものとす。
8. 特別研究施設資金	1,117,619	昭和3年市會議決議案第24號に基き昭和2年10月1日野村德七氏寄附に係る1,000,000圓を以て昭和3年2月28日本資金を設置。寄附者の趣旨に依り商科大學附屬經濟研究所經費に充當するものとす。
9. 各種事業公債償還基金	11,804	昭和11年市會議決議案第159號に基き同年9月木村敬次郎氏寄附に係る10,000圓を以て同年12月22日本基金設置。寄附條件に依り300年間据置利殖したる後本市公債の償還財源に充當せんとするものなり。
10. 電氣事業減損補足金	2,741,471	昭和9年市會議決議案第38號に基き同年4月1日電氣軌道事業電氣供給事業並自動車事業の各減損補足金を廢止の上本資金に統一營業利益金の一部を蓄積し電氣事業及附帶事業財産の減損補足資金に充當せんとするものなり。
11. 火災損害塡補基金	2,067,954	昭和3年市會議決議案第84號に基き市有物件の火災に因る損害の全部又は一部を塡補する爲塡補豫定額の一定率を本基金として蓄積することゝし昭和8年3月30日證券額面102,330圓を購入の上積立を爲したるを起源とす。
計	10,275,570	

註 蓄積金利子は元本に編入するを通常とするも皇紀二千六百年記念事業資金收入は普通經濟一般經費に、研究奬勵及福利增進施設資金收入は商科大學奬學費に（但決算殘額蓄積）、特別研究施設資金收入は經濟研究所經費に（同上）夫々充當す。

（單位圓）

2 明

種別	現金及預金
合計	6,841,788.02
公共事業資金	478.64
社會事業資金	62,202.11
公園資金	170,925.80
道路資金	176,189.09
中小商工業資金融通損失補償資金	9,642.84
皇紀二千六百年記念事業資金	※3,350,000.00
研究奬勵及福利增進施設資金	25,132.75
特別研究施設資金	52,618.88
各種事業公債償還基金	11,804.48
電氣事業減損補足金	2,635,859.29
火災損害塡補基金	346,934.14

註 ※印は金錢信託

細 （昭和16年4月1日現在）

有價證券	不動産	計
3,328,170.00	105,611.90	10,275,569.92
500.00	—	978.64
—	—	62,202.11
—	—	170,925.80
—	—	176,189.09
—	—	9,642.84
—	—	3,350,000.00
541,650.00	—	566,782.75
1,065,000.00	—	1,117,618.88
—	—	11,804.48
—	105,611.90	2,741,471.19
1,721,020.00	—	2,067,954.14

（單位圓）　　3累年比較　　（每年4月1日現在）

種別	昭和16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
合計	10,275,570	8,963,036	23,331,835	18,370,598	16,444,630	14,116,175	11,326,808	12,306,356	16,052,121	16,873,919
前年度ニ對スル增▲減 金額	1,312,534	▲ 14,368,799	4,961,237	1,925,968	2,328,455	2,789,367	▲ 979,548	▲ 3,745,765	▲ 821,798	3,707,249
前年度ニ對スル增▲減 割合	1割46	▲ 6割15	2割70	1割17	1割64	2割46	▲ 0割79	▲ 2割33	▲ 0割48	2割81
公共事業資金	979	942	908	876	848	819	787	755	723	689
社會事業資金	62,202	46,717	24,604	22,715	1,805	1,687	3,879	9,336	8,768	4,170
（救濟資金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
（罹災救助資金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
（戰病死者遺族救護資金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公園資金	170,926	104,159	41,848	25,189	377,872	331,707	245,908	343,285	62,857	—
道路資金	176,189	182,802	129,714	96,355	51,541	52,303	36,322	14,727	—	—
中小商工業資金融通損失補償資金	9,643	6,226	2,715	227	—	—	—	—	—	—
皇紀二千六百年記念事業資金	3,350,000	3,350,000	2,600,000	—	—	—	—	—	—	—
研究奬勵及福利增進施設資金	566,783	566,783	566,783	566,783	566,068	565,963	565,963	559,557	559,459	558,659
特別研究施設資金	1,117,619	1,115,362	1,076,152	1,065,488	1,065,468	1,053,241	1,047,011	1,047,011	1,047,011	1,051,511
（電氣軌道及水道事業公債償還基金）	—	—	15,826,000	13,850,600	11,963,250	10,166,250	8,455,100	6,824,500	5,370,520	4,221,491
各種事業公債償還基金	11,804	11,373	10,918	10,498	10,093	—	—	—	—	—
電氣事業減損補足金	2,741,471	1,867,442	1,576,963	1,493,627	1,555,605	1,081,745	366,968	3,404,855	—	—
（電氣軌道事業減損補足金）	—	—	—	—	—	—	—	—	1,973,229	2,624,044
（電氣供給事業減損補足金）	—	—	—	—	—	—	—	—	6,212,014	6,115,670
（自動車事業減損補足金）	—	—	—	—	—	—	—	—	582,255	522,695
（水道事業減損補足金）	—	—	—	—	—	—	—	—	119,696	437,500
（水道事業準備金）	—	—	—	—	—	—	—	—	13,259	337,499
火災損害塡補基金	2,067,954	1,711,230	1,475,230	1,238,240	852,080	862,460	604,870	102,330	102,330	—
（美術館建設基金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	999,991

註　①本表所揭現在額は現金、預金、有價證券（額面）及不動產の合計額である。
②括弧內は現存せざるものを示す。

第三章 資金

本市資金の現在數は16、資金として認められた資金現在額は用地資金の 700萬圓を筆頭に總額12,470千圓に上つて居る。資金は其の性質上問題なく運用されるもので、是が運用の微細な點迄も爰に掲錄することは到底許されないから資金の運用手續の詳細は之を省略し以下資金の概說と運用狀況を掲記する。

1 概說 (昭和16年4月1日現在)

(單位圓)

種別	金額	制定最近改正	摘要
1 用地資金	7,000,000	昭和13年5月 同 15年4月	小學校及豫算其の他の議決に依り決定したる事業の用に供する爲、市長に於て必要と認むる土地又は之と近接する土地にして同時に買收するを適當又は有利と認むる土地の買收整理をなす爲本資金を設置す。本資金の支拂額は當該事業の屬する豫算より支出し得るに至りたるときは遲滯なく本資金に戻入するものとし、本資金に依り買收したる土地及建物は此の組替に至る迄普通財産として經理部長之を管理するも、事業の用に供するに付支障なき限度に於て土地及建物を運用することあるべきものとす。本資金は經理部長之を管理し、現金は收入役之を保管す。
2 物品購買資金	500,000	昭和11年3月 同 14年12月	各部、課、廨、區役所等に共通所要の物品にして經理部長に於て統括購入するを利益と認むるもの及共通用品に非ざる物品と雖も、特に本資金に依るを利益と認むるものの購入に付之を運用する爲本資金を設置す。但し資金を固定せしむる虞ある物品、損傷し易き物品及市價の變動常ならざる物品の購入に付ては之を運用することを得ざるものとす。本資金に依る支拂額に對しては現品交付の都度購入原價に依り正當科目より支出の手續を爲し本資金に戻入するものとす。本資金は經理部長之を管理し現金は收入役之を保管す。
3 小口購買資金	30,000	昭和11年4月 同 15年10月	次の支拂に充つる爲本資金を設置す。 1. 一口50圓以下の物品購入費通信運搬費及小破修繕其の他の諸負費 2. 一口50圓以下の前金拂を要するもの 經理部長必要と認むるときは本資金の一部を他の部、課廨、區長及區役所出張所長に交付し一口30圓以下の物品購入費、通信運搬費、小破修繕其の他の諸負費の支拂に充てしむることを得。本資金に依り支拂を爲したるときは直ちに正當科目より支出の手續を爲し本資金に戻入すべきものとす。本資金は經理部長之を管理す。
4 校園小口購買資金	60,000	昭和2年5月 同 10年9月	學校（商科大學及商科大學高等商業部を除く）及幼稚園に於ける次の支拂に充つる目的を以て本資金を設置す。 1. 一口20圓未滿の物品購入又は修繕其の他の工事費 2. 一口20圓未滿の印刷費、通信運搬費、電氣及瓦斯料金賞品費、儀式費、校園外教授費、見學及野外教練費、修學旅行費、講話會費、夏期課外施設費、學藝奬勵費體育奬勵費及雜費に屬する經費。 但し急遽必要の場合に於ては20圓を超ゆることを得。學校長及幼稚園長は本資金の支出に依る繰戻を當該校園所在の區長に請求し、區長は此の繰戻に付本資金外の歳計現金を以て一時立替を爲し支拂ひたる日より5日以内に其の證憑書類を教育部長に送付するものとす。教育部長は此の書類を審査し各正當科目より區長の一時立替金に對し繰戻の手續を爲すべきものとす。教育部長必要と認むるときは本資金の一部を學校長及幼稚園長に交付して前記支拂に充てしむることを得。本資金は教育部長之を管理す。

(單位圓) 概說 (續)

種別	金額	制定最近改正	摘要
5 電氣事業用品資金	1,500,000 (實際上の運用資金は1,400,000)	制定 昭和11年3月	電氣事業及其の附帶事業用物品にして電氣局長に於て本資金に依るを必要と認むるものを購入貯藏し建設、改良及營業用の需要に充つる爲本資金を設置す。但し特に資金を固定せしむる虞ある物品及損傷し易き物品の購入に付ては之を運用することを得ざるものとす。本資金の收入及支出は總て之を電氣事業用品勘定豫算に計上する外、本資金の支拂額に對しては現品供給後遲滯なく購買原價に依り需要事業豫算の正當科目より組替の手續を爲し、本資金に戻入するものとす。本資金は電氣局長之を管理し現金は副收入役之を保管す。
6 電氣事業用繰替資金	30,000	昭和11年4月 同 12年3月	次の支拂に充つる目的を以て本資金を設置す。 1. 一口50圓未滿の物品購入代金及小破修繕費 2. 一口200圓未滿の特殊貯藏品購入代金及建物修繕費 3. 屎尿汲取費、撒水料、衛生組合費、町會費及之に類する諸費 4. 事業上の事故に基き緊急支拂を要する死傷手當金賠償金其の他の諸費 5. 乘車料金、電氣料金等の事業收入金を收入する際必要とする釣錢 6. 乘車料金、觀覽料金、實演料金不足額に對する收入補充立替金 第1號乃至第4號の規定に依る支拂額に付ては支拂後5日以内に正當科目より支出の手續を爲し證憑書類添付の上資金の繰戻を請求する外、第6號の規定に依る支拂額に付ては其の月末迄に本資金に戻入の手續を爲すべきものとす。電氣局長は本資金の一部を必要と認むる部、課長に交付して前記支拂に充てしむることを得。本資金は電氣局長之を管理す、但し運用中に屬せざる現金は副收入役之を保管す。
7 電氣局共濟組合繰替資金	5,000 (昭和16年4月より10,000圓に增額)	制定 昭和14年4月	次の支拂に充つる目的を以て本資金を設置す。 1. 煙草其の他前金拂に非ざれば購入し難き供給物品の仕入代金 2. 供給物品に附屬する空容器の引取代金 3. 格安品の仕入代金 4. 賣店釣錢 5. 一口10圓未滿の物品購入代金及小破修繕費 6. 事務管理上緊急己むを得ざる小額の經費 第1號乃至第3號の規定に依る支拂額に付ては支拂後10日以内に購買資金より、第5號及第6號の規定に依る支拂額に付ては支拂後5日以内に正當科目より支出の手續を爲し證憑書類添付の上資金の繰戻を請求するものとす。組合長は本資金の一部を必要と認むる職員に交付して前記支拂に充てしむる事を得、本資金は組合長之を管理す、但し運用中に屬せざる現金は會計課長之を保管するものとす。
8 勞銀支拂資金	300,000	昭和12年4月 同 13年10月	職業紹介所の紹介に依り本市に於て使傭せる勞働者の勞銀支拂に充つる爲本資金を設置す。社會部長勞銀の支拂をなしたるときは其の勞働者を使傭したる局、部長に對し證憑書類を添へ本資金へ戻入の手續を請求し、局、部長は此の請求を受けたるときは速かに其の證憑書類を審査し正當科目より收入役保管の資金に戻入すべきものとす。社會部長は收入役より必要なる資金の拂出を受け之を勞銀支拂事務囑託の職業紹介所職員又は市立宿泊所主任者に交付し本市に使傭せられたる勞働者の勞銀支拂に充當するものとす。本資金は社會部長之を管理す、但し運用中に屬せざる資金は收入役別に口座を設け之を保管す。
9 勞銀立替資金	25,000 (實際の資金は19,154.49)	制定 大正14年11月	本市職業紹介所の紹介に依り就職したる日傭勞働者に對し勞銀立替の目的を以て本資金を設置す。資金の精算、拂戻其の他運用上必要なる事項は市長之を定むるものとす。 (昭和5年以降運用休止中)

概說（續）

（單位圓）

種別	金額	制定最近改正	摘要
10 授産工賃立替資金	50,000	制定 昭和14年4月	本市授産場従事者の工賃の立替又は支拂に充つる爲本資金を設置す。社會部長工賃の立替を爲したるときは納品後速かに其の委託者に對し立替工賃の請求をなし、立替工賃の回收ありたるときは之を本資金に戻入する外、本市の支拂ふべき工賃を本資金より支出したるときは速かに正當科目より本資金に戻入すべきものとす。社會部長は收入役より必要なる資金の拂出を受け之を市立授産場主任者及市設授産施設主任者に交付し授産工賃の立替又は支拂に充當するものとす。本資金は社會部長之を管理す、但し運用中に屬せざる資金は收入役別に口座を設け之を保管す。
11 質舖貸付資金	1,000,000	昭和2年10月 同 15年7月	本市質舖貸付資金に充當するため本資金を設置す。收入役本資金に關する振替命令を受けたるときは速かに當該歲出科目より質舖貸付資金口座へ組替の手續をなすべきものとす。社會部長は質舖從事吏員をして本資金の一部を管理せしむることを得。本資金は社會部長之を管理す、但し運用中に屬せざる現金は收入役之を保管す。
12 生業資本融通資金	550,000	大正14年11月 昭和13年10月	生業の爲資本を要する本市住民にして市長に於て成業の見込あり且資金の回收確實なりと認むる者に對し貸付くる爲本資金を設置す。 1. 貸付金額……一世帶に付200圓乃至300圓 2. 貸付利率……日歩1錢7厘 3. 返濟方法……10月乃至15月以内分割拂を原則とす 收入役本資金に關する振替命令を受けたるときは速かに當該歲出科目より生業資本融通資金口座へ組替の手續をなし、又回收金の拂込を受けたるときは之を本資金に戻入すべきものとす。本資金は社會部長之を管理するも、又市民館長をして本資金の一部を管理せしむることを得るものとす。但し運用中に屬せざる現金は收入役之を保管す。
13 家畜市場運用資金	20,000	昭和11年5月 同 12年9月	大阪市常設家畜市場に於て契約成立したる家畜の賣買代金及交換差金の兩替支出に充つる爲本資金を設置す。物資調整部長家畜の賣買代金又は交換差金の受入を爲したるときは本資金により之を兩替の上家畜の賣主又は交換差金債權者に對し支拂を爲すべきものとす。本資金は物資調整部長之を保管す。
14 下請作業前貸資金	500,000	制定 昭和15年6月	本市内に於て工業を營む業者又は本市内に主たる事務所を有する組合にして軍作業廠又は軍の管理若は指定工場より軍需品の下請製造を爲す者の内市長に於て信用確實にして且特に貸付の必要ありと認むる者に對し貸付を爲さんが爲本資金を設置す。 1. 貸付金額……納品金額の8割以内を納品後貸付 2. 貸付利率……日歩6厘 3. 遲延利息……貸付金の償還を怠りたる時は償還期日の翌日より日歩2錢の割合を以て徵收す 4. 貸付金の償還方法……納品代金の確定受取日後3日以内の一時償還を以て原則とす 本資金の貸付決定したるときは支出傳票により收入役之を支拂ひ、産業部長貸付金及利子を回收したるときは遲滯なく之を收入役に拂込むものとし、收入役回收元金の拂込を受けたるときは本資金に戻入すべきものとす。本資金は産業部長之を管理す、但し運用中に屬せざる現金は收入役之を保管す。
15 轉業資本融通資金	600,000	昭和13年11月 同 14年4月	現に本市内に於て營業を爲す中小商工業者にして(イ)本市内に於て轉業前引續き2年以上同一營業を爲したるものなること(ロ)支那事變に伴ふ物資需給調整の强化の爲營業繼續困難に依り轉業し又は轉業せんとするものなること(ハ)轉業後の營業を繼續する見込確實なるものに對し、軍需品、輸出品、代用品其の他市長に於て適當と認むる產業への轉換に要する資金を貸與せんが爲本資金を設置す。 1. 貸付金額……最高2,000圓 2. 貸付利率……年6分 3. 償還方法……3年以内の月賦償還を原則とし別に1

概說（續）

（單位圓）

種別	金額	制定最近改正	摘要
			年以内の据置期間を設くることを得るものとす。 本資金の貸付決定したるときは支出傳票に依り收入役支拂を爲し、產業部長貸付金及利子を回收したるときは遲滯なく之を收入役に拂込むものとし收入役は之を本資金に戻入すべきものとす。本資金は產業部長之を管理す、但し運用中に屬せざる現金は收入役之を保管す。
16 職員貸付資金	300,000	昭和11年12月 同 15年5月	本市職員にして不慮の災厄疾病其の他特別の事由に因り特に多額の出費を要する者に對し貸付くる爲本資金を設置す。 1. 貸付金額……給料月額の2倍以内を原則とし最高6倍迄 2. 貸付利率……百圓に付日歩1錢7厘 3. 償還期限……18月乃至30月 人事部長貸付元金を回收したるときは遲滯なく之を收入役に拂込み收入役は之を本資金に戻入するものとす。市長必要と認むるときは本資金の内50,000圓を限り吏員及雇傭員の共通の出費の爲一時之を繰替流用することを得。本資金は人事部長之を管理し現金は收入役之を保管す。

（單位圓）

2 明

種別	主管		收入役又は副收入役保管額	事業部、課に預金
合計			6,534,061.91	57,154.49
1 用地資金	經理部長	經理部管理課庶務係	4,614,845.39	—
2 物品購買資金	同上	同調度課用品係	325,273.39	—
3 小口購買資金	同上	同上	—	11,000.00
4 校園小口購買資金	教育部長	教育部庶務課計理係	—	14,000.00
5 電氣事業品用資金	電氣局長	主計部用品課倉庫係	27,808.92	—
6 電氣事業用繰替資金	同上	同計理課財務係	—	—
7 電氣局共濟組合繰替資金	共濟組合長	共濟組合庶務係	—	—
8 勞銀支拂資金	社會部長	社會部保護課職業係	119,385.40	—
9 勞銀立替資金	同上	同上	—	19,154.49
10 授産工賃立替資金	同上	同上	10,817.45	—
11 質舖貸付資金	同上	同福利課庶民金融係	274,988.10	—
12 生業資本融通資金	同上	同上	119,752.26	—
13 家畜市場運用資金	物資調整部長	物資調整部市場課管理係	—	13,000.00
14 下請作業前貸資金	産業部長	産業部金融課	450,456.00	—
15 轉業資本融通資金	同上	同上	529,015.00	—
16 職員貸付資金	人事部長	人事部敎養課施設係	61,720.00	—

細 （昭和16年4月1日現在）

於て保有額 現金	運用額	計	備考
221,736.03	5,551,202.06	12,364,154.49	
—	2,385,154.61	7,000,000.00	土地代2,370,748.61圓、同地上物件移轉補償費7,920圓、同地上家屋居住者立退補償費6,486圓に運用
—	174,726.61	500,000.00	運用總額1,959,973.32圓、293品目
6,251.91	12,748.09	30,000.00	經理部長保管資金18,650圓 部、課、廨、區、區出張所長同11,350圓
100.00	45,900.00	60,000.00	中等學校79校、小學校271校、幼稚園8園、青年學校173校に於て最低35圓より最高270圓迄の金額を運用
—	1,372,191.08	1,400,000.00	資金として認められた金額は150萬圓なるも實際の運用資金は140萬圓なり
20,104.74	9,895.26	30,000.00	祕書課外30箇所に於て運用、前月末資金運用殘高19,386.86圓、交付額增額200圓、運用收入26,195.79圓、運用支出25,677.91圓、資金運用殘高20,104.74圓
3,065.53	1,934.47	5,000.00	昭和16年4月より1萬圓に增額
132,782.45	47,832.15	300,000.00	事業所に於て支拂濟勞銀票を局部別並に豫算科目別に整理し本廳に發達ありたる時及使傭部局に於て支拂濟勞銀票を審査し正當科目より支出の手續を了して振替命令書を社會部にて受領したる時を以て計算記入したる帳尻とす。
—	—	19,154.49	資金として認められた金額は25,000圓 目下運用休止中
2,213.00	36,969.55	50,000.00	中央授産場外3授産場並北市民館外7市民館に於て運用
33,380.80	691,631.10	1,000,000.00	天六質舖外10質舖に於て運用、47,829口、利子收入93,003.92圓
23,837.60	406,410.14	550,000.00	北市民館外8市民館に於て運用、3,557口、利子收入13,072.16圓
—	7,000.00	20,000.00	
—	49,544.00	500,000.00	本年度貸付件數23件、貸付金額95,047圓、償還高45,503圓、利息受入高95.58圓
—	70,985.00	600,000.00	本年度貸付件數80件、貸付金額133,550圓、償還高62,565圓利息受入高7,820.39圓
—	238,280.00	300,000.00	15區役所並人事部長に於て運用、956口、利子收入10,687.49圓

第七編

市債

第七編　市　　債

I　總　　說……183

II　事業別並利率別公債未償還額……184

III　市債種類別並事業別調……186

IIII　經濟別起債並償還豫定額調……188

V　經濟別市債明細……190

A　普通經濟關係……190

1 教育事業……190

2 土木事業……194

3 社會事業……196

4 失業應急事業……200

5 產業……204

6 小賣市場事業……204

7 保健事業……206

8 其他事業……208

B　特別經濟關係……210

9 電氣軌道事業……210

10 自動車事業……214

11 電氣供給事業……214

12 高速鐵道事業……218

13 上水道事業……220

14 下水道事業……222

15 築港事業……228

16 都市計畫事業……232

17 商科大學創設事業……236

18 質舖事業……236

19 中央卸賣市場事業……238

C　轉貸關係……238

Ⅵ 明治二十四年度以降起債額、償還額及利子支拂額表……240

Ⅶ 昭和十年度以降事業別元利支拂額表……242

Ⅷ 海外賣出(第一回)築港公債……245

Ⅸ 起債豫定……245の1

1 新規債……245の1

2 借替債……245の2

Ⅹ 元利償還年次表竝財源表……245の3

1 總括表……245の3

2 一般行政關係……245の4

3 公企業關係……245の5

第七編　市　債

Ⅰ　總　說

明治22年4月始めて市制の施行あり、當初市稅徵收以前に於ける上半期分の市の經費は一時區より借用して支辨し、同年度下半期にこの額39,505圓を區に償還してゐるが（「第三編歲計累年比較Ⅰ歲計表」參照）、同24年度より起工の上水道敷設事業費充當の爲總額1,970,000圓の第一回水道公債の公募に着手し、同年度390,000圓の募集を了したのを以て本市公債の嚆矢と謂ふべきであらう。

爾來急速なる市勢の發展に伴ひ、都市施設各般の擴充が企圖せられ、殊に巨費を要する公企業の勃興は益々公債額の增嵩を招來し、昭和15年度末に於ける市債現在額は實に602,125,182圓の巨額に達してゐる狀況である。以下諸方面より之を觀察した表說を掲げ、本市公債の概況を通覽することとする。

今本編諸表を一括すれば次の通りである。

Ⅰ 事業別並利率別公債未償還額表……昭和15年度末の市債を各事業別並利率別に分類せる表。

Ⅱ 市債種類別竝事業別調……昭和15年度末現在に於ける市債を各借入先別竝事業別に分類せる總括表。

Ⅲ 經濟別起債竝償還豫定額調……昭和16年度始市債の現在額を經濟別に分類し同年度中の起債竝償還豫定額を示したもの。

Ⅴ 經濟別市債明細……昭和15年度末現在に於ける市債を經濟別に大別し更に之を事業別に細別して各公債毎に起債の條件、目的等を說明したもの。

Ⅵ 明治24年度以降起債額、償還額、利子支拂額表……昭和14年度迄決算、同15年度現計、同16年度豫算に依り明治24年度以降の起債額、償還額、利子支拂額を示したもので、且償還額、利子支拂額に就ては年度毎に本市人口一人當竝戶數一戶當を算出したもの。

Ⅶ 昭和10年度以降事業別元利支拂額表……昭和10年度以降事業別元利支拂額を各年度支拂確定額（但し昭和16年度は豫算額）を以て表示したもの、尙元金償還額に就ては既定分と借替分とを區別記載してゐる。

Ⅷ 海外賣出（第一回）築港公債……本市債中特殊の存在である海外賣出(第一回)築港公債に就いて簡單なる解說を加へたもの。

Ⅸ 起債豫定……今後起債豫定のものを新規債と借替債とに大別し、（1）新規債に於ては議決濟の新規起債豫定額を各公債毎にその充當事業の起債總額に對照して年度別に表示、（2）借替債に於ては現在短期債を長期に借替すべきもの並に現在發行濟の公債にして償還終期末現在額を更に條例所定の終期迄に借替すべきものを年度別に表示したもの。

Ⅹ 元利償還年次表竝財源表……起債濟竝起債豫定に係る各公債の元利償還豫定額を集計してその償還財源を負擔經濟別に區分したもので、（1）總括表、（2）一般行政關係、（3）公企業關係の三表として示したものである。

Ⅱ 事業別並利率

（単位圓）

種別	合計	利率			
		6.0 %	4.3 %	4.25 %	4.2 %
合計	602,125,182	13,175,200	11,286,770	35,453,000	161,065,518
一般行政關係	333,855,452	13,175,200	2,373,028	18,326,300	75,369,030
普通經濟	99,202,379	—	523,828	11,514,000	9,733,600
教育	58,202,550	—	—	8,804,300	5,886,900
土木	11,440,000	—	—	658,600	2,856,800
社會	8,998,600	—	—	—	—
失業應急	7,054,542	—	—	—	—
產業	1,424,452	—	433,452	—	—
小賣市場	1,566,276	—	90,376	4,800	—
保健	5,417,259	—	—	283,400	989,900
其ノ他	5,098,700	—	—	1,762,900	—
下水道	45,866,970	—	127,000	266,400	24,806,330
港灣	56,084,269	13,175,200	1,722,200	6,545,900	5,512,700
都市計畫	118,531,850	—	—	—	35,266,400
商科大學	1,230,800	—	—	—	—
質舖	427,400	—	—	—	—
中央市場	12,296,500	—	—	—	50,000
轉貨	215,284	—	—	—	—
公企業關係	268,269,730	—	8,913,742	17,126,700	85,696,488
電氣關係	234,361,142	—	8,913,742	16,235,500	69,051,900
供給	95,411,042	—	2,291,742	—	36,189,200
軌道	61,219,600	—	241,300	16,235,500	13,145,700
自動車	14,694,900	—	1,408,700	—	11,343,000
高速鐵道	63,035,600	—	4,972,000	—	8,374,000
上水道	33,908,588	—	—	891,200	16,644,588
千分比	1,000	22	19	59	267

別公債未償還額　（昭和15年度末）

別	内訳							平均利率
	4.1 %	4.015%	4.0 %	3.8 %	3.6 %	3.4 %	3.2 %	
57,205,410	4,792,400	202,794,100	30,578,500	5,448,284	28,900,300	51,425,700		4.016
26,839,110	4,223,100	94,900,200	29,527,100	4,357,284	16,940,400	47,824,700		3.980
9,306,292	—	24,135,359	3,335,800	2,745,800	805,100	37,102,600		3.738
7,556,750	—	13,479,200	—	183,900	466,000	21,825,500		3.765
1,164,000	—	6,009,300	—	165,800	75,500	510,000		4.029
—	—	1,062,700	—	779,200	—	7,156,700		3.329
135,542	—	—	—	1,471,000	107,900	5,340,100		3.304
—	—	676,000	—	—	—	315,000		3.914
—	—	1,271,000	—	44,000	—	156,100		3.927
450,000	—	1,637,159	—	101,900	155,700	1,799,200		3.767
—	—	—	3,335,800	—	—	—		3.956
4,258,199	—	6,763,141	1,549,400	1,398,800	4,878,000	1,819,700		4.005
7,481,369	—	7,031,600	—	181,500	6,015,000	8,418,800		4.356
4,836,750	4,223,100	55,611,400	13,351,900	—	5,242,300	—		4.015
—	—	1,230,800	—	—	—	—		4.000
—	—	127,900	—	—	—	299,500		3.439
956,500	—	—	11,290,000	—	—	—		3.825
—	—	—	—	31,184	—	184,100		3.258
30,366,300	569,300	107,893,900	1,051,400	1,091,000	11,959,900	3,601,000		4.061
25,246,000	—	104,052,600	1,051,400	980,000	7,886,500	943,500		4.072
4,137,000	—	50,816,700	52,900	980,000	—	943,500		4.075
2,902,000	—	25,056,700	8,000	—	3,630,400	—		4.080
872,000	—	1,071,200	—	—	—	—		4.189
17,335,000	—	27,108,000	990,500	—	4,256,100	—		4.034
5,120,300	569,300	3,841,300	—	111,000	4,073,400	2,657,500		3.984
95	8	337	51	9	48	85		

Ⅱ 市債種類別

（單位圓）

種別	證券發行債				銀行其他借入金
	銀行引受發行	大藏省預金部引受發行	厚生省簡易保險局引受發行	計	
合計	262,202,441	18,092,000	174,190,959	454,485,400	48,622,218
一般行政關係	106,393,241	6,641,000	97,279,659	210,313,900	34,209,130
普通經濟	18,601,000	5,471,000	23,682,959	47,754,959	7,153,850
教育	11,524,500	4,795,000	13,058,900	29,378,400	6,814,750
土木	4,679,400	—	6,009,300	10,688,700	75,500
社會	—	—	1,062,700	1,062,700	—
失業應急	—	—	—	—	107,900
産業	—	676,000	—	676,000	—
小賣市場	4,800	—	1,271,000	1,275,800	—
保健	629,400	—	2,281,059	2,910,459	155,700
其の他	1,762,900	—	—	1,762,900	—
下水道	19,674,241	1,170,000	12,896,800	33,741,041	6,321,430
港灣	28,213,300	—	7,705,100	35,918,400	8,094,000
都市計畫	39,854,700	—	51,636,100	91,490,800	12,639,850
商科大學	—	—	1,230,800	1,230,800	—
質舖	—	—	127,900	127,900	—
中央市場	50,000	—	—	50,000	—
轉貨	—	—	—	—	—
公企業關係	155,809,200	11,451,000	76,911,300	244,171,500	14,413,088
電氣關係	138,501,400	11,451,000	69,605,600	219,558,000	7,886,500
供給	54,536,500	2,146,000	34,460,400	91,142,900	—
軌道	46,609,700	—	10,730,200	57,339,900	3,630,400
自動車	1,674,200	—	11,612,000	13,286,200	—
高速鐵道	35,681,000	9,305,000	12,803,000	57,789,000	4,256,100
上水道	17,307,800	—	7,305,700	24,613,500	6,526,588
借入先別に依る未償還額の總未償還額に對する千分比	436	30	289	755	81

竝事業別調

（昭和15年度末）

借入金				合計	事業別未償還額の總未償還額に對する千分比
大藏省預金部資金借入金	厚生省簡易保險局積立金借入金	大阪府借入金	計		
88,937,200	10,078,180	2,184	147,639,782	602,125,182	1,000
83,193,800	6,136,438	2,184	123,541,552	333,855,452	554
43,184,200	1,109,370	—	51,447,420	99,202,379	165
22,009,400	—	—	28,824,150	58,202,550	97
675,800	—	—	751,300	11,440,000	19
7,935,900	—	—	7,935,900	8,998,600	15
6,811,100	135,542	—	7,054,542	7,054,542	12
315,000	433,452	—	748,452	1,424,452	2
200,100	90,376	—	290,476	1,566,276	3
1,901,100	450,000	—	2,506,800	5,417,259	9
3,335,800	—	—	3,335,800	5,098,700	8
5,205,500	598,999	—	12,125,929	45,866,970	76
8,600,300	3,471,569	—	20,165,869	56,084,269	93
14,401,200	—	—	27,041,050	118,531,850	197
—	—	—	—	1,230,800	2
299,500	—	—	299,500	427,400	1
11,290,000	956,500	—	12,246,500	12,296,500	20
213,100	—	2,184	215,284	215,284	0
5,743,400	3,941,742	—	24,098,230	268,269,730	446
2,974,900	3,941,742	—	14,803,142	234,361,142	389
1,976,400	2,291,742	—	4,268,142	95,411,042	158
8,000	241,300	—	3,879,700	61,219,600	102
—	1,408,700	—	1,408,700	14,694,900	24
990,500	—	—	5,246,600	63,035,600	105
2,768,500	—	—	9,295,088	33,908,588	57
147	17	0	245	1,000	

Ⅲ 經濟別起債並償還豫定額調

（單位圓）

種別	昭和十六年度始現在額	昭和十六年度起債豫定額	昭和十六年度償還豫定額	昭和十六年度末現在見込額
一般行政關係	333,855,452	29,880,400	15,029,516	348,706,336
教育	59,433,350	5,605,600	2,582,240	62,456,710
土木	11,440,000	582,000	455,600	11,566,400
保健	5,417,259	690,000	261,530	5,845,729
社會	16,480,542	691,000	1,106,340	16,065,202
產業	15,287,228	—	995,336	14,291,892
其他	5,098,700	—	234,100	4,864,600
轉貸	215,284	—	31,284	184,000
下水道	45,866,970	4,229.800	1,565,975	48,530,795
港灣	56,084,269	9,472,500	3,039,411	62,517,358
都市計畫	118,531,850	8,609.500	4,757,700	122,383,650
公企業關係	268,269,730	18,060,000	15,034,203	271,295,527
電氣	234,361,142	12,450,000	11,998,664	234,812,478
供給	95,411,042	1,000,000	5,666,664	90,744,378
軌道	61,219,600	—	3,827,700	57,391,900
自動車	14,694,900	—	1,879.800	12,815,100
高速鐵道	63,035,600	11,450,000	624,500	73,861,100
上水道	33,908,588	5,610,000	3,035,539	36,483,049
合計	602,125,182	47,940,400	30,063,719	620,001,863

備考　本表に於ける昭和十六年度始現在額は同年度始現在起債濟未償還額のみを又昭和十六年度起債豫定額並償還豫定額は單に昭和十六年度豫算額を計上し殊に起債豫定額中には前年度起債豫定額中本年度に繰越起債するものを除外した。從つて（X）表中の昭和十六年度債額とは一致しない。

（単位圓）

V　経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利拂期
總　計		701,007,295	98,882,113	602,125,182			
			A　普　通　經				
普通經濟關係合計		116,072,494	16,870,115	99,202,379			
			(1)　教　育				
合　計		64,528,850	6,326,300	58,202,550			
第八回教育公債	昭和 12. 3. 1	6,082,000	1,217,000	4,865,000	年 4分	100.00	3.1 9.1
第九回教育公債	9. 5.31	2,519,000	256,000	2,263,000	4分2厘5毛	98.00	3.1 9.1
第十回教育公債	10. 5.31	689,000	31,000	658,000	4分2厘5毛	99.75	3.1 9.1
第十二回教育公債	11.11.13	2,609,000	302,000	2,307,000	4分	100.00	3.1 9.1
第十三回教育公債	11. 9.25	1,888,100	375,900	1,512,200	4分	100.00	6.1 12.1
第十四回教育公債	14. 5.29	5,283,500	—	5,283,500	4分2厘	100.00	3.1 9.1
い號公債	10. 8.23	3,965,000	1,670,000	2,295,000	4分2厘5毛	100.00	6.1 12.1
ち號公債	10. 5.31	2,212,000	95,200	2,116,800	4分2厘5毛	99.75	3.1 9.1
り號公債	10. 5.31	1,584,000	112,500	1,471,500	4分2厘5毛	99.75	3.1 9.1
か號公債	11.12.23	5,672,000	877,000	4,795,000	4分	100.00	3.1 9.1

市　債　明　細　（昭和15年度末）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
						699,158,947.01
普　通　關　係						
						115,977,256.94
事　業						
						64,467,179.25
昭和 13. 3. 1	昭和 27. 3. 1	15ヶ年	定額抽籤	市　稅	校圃設備借入金借替償還資金に充當したる4分5厘利付第八回教育公債を低利に借替	6,082,000.00
12. 3. 1	29. 3. 1	18	〃	〃	小學校設備費	2,468,620.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市稅、募債金	實業學校及勤勞學校改築費	687,277.50
13. 3. 1	35. 3. 1	23	〃	〃	小學校設備費	2,609,000.00
12.12. 1	24.12. 1	13	〃	市　稅	第六回教育公債（小學校設備費）を低利借替	1,888,100.00
18. 3. 1	32. 3. 1	15	〃	市稅、募債金	第五次小學校及中等學校設備費	5,283,500.00
11.12. 1	23.12. 1	13	〃	市　稅	第三回教育公債を低利に借替たる五分利付い號公債を低利に借替	3,965,000.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市稅、募債金	教育施設災害復舊費	2,206,431.75
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	〃	1,580,000.00
12. 9. 1	32. 3. 1	20	〃	〃	第七、十一回教育公債（小學校設備費）を低利に借替	5,672,000.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			(1) 教			育	
第二回甲號復興公債	昭和 11. 7.20	1,226,000	18,000	1,208,000	年 4分1厘	100.00	6.1 12.1
第三回甲號復興公債	13. 5.30	612,200	8,800	603,400	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第四回甲號復興借入金	14. 5.27	146,200	2,200	144,000	3分4厘	—	5.27 11.27
甲號復興借入金	16. 2.26	915,000	—	915,000	4分1厘	—	2.26 8.26
第三十八回大藏省預金部資金借入金	7. 4.15	273,400	89,500	183,900	3分6厘	—	3.1 9.1
第五十四回大藏省預金部資金借入金	7.12.20	80,600	27,600	53,000	3分2厘	—	3.1 9.1
第七十九回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	158,500	38,000	120,500	3分2厘	—	2.1 8.1
第八十九回大藏省預金部資金借入金	10. 4.30	408,000	91,100	316,900	3分2厘	—	2.1 8.1
第九十八回大藏省預金部資金借入金	10. 8.26	655,400	70,400	585,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百一回大藏省預金部資金借入金	10.11.25	3,463,900	372,300	3,091,600	3分2厘	—	5.1 11.1
第百六回大藏省預金部資金借入金	11. 3.23	703,000	146,100	556,900	3分2厘	—	2.1 8.1
第百十五回大藏省預金部資金借入金	11. 5.29	167,300	16,500	150,800	3分2厘	—	5.1 11.1
第百十六回大藏省預金部資金借入金	11. 5.27	8,415,000	445,000	7,970,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百二十三回大藏省預金部資金借入金	12. 5.27	700,000	64,200	635,800	3分2厘	—	5.1 11.1
第百三十二回大藏省預金部資金借入金	13.11.30	2,500,000	—	2,500,000	3分2厘	—	3.1 9.1
第百四十回大藏省預金部資金借入金	14. 5.26	2,500,000	—	2,500,000	3分2厘	—	3.1 9.1
第百四十五回大藏省預金部資金借入金	15. 5.30	3,345,000	—	3,345,000	3分2厘	—	2.1 8.1
第十五回教育借入金	16. 5.27 16. 5.31	5,433,750	—	5,433,750	4分1厘	—	5.27 11.27
第十五回教育短期借入金	16. 5.30	322,000	—	322,000	3分4厘	—	5.30 11.30

市　債　明　細　(續1)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業	(續)		
昭和 14.12. 1	昭和 30.12. 1	ヶ年 17	定額抽籤	市税、募債金	第七十一回教育公債（小學校設備費）を低利に借替	1,226,000.00
15. 3. 1	29. 3. 1	15	〃	〃	中等學校、小學校復興費	612,200.00
14.11.27	34.11.27	21	定額	市税、授業料	小學校復興費	146,200.00
17. 2.26	30. 2.26	14	〃	市税、募債金	甲號復興公債を借替	915,000.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	〃	市税	小學校設備費	273,400.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	〃	〃	〃	80,600.00
11. 8. 1	28. 2. 1	17	〃	〃	〃	158,500.00
11. 8. 1	29. 2. 1	18	〃	〃	〃	408,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	小學校設備費（8,9,10年度事業）	655,400.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	授業料、國庫補助金、利子補給金、市税	小學校復興費	3,463,900.00
11. 8. 1	30. 2. 1	19	〃	市税	小學校設備費	703,000.00
14. 5. 1	29.11. 1	16	〃	〃	中等學校復興費	167,300.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	授業料、國庫補助金、利子補給金、市税	小學校復興費	8,415,000.00
14. 5. 1	30.11. 1	17	〃	市税	中等學校復興費	700,000.00
16. 9. 1	31. 3. 1	15	〃	授業料、國庫補助金、國庫補給金、市税	小學校復興費	2,500,000.00
16. 9. 1	31. 3. 1	15	〃	授業料、國庫補助金、市税	〃	2,500,000.00
17. 8. 1	32. 2. 1	15	〃	〃	〃	3,345,000.00
18. 5.27	31. 5.27	14	〃	市税、募債金	中等學校及第五次小學校設備費	5,433,750.00
—	21. 3.31	—	〃	市税	〃	322,000.00

（単位圓）

經　濟　別

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	發行價格	利拂期
			(2)	土		木	
合計		13,244,900	1,804,900	11,440,000			
街路改良事業公債	昭和 9.12. 5	1,617,000	409,000	1,208,000	年 4分2厘	99.00	3.1 9.1
	10. 3.28	930,000	215,000	715,000	4分2厘	99.60	3.1 9.1
第二回街路改良事業公債	10. 3.28	793,000	215,000	578,000	4分2厘	99.60	3.1 9.1
	11. 7.20	980,000	162,000	818,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
第三回街路改良事業公債	11.10.15	1,021,000	161,000	860,000	4分	100.00	3.1 9.1
第五回土木事業公債	11. 7.20	354,000	8,000	346,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
	11.11.13	1,038,000	24,000	1,014,000	4分	100.00	3.1 9.1
第六回土木事業公債	11.11.13	1,207,000	28,000	1,179,000	4分	100.00	3.1 9.1
第七回土木事業公債	13. 5.27	364,300	8,500	355,800	4分2厘	100.00	3.1 9.1
丙號復興公債	11.11.13	1,616,000	24,000	1,592,000	4分	100.00	3.1 9.1
に號公債	11.11.26	1,630,100	265,800	1,364,300	4分	100.00	3.1 9.1
ち號公債	10. 5.31	688,300	29,700	658,600	4分2厘5毛	99.75	3.1 9.1
第二十七回大藏省預金部資金借入金	6. 2.20	135,700	44,300	91,400	3分6厘	—	3.1 9.1
第三十九回大藏省預金部資金借入金	7. 4.15	106,200	31,800	74,400	3分6厘	—	3.1 9.1
第五十五回大藏省預金部資金借入金	7.12.20	28,600	8,300	20,300	3分2厘	—	3.1 9.1
第五十六回大藏省預金部資金借入金	7.12.26	158,200	50,800	107,400	3分2厘	—	3.1 9.1

市　債　明　細　(續2)

債還期限 始期	債還期限 終期	債還期限 期間	債還方法	債還財源	起債目的	實收額
事			業			
						13,220,097.00
昭和 11. 3. 1	昭和 28. 3. 1	18ヶ年	定額抽籤	市稅 特別賦課金	街路改良事業短期借入金借替（第二次街路改良事業費）	1,600,830.00
11. 3. 1	29. 3. 1	19	〃	市稅	第二次街路改良事業費	926,280.00
12. 3. 1	36. 3. 1	25	〃	特別賦課金 土地賣却代	第三次街路改良事業費	789,828.00
12.12. 1	35.12. 1	24	〃	〃	第二回街路改良事業借入金借替（第三次街路改良事業費）	980,000.00
13. 3. 1	29. 3. 1	17	〃	市稅	4分5厘利付街路改良事業公債借替（第二次街路改良事業費）	1,021,000.00
15.12. 1	30.12. 1	16	〃	市稅、電氣軌道利益金、募債金	第五回土木事業短期借入金借替（橋梁改築費）	354,000.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	市稅、電氣軌道利益金、港灣收入、募債金	橋梁改築費	1,038,000.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	市稅、募債金、土地賣却代、水道使用料	水害防止事業費	1,207,000.00
16. 3. 1	29. 3. 1	14	〃	市稅、電氣軌道利益金、港灣收入、募債金	橋梁改築費	364,300.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	市稅、受益者負擔金、募債金	災害復興土木事業費	1,616,000.00
13. 3. 1	29. 3. 1	17	〃	市稅	街路改良事業公債を借替たる4分5厘利付に號公債を低利に借替（第二次街路改良事業費）	1,630,100.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市稅、募債金	災害土木復舊費	686,559.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	定額	市稅	第二次街路改良事業費	135,700.00
10. 9. 1	26. 3. 1	16	〃	〃	〃	106,200.00
10. 9. 1	27. 3. 1	17	〃	〃	〃	28,600.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	〃	〃	産業開發府縣道改修事業費	158,200.00

（単位圓）

経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利払期
			(2)　土　　木				
第八十四回大蔵省預金部資金借入金	昭和 10. 2.20	335,000	74,800	260,200	年 3分2厘	—	2.1 8.1
第百回大蔵省預金部資金借入金	10. 8.26	136,700	14,600	122,100	3分2厘	—	5.1 11.1
産業開發府縣道改修事業費借入金	8. 5.31	105,800	30,300	75,500	3分4厘	—	5.1 11.28
			(3)　社　　會				
合　計		10,724,700	1,726,100	8,998,600			
た號公債	昭和 12. 9. 1	1,279,400	216,700	1,062,700	年 4分	100.00	3.1 9.1
第七回大蔵省預金部資金借入金	大正 15. 5. 1	500,000	454,500	45,500	3分6厘	—	3.1 9.1
第九回大蔵省預金部資金借入金	15. 7.26	117,000	75,000	42,000	3分6厘	—	3.1 9.1
第十回大蔵省預金部資金借入金	昭和 2. 3. 7	510,000	422,500	87,500	3分6厘	—	3.1 9.1
第十一回大蔵省預金部資金借入金	2. 9. 1	50,000	41,500	8,500	3分6厘	—	3.1 9.1
第十五回大蔵省預金部資金借入金	3. 4.25 3. 6. 5	709,500	182,500	527,000	3分6厘	—	3.1 9.1
第十六回大蔵省預金部資金借入金	3. 8.10	155,000	89,000	66,000	3分6厘	—	3.1 9.1
第四十六回大蔵省預金部資金借入金	7. 5. 2	4,500	1,800	2,700	3分6厘	—	3.1 9.1

市　債　明　細　(續3)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
事　業　(續)						
昭和 11. 8. 1	昭和 29. 3. 1	18 ヶ年	定額	特別賦課金 土地賃却代	第三次街路改良事業費	335,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	特別賦課金 市税	災害復興土木事業費	136,700.00
8. 5.28	26.11.28	19	〃	〃	産業開發府縣道改修事業費	105,800.00
事　業						
						10,724,700.00
昭和 14. 3. 1	昭和 32. 3. 1	19 ヶ年	定額 抽籤	市税、住宅及共同宿泊所使用料	第一、四、七、十七、十九回簡易生命保險積立金借入金及舊町村引繼債借替（住宅、共同宿泊所建設費及不良住宅地區改良事業費並職業紹介所建設費）	1,279,400.00
2. 9. 1	17. 3. 1	15	定額	住宅料	住宅建設費	500,000.00
2. 9. 1	21. 3. 1	19	〃	共同宿泊所使用料	共同宿泊所建設費	117,000.00
2. 9. 1	18. 3. 1	16	〃	住宅料	住宅建設及地方改善費	510,000.00
3. 9. 1	18. 3. 1	15	〃	〃	住宅建設費（融和施設）	50,000.00
4. 9. 1	33. 3. 1	29	〃	市税 住宅使用料 不動産賃却代	不良住宅地區改良事業費	709,500.00
4. 9. 1	22. 3. 1	18	〃	共同宿泊所使用料	海員共同宿泊所建設費	155,000.00
7. 9. 1	26. 3. 1	19	〃	市税	職業紹介所建設費	4,500.00

（単位圓）

経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利払期
			(3)　社				會
第五十九回大藏省預金部資金借入金	昭和 8. 3.10	100,000	35,000	65,000	年 3分2厘	—	3.1 9.1
第七十四回大藏省預金部資金借入金	9. 4.20	44,000	13,100	30,900	3分2厘	—	5.1 11.1
第七十五回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	70,000	10,400	59,600	3分2厘	—	5.1 11.1
第八十七回大藏省預金部資金借入金	10. 3.22	306,500	32,900	273,600	3分2厘	—	5.1 11.1
第九十回大藏省預金部資金借入金	10. 5. 1	381,000	41,000	340,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第九十一回大藏省預金部資金借入金	10. 5. 1	41,100	9,800	31,300	3分2厘	—	5.1 11.1
第九十二回大藏省預金部資金借入金	10. 5.20	30,000	3,200	26,800	3分2厘	—	5.1 11.1
第九十三回大藏省預金部資金借入金	10. 5.20	35,800	4,500	31,300	3分2厘	—	5.1 11.1
第九十四回大藏省預金部資金借入金	10. 5.20	132,400	31,700	100,700	3分2厘	—	5.1 11.1
第百十一回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	45,000	2,400	42,600	3分2厘	—	5.1 11.1
第百十二回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	50,000	2,600	47,400	3分2厘	—	5.1 11.1
第百十八回大藏省預金部資金借入金	12. 4.30	270,000	—	270,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百十九回大藏省預金部資金借入金	12. 4.30	235,000	—	235,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百二十七回大藏省預金部資金借入金	13. 4.11	100,000	—	100,000	3分2厘	—	5.1 11.1

市　債　明　細　(續4)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
事　業　(續)						
昭和 8. 9. 1	昭和 27. 3. 1	19ヶ年	定額	市　税	託兒所創設費	100,000.00
9. 5. 1	27.11. 1	19	〃	〃	職業紹介所建設費	44,000.00
13. 5. 1	27.11. 1	15	〃	市税 住宅使用料 不動産賣却代	不良住宅地區改良事業費	70,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	〃	306,500.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	市　税	住宅災害復舊費	381,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	社會事業諸施設災害復舊費	41,100.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	託兒所建設費	30,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	職業紹介所建設費	35,800.00
10.11. 1	28.11. 1	19	〃	市税、共同宿泊所使用料	共同宿泊所改築費	132,400.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	市　税	託兒所建設費	45,000.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	住宅使用料 不動産賣却代 市　税	不良住宅地區改良事業費	50,000.00
16. 5. 1	30.11. 1	15	〃	市　税	託兒所、市民館、勞働者更生訓練所創設費	270,000.00
16. 5. 1	30.11. 1	15	〃	住宅使用料 不動産賣却代 市　税	不良住宅地區改良事業費	235,000.00
17. 5. 1	31.11. 1	15	〃	〃	〃	100,000.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			(3) 計				會
第百二十八回大藏省預金部資金借入金	昭和 13. 4.11	46,000	5,600	40,400	年 3分2厘	—	5.1 11.1
第百三十三回大藏省預金部資金借入金	14. 4.20	430,000	50,400	379,600	3分2厘	—	5.1 11.1
第百三十五回大藏省預金部資金借入金	14. 4.20	100,000	—	100,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百四十一回大藏省預金部資金借入金	15. 5.30	100,000	—	100,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百四十六回大藏省預金部資金借入金	16. 3.31	642,500	—	642,500	3分2厘	—	5.1 11.1
第百四十七回大藏省預金部資金借入金	16. 4.21	4,240,000	—	4,240,000	3分2厘	—	5.1 11.1
			(4) 失　業　應				
合　計		10,677,100	3,622,558	7,054,542			
第十七回大藏省預金部資金借入金	昭和 4. 2.20	396,000	247,000	149.000	3分6厘	—	3.1 9.1
第二十回大藏省預金部資金借入金	5. 4.10	456,700	249,200	207,500	3分6厘	—	3.1 9.1
第三十一回大藏省預金部資金借入金	6. 2.20	663,000	284,600	378,400	3分6厘	—	3.1 9.1
第三十三回大藏省預金部資金借入金	6. 5.25	290,000	255,500	34,500	3分6厘	—	3.1 9.1
第三十五回大藏省預金部資金借入金	7. 2.10	271,900	118,000	153,900	3分6厘	—	3.1 9.1
第三十六回大藏省預金部資金借入金	7. 2.10	260,600	136,100	124,500	3分6厘	—	3.1 9.1
第四十三回大藏省預金部資金借入金	7. 5. 3	263,000	227,100	35,900	3分6厘	—	3.1 9.1

市　債　明　細　(續5)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
事　業　(續)						
昭和 13. 5. 1	昭和 31.11. 1	19ヶ年	定　額	市　稅	託兒所建設費	46,000.00
14. 5. 1	27.11. 1	14	〃	市稅 寮舍使用料	軍需勞務青年寮創設費	430,000.00
18. 5. 1	32.11. 1	15	〃	市稅 住宅使用料 不動產賣却代	不良住宅地區改良事業費	100,000.00
17. 5. 1	33.11. 1	17	〃	〃	〃	100,000.00
18. 5. 1	34.11. 1	17	〃	〃	〃	642,500.00
17. 5. 1	34.11. 1	18	〃	住宅使用料 市稅	勞務者住宅建設費	4,240,000.00
急　事　業						
						10,677,100.00
昭和 4. 9. 1	昭和 23. 3. 1	19ヶ年	定　額	市　稅	第四回失業救濟土木事業費（道路修築、水路浚渫及修築）	396,000.00
5. 9. 1	24. 3. 1	19	〃	〃	第五回失業救濟土木事業費（道路修築、道路築造、水路開鑿、水路浚渫及修築）	456,700.00
6. 9. 1	25. 3. 1	19	〃	〃	第七回失業救濟土木事業費（道路築造）	663,000.00
7. 9. 1	17. 3. 1	10	〃	土地賣却代	第八回失業救濟土木事業費（鮫江川改修）	290,000.00
7. 9. 1	25. 3. 1	18	〃	市　稅	第九回失業救濟土木事業費（道路修築、小公園建設、水路浚渫及修築）	271,900.00
7. 9. 1	25. 3. 1	18	〃	市稅 特別賦課金	第十回失業救濟土木事業費（路面鋪裝）	260,600.00
7. 9. 1	17. 3. 1	10	〃	土地賣却代	第八回失業救濟土木事業費（鮫江川改修）	263,000.00

（単位圓）

経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利拂期
			(4)	失　業		應	
第四十五回大藏省預金部資金借入金	昭和 7. 5.25	631,500	244,200	387,300	3分6厘	—	3.1 9.1
第五十二回大藏省預金部資金借入金	7.12. 1	206,300	73,400	132,900	3分2厘	—	3.1 9.1
第六十一回大藏省預金部資金借入金	8. 3.27	200,000	44,500	155,500	3分2厘	—	3.1 9.1
第六十二回大藏省預金部資金借入金	8. 4.15	1,105,000	245,400	859,600	3分2厘	—	3.1 9.1
第六十四回大藏省預金部資金借入金	8. 4.15	176,900	39,300	137,600	3分2厘	—	3.1 9.1
第六十六回大藏省預金部資金借入金	8. 5.31	332,400	77,300	255,100	3分2厘	—	3.1 9.1
第七十三回大藏省預金部資金借入金	9. 3.20	1,740,000	489,300	1,250,700	3分2厘	—	3.15 9.15
第七十六回大藏省預金部資金借入金	9. 5.21	305,000	67,700	237,300	3分2厘	—	3.15 9.15
第七十七回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	204,700	62,600	142,100	3分2厘	—	3.15 9.15
第七十八回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	17,900	3,400	14,500	3分2厘	—	3.15 9.15
第八十二回大藏省預金部資金借入金	10. 2.20	1,031,600	290,400	741,200	3分2厘	—	3.1 9.1
第百四回大藏省預金部資金借入金	11. 3.23	691,200	223,700	467,500	3分2厘	—	3.1 9.1
第百二十一回大藏省預金部資金借入金	12. 5.27	566,000	120,400	445,600	3分2厘	—	3.1 9.1
第百三十回大藏省預金部資金借入金	13. 4.11	180,700	21,800	158,900	3分2厘	—	3.1 9.1
第百三十八回大藏省預金部資金借入金	14. 5.26	371,000	29,400	341,600	3分2厘	—	3.1 9.1

市　債　明　細　(続6)

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
急　事　業　（続）						
昭和 7. 9. 1	昭和 26. 3. 1	19ヶ年	定　額	市税 特別賦課金	第十一回失業救済土木事業費（路面鋪装、道路修築、水路埋立、小公園建設、水路浚渫及修築）	631,500.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	〃	市　税	第十二回失業救済土木事業費（道路改修並鋪装）	206,300.00
12. 9. 1	27. 3. 1	15	〃	市税 給水料	第十三回失業應急事業並小額給料生活者應急事業費（道路鋪装、道路修築、堂島運河改修、十三間川浚渫、官廳受託事務並公共團體事務従業者手當）	200,000.00
12. 9. 1	27. 3. 1	15	〃	〃	〃	1,105,000.00
12. 9. 1	27. 3. 1	15	〃	〃	第十四回失業應急事業費（豊里、天王寺、桃ヶ池、田邊、大阪城公園設備及古川改修）	176,900.00
12. 9. 1	27. 3. 1	15	〃	〃	〃	332,400.00
9. 9.15	28. 3.15	19	〃	市税 特別賦課金 給水料	第十五回失業應急事業費（道路鋪装、道路河川修築、橋梁改築、水路浚渫及修築）	1,740,000.00
12. 9.15	27. 3.15	15	〃	〃	第十三回失業應急事業費借入金の一部借替	305,000.00
9. 9.15	28. 3.15	19	〃	市税 特別賦課金	第十六回失業應急事業費（街路鋪装、道路修築）	204,700.00
12. 9.15	27. 3.15	15	〃	〃	第十三回失業應急事業費借入金の一部借替	17,900.00
10. 9. 1	29. 3. 1	19	〃	市税 特別賦課金 水道使用料	第十七回失業應急事業費（街路鋪装、道路修築、河川改修、橋梁改築、水路浚渫及修築）	1,031,600.00
11. 9. 1	30. 3. 1	19	〃	〃	第十九回失業應急事業費（街路鋪装、道路修築、河川改修、水路浚渫及修築）	691,200.00
12. 9. 1	31. 3. 1	19	〃	〃	第二十回失業應急事業費（街路鋪装、河川改築、下水管渠築造、道路修築）	566,000.00
13. 9. 1	32. 3. 1	19	〃	〃	第二十一回失業應急事業費（街路鋪装、道路修築、下水管渠築造）	180,700.00
14. 9. 1	33. 3. 1	19	〃	〃	第二十二回失業應急事業費（土木事業、下水道事業）	371,000.00

（単位圓）

経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利払期
			(4) 失　業　應				
第三十回簡易生命保険積立金借入金	昭和 13.12.16	147,100	11,558	135,542	年 4分1厘	—	3.31 9.30
第十八回失業應急事業費借入金	10. 5.28	168,600	60,700	107,900	3分4厘	—	5.28 11.28
			(5) 產				
合　計		1,604,600	180,148	1,424,452			
か號公債	昭和 11.12.23	762,000	86,000	676,000	年 4分	100.00	3. 1 9. 1
第百三十六回大藏省預金部資金借入金	14. 4.20	342,000	27,000	315,000	3分2厘	—	5.1 11.1
郵便年金積立金借入金	11. 5.29	500,600	67,148	433,452	4分3厘	—	3.31
			(6) 小　賣　市				
合　計		2,347,700	781,424	1,566,276			
ち號公債	昭和 10. 5.31	5,000	200	4,800	年 4分2厘5毛	99.75	3. 1 9. 1
た號公債	12. 9. 1	1,791,200	520,200	1,271,000	4分	100.00	3. 1 9. 1
第四回大藏省預金部資金借入金	13. 3.31	288,000	244,000	44,000	3分6厘	—	3. 1 9. 1
第九十一回大藏省預金部資金借入金	10. 5. 1	53,500	6,300	47,200	3分2厘	—	5. 1 11. 1
第百三回大藏省預金部資金借入金	11. 3.23	115,000	6,100	108,900	3分2厘	—	5. 1 11. 1
第二十六回簡易生命保険積立金借入金	11. 5.29	95,000	4,624	90,376	4分3厘	—	3.31 9.30

市　債　明　細　(続7)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	実収額
		急　事　業　(續)				
昭和 14. 9.30	昭和 32. 3.31	18ヶ年	定額	市税 特別賦課金 水道使用料	第二十一回失業應急事業費	147,100.00
14. 5.28	28.11.28	15	〃	市税	第十八回失業應急事業費（平野川改修）	168,600.00
		業				1,604,600.00
昭和 12. 9. 1	昭和 32. 3. 1	20ヶ年	定額 抽籤	屠場使用料 募債金	屠場移轉改築費	762,000.00
14. 5. 1	32.11. 1	19	定額	市税 住宅使用料	小工業住宅創設費	342,000.00
12. 3.31	35. 3.31	24	年賦	家畜市場使用料 屠場使用料 不動産賣却代	家畜市場創設費	500,600.00
		場　事　業				2,347,700.00
昭和 15. 3. 1	昭和 30. 3. 1	16ヶ年	定額 抽籤	市税	櫻宮市場災害復舊費	5,000.00
14. 3. 1	29. 3. 1	16	〃	市税 公設市場使用料	第二、五、八、十二、十四、十八、二十二回簡易生命保険積立金借入金借替（小賣市場建設費）	1,791,200.00
大正 13. 9. 1	18. 3. 1	19	定額	市税 公設市場使用料 雜收入	公設市場建設費	288,000.00
昭和 14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	市税	公設市場災害復舊費	53,500.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	市税 公設市場使用料	公設市場復興費	115,000.00
15. 9.30	30. 3.31	15	半年賦	〃	〃	95,000.00

（単位圓）

經　濟　別

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	發行價格	利拂期
			(7) 保			健	
合計		6,155,344	738,085	5,417,259			
保健公債	昭和 11.9.25	356,100	15,400	340,700	年 4分	100.00	6.1 12.1
い號公債	10.8.23	64,400	64,400	—	4分2厘5毛	100.00	6.1 12.1
ろ號公債	11.7.27	23,000	17,700	5,300	4分	100.00	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	826,144	199,385	626,759	4分	100.00	3.1 9.1
も號公債	10.3.28	296,100	12,700	283,400	4分2厘5毛	99.60	3.1 9.1
よ號公債	14.5.29	1,009,800	19,900	989,900	4分2厘	100.00	3.1 9.1
た號公債	12.9.1	749,600	85,200	664,400	4分	100.00	3.1 9.1
塵芥燒却場增改築借入金	9.5.31	200,000	44,300	155,700	3分4厘	—	5.31 11.30
第四十二回大藏省預金部資金借入金	7.4.11	150,000	48,100	101,900	3分6厘	—	3.1 9.1
第六十回大藏省預金部資金借入金	8.3.10	120,000	42,000	78,000	3分2厘	—	3.1 9.1
第七十四回大藏省預金部資金借入金	9.4.20	349,900	105,300	244,600	3分2厘	—	5.1 11.1
第八十八回大藏省預金部資金借入金	10.3.22	135,000	14,500	120,500	3分2厘	—	5.1 11.1
第九十一回大藏省預金部資金借入金	10.5.1	37,200	4,200	33,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百回大藏省預金部資金借入金	10.8.26	108,100	11,600	96,500	3分2厘	—	5.1 11.1
第百二回大藏省預金部資金借入金	10.11.25	113,500	12,200	101,300	3分2厘	—	5.1 11.1

市　債　明　細　(續8)

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業			
						6,154,591.00
昭和 12.12.1	昭和 22.12.1	11ヶ年	定額抽籤	市稅 傳染病院使用料 募債金	傳染病院改築費に充當したる五分利付保健公債を借替	356,100.00
11.12.1	15.12.1	5	〃	市稅	第二回整理公債借替資金（傳染病院火葬場營繕費並塵芥燒却場設置費）たる舊い號公債を低利に借替	64,400.00
12.12.1	16.12.1	5	〃	産院使用料	第六回簡易生命保險積立金借入金借替資金（元今宮町公民病院建設費）	23,000.00
13.3.1	29.3.1	17	〃	市稅 傳染病院使用料	第十五、十六、二十三回簡易生命保險積立金借入金借替資金（塵芥燒却場增改築費並傳染病院改築費）	826,144.00
15.3.1	30.3.1	16	〃	市稅 募債金	保健施設災害復舊費	295,347.00
16.3.1	32.3.1	17	〃	墓地使用料、市一般歲入、募債金	公園墓地新設並結核療養所擴張費	1,009,800.00
14.3.1	31.3.1	18	〃	市稅 國庫補助金	第二十一回簡易生命保險積立金借入金借替（結核療養所擴張費）	749,600.00
9.11.30	28.11.30	20	定額	市稅	塵芥燒却場增改築費	200,000.00
9.9.1	26.3.1	17	〃	市稅 葬儀所使用料 不動産賣却代	火葬場及附屬建物設置費	150,000.00
8.9.1	27.3.1	19	〃	市稅、結核相談所及同保養所使用料並手數料	結核相談所及同保養所創設費	120,000.00
9.5.1	27.11.1	19	〃	市稅 産院使用料	産院改築費	349,900.00
14.5.1	28.11.1	15	〃	市稅	市民病院附屬建物改築費	135,000.00
14.5.1	28.11.1	15	〃	〃	保健施設復舊費	37,200.00
14.5.1	28.11.1	15	〃	〃	消毒隔離所復興費	108,100.00
14.5.1	28.11.1	15	〃	〃	結核療養所復興費	113,500.00

（単位円）

経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利拂期
			(7) 保		健		
第百十八回大蔵省預金部資金借入金	昭和 12.4.30	250,000	—	250,000	年 3分2厘	—	5.1 11.1
第百二十八回大蔵省預金部資金借入金	13.4.11	36,000	4,300	31,700	3分2厘	—	5.1 11.1
第百三十七回大蔵省預金部資金借入金	14.5.26	880,500	36,900	843,600	3分2厘	—	2.1 8.1
第二十七回簡易生命保険積立金借入金	12.5.25	450,000	—	450,000	4分1厘	—	3.31 9.30
			(8) 其		他		
合　計		6,789,300	1,690,600	5,098,700	-		
い號公債	昭和 10.8.23	952,700	314,800	637,900	年 4分2厘 5毛	100.00	6.1 12.1
は號公債	9.1.25	369,100	369,100	—	4分	98.75	3.1 9.1
も號公債	10.5.31	21,500	1,000	20,500	4分2厘 5毛	99.75	3.1 9.1
り號公債	10.5.31	1,346,000	241,500	1,104,500	4分2厘 5毛	99.75	3.1 9.1
第二十六回大蔵省預金部資金借入金	6.2.20	1,500,000	302,800	1,197,200	3分8厘	—	3.1 9.1
第二十六回大蔵省預金部資金借入金	7.4.15	1,000,000	179,100	820,900	3分8厘	—	3.1 9.1
第四十四回大蔵省預金部資金借入金	7.5.25	1,000,000	178,600	821,400	3分8厘	—	3.1 9.1
第七十回大蔵省預金部資金借入金	8.11.30	600,000	103,700	496,300	3分8厘	—	3.1 9.1

市　債　明　細　（続9）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	実収額
事			業 （続）			
昭和 16. 5. 1	昭和 30.11. 1	15ヶ年	定額	市　税	市民病院建設費	250,000.00
13. 5. 1	31.11. 1	19	〃	〃	保健所創設費	36,000.00
15. 8. 1	33. 2. 1	18	〃	市　税 墓地使用料	公園墓地新設並結核療養所擴張費	880,500.00
16. 9.30	31. 3.31	15	〃	市　税	市民病院建設費	450,000.00
事			業			
						6,781,289.69
昭和 11.12. 1	昭和 22.12. 1	12ヶ年	定額抽籤	市土地貸付料	土地公債借替資金（監獄跡敷地買収費）	952,700.00
10. 3. 1	14. 3. 1	5	〃	市　税	整理公債借替資金（博覧會附帯事業費）	364,468.44
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市募債金	公會堂、工業研究所及市區廳舎災害復舊費	21,446.25
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	災害應急處理諸費	1,342,675.00
8. 9. 1	34. 3. 1	26	定額	納付金	ホテル創設費	1,500,000.00
9. 9. 1	34. 3. 1	25	〃	〃	〃	1,000,000.00
9. 9. 1	34. 3. 1	25	〃	〃	〃	1,000,000.00
10. 9. 1	34. 3. 1	24	〃	〃	〃	600,000.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			B　特　別　經				
特別經濟關係合計……		584,934,801	82,011,998	502,922,803			
			(9)　電　氣　軌				
合　計……		75,681,600	14,462,000	61,219,600			
第十九回電氣鐵道公債……	昭和 10. 3.28	519,000	—	519,000	年 4分2厘	99.60	3.1 9.1
第二十回電氣鐵道公債……	9. 5.31	3,034,000	—	3,034,000	4分2厘 5毛	98.00	3.1 9.1
第二十一回電氣鐵道公債…	10. 5.31	2,470,000	—	2,470,000	4分2厘 5毛	99.75	3.1 9.1
第二十二回電氣鐵道公債…	11. 7.20	2,412,000	—	2,412,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
第二十三回電氣鐵道公債…	12. 5.15	2,636,000	—	2,636,000	4分	100.00	3.1 9.1
第二十四回電氣鐵道公債…	13. 4.20	2,420,600	—	2,420,600	4分2厘	100.00	3.1 9.1
電　氣　公　債……	10. 3. 1	959,000	—	959,000	4分2厘	98.90	3.1 9.1
第二回電氣公債……	11. 7.20	490,000	—	490,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
第三回電氣公債……	12. 5.15	670,000	—	670,000	4分	100.00	3.1 9.1
第三回電氣公債……	14. 3.31	16,000	—	16,000	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第四回電氣公債……	13. 4.20	1,105,100	—	1,105,100	4分2厘	100.00	3.1 9.1

市　債　明　細　(續10)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
濟　關　係						
						583,181,690.07
道　事　業						
						75,516,099.50
昭和 20. 3. 1	昭和 34. 3. 1	15ヶ年	定額抽籤	電氣軌道利益金	電氣軌道事業費	516,924.00
20. 3. 1	29. 3. 1	10	〃	〃	電氣軌道事業費に充當したる舊債の昭和8年度分元金償還資金	2,973,320.00
20. 3. 1	29. 3. 1	10	〃	〃	同上昭和9年度分元金償還資金	2,463,825.00
20.12. 1	29.12. 1	10	〃	〃	同上昭和10年度分元金償還資金	2,412,000.00
22. 3. 1	31. 3. 1	10	〃	〃	同上昭和11年度分元金償還資金	2,636,000.00
23. 3. 1	28. 3. 1	6	〃	〃	同上昭和12年度分元金償還資金	2,420,600.00
20. 3. 1	30. 3. 1	11	〃	〃	電氣軌道事業費	948,451.00
20.12. 1	30.12. 1	11	〃	〃	〃	490,000.00
22. 3. 1	31. 3. 1	10	〃	〃	〃	670,000.00
22. 3. 1	34. 3. 1	13	〃	電氣軌道利益金 募　債　金	〃	16,000.00
23. 3. 1	28. 3. 1	6	〃	電氣軌道利益金	〃	1,105,100.00

（単位圓）　　経　済　別

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利払期
			(9) 電	気	軌	道	
い號公債	昭和 10. 8.23	15,998,400	5,266,900	10,731,500	年 4分2厘5毛	100.00	6.1 12.1
ろ號公債	11. 7.27	2,373,400	536,000	1,837,400	4分	100.00	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	4,727,700	766,500	3,961,200	4分	100.00	3.1 9.1
は號公債	9. 1.25	6,082,000	4,592,900	1,489,100	4分	98.75	3.1 9.1
へ號公債	11. 9. 1	17,593,000	3,130,000	14,463,000	4分	100.00	6.1 12.1
ち號公債	10. 3.28	2,421,600	105,600	2,316,000	4分2厘	99.60	3.1 9.1
れ號公債	15. 7.10 15. 7.31 15. 8.30	5,810,000	—	5,810,000	4分2厘	100.00	6.1 12.1
第十八回電氣鐵道借入金	14. 2.25	173,400	12,200	161,200	3分4厘	—	2.25 8.25
第二十五回電氣鐵道短期借入金	14. 5.27	2,156,000	—	2,156,000	3分4厘	—	5.27 11.27
第二十六回電氣鐵道短期借入金	15. 5.27	1,313,200	—	1,313,200	3分4厘	—	5.27 11.27
第六十八回大藏省預金部資金借入金	8. 5.31	11,800	3,800	8,000	3分8厘	—	3.1 9.1
第二十五回簡易生命保険積立金借入金	10.12.21	289,400	48,100	241,300	4分3厘	—	5.31 11.30

市　債　明　細　（続11）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	実収額
電　気　事　業　（続）						
昭和 11.12. 1	昭和 23.12. 1	13ヶ年	定額抽籤	電氣軌道利益金	第四、十回電氣鐵道公債借替資金（電氣軌道事業費）を低利に借替	15,998,400.00
12.12. 1	25.12. 1	14	〃	〃	五分利付舊ろ號公債借替（電氣軌道事業費）	2,373,400.00
13. 3. 1	32. 3. 1	20	〃	〃	四分五厘利付舊に號公債借替（電氣軌道事業費）	4,727,700.00
10. 3. 1	19. 3. 1	10	〃	〃	第三、十四回電氣鐵道公債借替資金（電氣軌道事業費）	6,005,966.50
12.12. 1	25.12. 1	14	〃	〃	四分五厘利付舊へ號公債借替（電氣軌道事業費）	17,593,000.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	電氣軌道事業施設災害復舊費	2,411,613.00
16.12. 1	31.12. 1	16	〃	電氣軌道利益金 募債金	電氣軌道及水道事業公債（外債）償還資金	5,810,000.00
15. 2.25	33. 2.25	19	定額	電氣軌道利益金	電氣軌道事業費	173,400.00
—	18. 3.31	—	随時	電氣軌道利益金 募債金	電氣鐵道事業費充當公債元金償還資金	2,156,000.00
—	19. 3.31	—	〃	〃	〃	1,313,200.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	定額	電氣軌道利益金	電氣軌道事業費	11,800.00
11. 5.31	29.11.30	19	〃	〃	舊は號公債を低利に借替（電氣軌道事業費）	289,400.00

（単位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			(10) 自	動	車		
合　計		15,571,400	876,500	14,694,900			
に號公債	昭和 11.11.26	629,100	98,100	531,000	年 4分	100.00	3.1 9.1
ち號公債	10. 3.28	71,400	3,100	68,300	4分2厘	99.60	3.1 9.1
第二回電氣公債	11. 7.20	931,000	59,000	872,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
第三回電氣公債	12. 5.15	580,000	39,800	540,200	4分	100.00	3.1 9.1
第三回電氣公債	14. 3.31	202,200	8,500	193,700	4分2厘	100.00	3.1 9.1
自動車事業公債	14.12. 1	11,488,000	407,000	11,081,000	4分2厘	100.00	6.1 12.1
第二十五回簡易生命保險積立金借入金	10.12.21	1,669,700	261,000	1,408,700	4分3厘	—	5.31 11.30
			(11) 電	氣	供		
合　計		112,385,700	16,974,658	95,411,042			
第九回電氣事業公債	昭和 9.12. 5	2,185,000	459,000	1,726,000	年 4分2厘	99.00	3.1 9.1
第十三回電氣事業公債	11.10.15	1,309,000	78,000	1,231,000	4分	100.00	3.1 9.1
第十四回(甲)電氣事業公債	12. 3. 1	26,818,000	5,253,000	21,565,000	4分	100.00	6.1 12.1
第十四回電氣事業公債	13.11. 1	28,149,500	3,177,300	24,972,200	4分2厘	100.00	6.1 12.1
電氣公債	10. 3. 1	3,267,000	388,000	2,879,000	4分2厘	98.90	3.1 9.1

市　債　明　細　(續12)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業			
						15,571,075.00
昭和 13. 3. 1	昭和 29. 3. 1	17 ケ年	定額抽簽	自動車事業利益金	四分五厘利付に號公債を低利に借替(自動車事業費)	629,100.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	自動車事業災害復舊費	71,075.00
13.12. 1	30.12. 1	18	〃	自動車事業利益金募債	自動車事業費	931,000.00
14. 3. 1	31. 3. 1	18	〃	〃	〃	580,000.00
15. 3. 1	34. 3. 1	20	〃	〃	第三回電氣短期借入金借替資金(自動車事業費)	202,200.00
15.12. 1	33.12. 1	19	〃	自動車事業利益金	大阪乘合自動車株式會社株式買得費に充當したる自動車事業短期借入金借替	11,488,000.00
11. 5.31	30.11.30	20	定額	〃	は號公債を低利に借替（自動車事業費）	1,669,700.00
給	事		業			
						112,323,225.00
昭和 11. 3. 1	昭和 29. 3. 1	19 ケ年	定額抽簽	電氣供給事業利益金、雜收入	第九回電氣事業短期借入金借替資金(電氣事業費)	2,163,150.00
13. 3. 1	34. 3. 1	22	〃	〃	電氣供給事業費	1,309,000.00
12.12. 1	26.12. 1	15	〃	電氣供給事業利益金	第一回電氣事業公債（大阪電燈株式會社買收費）及第二回電氣事業公債（電氣供給事業費借替資金）を借替たる第十四回電氣事業公債を借替	26,818,000.00
14.12. 1	26.12. 1	13	〃	〃	〃	28,149,500.00
11. 3. 1	30. 3. 1	20	〃	電氣供給事業利益金、雜收入	電氣供給事業費	3,231,063.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利拂期
			(11) 電	氣	供		
第二回電氣公債	昭和 11. 7.20	4,410,000	273,000	4,137,000	年4分1厘	100.00	6.1 12.1
第三回電氣公債	12. 5.15	2,750,000	189,200	2,560,800	4分	100.00	3.1 9.1
第三回電氣公債	14. 3.31	2,889,000	122,300	2,766,700	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第四回電氣公債	13. 4.20	2,156,000	123,200	2,032,800	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第五回電氣公債	14. 3.31	758,100	28,300	729,800	4分2厘	100.00	3.1 9.1
ろ號公債	11. 7.27	14,146,500	2,838,400	11,308,100	4分	100.00	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	10,465,000	1,679,600	8,785,400	4分	100.00	3.1 9.1
へ號公債	11. 9. 1	3,420,000	1,283,000	2,137,000	4分	100.00	6.1 12.1
ち號公債	10. 3.28	1,132,000	49,300	1,082,700	4分2厘	99.60	3.1 9.1
わ號公債	11. 9.25	1,229,500	146,100	1,083,400	4分	100.00	6.1 12.1
か號公債	11.12.23	2,411,000	265,000	2,146,000	4分	100.00	3.1 9.1
第六十七回大藏省預金部資金借入金	8. 5.31	78,800	25,900	52,900	3分8厘	—	3.1 9.1
第百四十四回大藏省預金部資金借入金	15. 5.30	980,000	36,500	943,500	3分6厘	—	2.1 8.1
第百四十九回大藏省預金部資金借入金	16. 5.27	980,000	—	980,000	3分6厘	—	2.1 8.1
第二十五回簡易生命保險積立金借入金	10.12.21	2,851,300	559,558	2,291,742	4分3厘	—	5.31 11.30

市　債　明　細　(續13)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
給	事	業	(續)			
昭和 13.12. 1	昭和 30.12. 1	18年	定額抽簽	電氣供給事業利益金、募債金	電氣供給事業費	4,410,000.00
14. 3. 1	31. 3. 1	18	〃	〃	〃	2,750,000.00
15. 3. 1	34. 3. 1	20	〃	〃	第三回電氣短期借入金借替資金(電氣事業費)	2,889,000.00
14. 3. 1	28. 3. 1	15	〃	〃	電氣供給事業費	2,156,000.00
15. 3. 1	34. 3. 1	20	〃	〃	〃	758,100.00
12.12. 1	26.12. 1	15	〃	電氣供給事業利益金	五分利付ろ號公債を低利に借替(電氣供給事業費)	14,146,500.00
13. 3. 1	29. 3. 1	17	〃	〃	四分五厘利付に號公債を低利に借替(電氣供給事業費)	10,465,000.00
12.12. 1	20.12. 1	9	〃	〃	四分五厘利付へ號公債を低利に借替(電氣供給事業費)	3,420,000.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	電氣供給施設災害復舊費	1,127,312.00
12.12. 1	31.12. 1	20	〃	電氣供給事業利益金、雜收入	第十一回電氣事業公債を低利に借替(電氣供給事業費)	1,229,500.00
12. 9. 1	31. 9. 1	20	〃	電氣供給事業利益金	第十二回電氣事業公債を低利に借替(電氣供給事業費)	2,411,000.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	定額	〃	電氣供給事業費	78,800.00
15. 8. 1	34. 2. 1	19	〃	〃	〃	980,000.00
16. 8. 1	34. 2. 1	18	〃	〃	〃	980,000.00
11. 5.31	30.11.30	20	〃	〃	は號公債を低利に借替（電氣供給事業費）	2,851,300.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利拂期
			(12)　高　速　鐵				
合　計		65,529,100	2,493,500	63,035,600			
第二回高速鐵道公債	昭和 10.3.28	464,000	51,000	413,000	年 4分2厘	99.60	3.1 9.1
第三回高速鐵道公債	11.7.20	6,677,000	495,000	6,182,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
第五回高速鐵道公債	11.10.15	4,127,000	304,000	3,823,000	4分	100.00	6.1 12.1
第六回高速鐵道公債	10.11.5	4,972,000	—	4,972,000	4分3厘	100.00	3.1 9.1
第七回高速鐵道公債	11.7.20	11,153,000	—	11,153,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
第八回高速鐵道公債	12.5.15	5,000,000	—	5,000,000	4分	100.00	3.1 9.1
第八回高速鐵道公債	14.3.31	4,386,400	—	4,386,400	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第十回高速鐵道公債	14.3.31	3,574,600	—	3,574,600	4分2厘	100.00	3.1 9.1
に號公債	11.11.26	9,780,000	800,000	8,980,000	4分	100.00	3.1 9.1
か號公債	11.12.23	9,482,000	177,000	9,305,000	4分	100.00	3.1 9.1
第九回高速鐵道短期借入金	13.5.27	4,256,100	—	4,256,100	3分4厘	—	5.27 11.27
第二十五回大藏省預金部資金借入金	5.4.10	1,657,000	666,500	990,500	3分8厘	—	3.1 9.1

市　債　明　細　（續14）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
道　事　業						
						65,527,244.00
昭和 11.3.1	昭和 30.3.1	19年	定額抽籤	高速鐵道利益金	第二回高速鐵道短期借入金借替資金（高速鐵道建設費）	462,144.00
12.12.1	37.12.1	26	〃	高速鐵道利益金 雜収入、募債金	第三回高速鐵道短期公債借替資金（高速鐵道建設費並同事業費の利子支拂資金）	6,677,000.00
12.12.1	34.12.1	23	〃	高速鐵道利益金	第二回（甲）高速鐵道公債借替資金	4,127,000.00
20.3.1	30.3.1	11	〃	〃	高速鐵道建設費	4,972,000.00
20.12.1	30.12.1	11	〃	高速鐵道利益金 雜収入、募債金	第七回高速鐵道借入金借替並高速鐵道建設費	11,153,000.00
21.3.1	31.3.1	11	〃	〃	高速鐵道建設費	5,000,000.00
21.3.1	34.3.1	14	〃	高速鐵道利益金 受益者負擔金、雜収入、募債金	第八回高速鐵道短期借入金借替資金（高速鐵道建設費）	4,386,400.00
21.3.1	34.3.1	14	〃	〃	高速鐵道建設費	3,574,600.00
13.3.1	35.3.1	23	〃	高速鐵道利益金	第一、二回（乙）高速鐵道公債借替資金（高速鐵道建設費及同事業債利子支拂資金）	9,780,000.00
13.3.1	29.3.1	17	〃	高速鐵道利益金 募債金	第四回高速鐵道公債借替資金（高速鐵道建設費及同事業債利子支拂資金）	9,482,000.00
—	17.3.31	—	隨時	〃	高速鐵道建設費 ——	4,256,100.00
8.9.1	24.3.1	16	定額	〃	〃	1,657,000.00

（単位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			(13) 上　水　道				
合　計		44,356,700	10,448,112	33,908,588			
第八回水道公債	昭和 13.11. 1	2,765,700	118,700	2,647,000	年 4分2厘	100.00	6.1 12.1
第九回水道公債	10. 3.28	3,178,000	170,000	3,008,000	4分2厘	99.60	3.1 9.1
第十回水道公債	9.12. 5	9.009.000	5,819,000	3.190,000	4分	99,40	3.1 9.1
第十一回水道公債	11. 7.20	3,424,300	158,500	3,265,800	4分1厘	100.00	6.1 12.1
第十二回水道公債	14. 3.31	4,217,400	140,200	4,077,200	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第十三回水道公債	15. 5.27	1,999,000	—	1,999,000	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第十五回水道公債	15. 5.27	1,445,000	—	1,445,000	4分2厘	100.00	3.1 9.1
い號公債	10. 8.23	3,126,300	2,235,100	891,200	4分2厘 5毛	100.00	6.1 12.1
ろ號公債	11. 7.27	49.500	24,600	24,900	4分	100.00	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	612,700	101,000	511,700	4分	100.00	3.1 9.1
ほ號公債	9. 1.25	874,000	759,300	114,700	4分	98,75	3.1 9.1
も號公債	10. 3,28	100,000	11,000	89,000	4分2厘	99.60	3.1 9.1
れ號公債	14. 4.21	3,350,000	—	3,350,000	4分2厘	100.00	6.1 12.1
第一回地方貸付資金借入金	2. 3.28	253.000	227,610	25,390	4分2厘	—	3.31 9.30
配水管敷設費借入金	7. 2.25	900,400	331,100	569,300	4分1毛 5糸	—	2.25 8.25

市　債　明　細　(續15)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
事　業						
						44,278,717.00
昭和 14.12. 1	昭和 27.12. 1	14 年	定額抽簽	水道使用料	第八回水道公債低利借替資金（第五回水道擴張事業費）	2,765,700.00
14. 3. 1	30. 3. 1	17	〃	〃	第五回水道擴張事業費	3,165,288.00
11. 3. 1	18. 3. 1	8	〃	〃	第七回水道公債借替資金（第三、四回水道擴張費及配水管敷設費）	8,954,946.00
13.12. 1	30.12. 1	18	〃	〃	第十一回水道借入金借替資金（第五回水道擴張費）	3,424,300.00
15. 3. 1	34. 3. 1	20	〃	水道使用料 募債金	第十二回水道短期借入金借替資金（第五回水道擴張費）	4,217,400.00
25. 3. 1	33. 3. 1	9	〃	〃	第六回水道擴張費	1,999,000.00
17. 3. 1	33. 3. 1	17	〃	〃	上水道設備增設改良費	1,445,000.00
11.12. 1	23.12. 1	13	〃	水道使用料 國庫補助金	第四回水道公債及第二回整理公債中水道事業費充當分借替金（第四回水道擴張費及舊町村水道事業費）	3,126,300.00
12.12. 1	19.12. 1	8	〃	水道使用料	舊町村引繼水道事業債の一部借替資金（舊町村水道事業費）	49,500.00
13. 3. 1	28. 3. 1	16	〃	〃	第五回水道公債借替資金（配水管敷設費）	612,700.00
10. 3. 1	17. 3. 1	8	〃	〃	第六回水道公債借替資金（水道擴張費）	863,095.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	水道施設災害復舊費	99,688.00
16.12. 1	31.12. 1	16	〃	水道使用料 募債金	電氣軌道及水道事業公債（外債）償還資金	3,350,00000
4. 9.30	17. 3.31	13	半年賦	〃	第四回水道擴張事業費	253,000.00
8. 2.25	25. 2.25	18	定額	〃	配水管敷設費	900,400.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			(13) 上　水　道				
舊町村引繼債（銀行借入）	大正 14. 4. 1	20,600	16,602	3,998	年 4分2厘	—	3.31 9.30
第二十九回大藏省預金部資金借入金	昭和 6. 2.20	128,800	47,800	81,000	3分6厘	—	3.1 9.1
第四十回大藏省預金部資金借入金	7. 4.15	50,800	20,800	30,000	3分6厘	—	3.1 9.1
第百五回大藏省預金部資金借入金	11. 3.23	167,000	23,300	143,700	3分2厘	—	2.1 8.1
第百二十二回大藏省預金部資金借入金	12. 5.27	375,000	48,600	326,400	3分2厘	—	2.1 8.1
第百四十二回大藏省預金部資金借入金	15. 3.30	340,100	—	340,100	3分2厘	—	2.1 8.1
第百四十八回大藏省預金部資金借入金	16. 5.15	1,847,300	—	1,847,300	3分2厘	—	2.1 8.1
第十六回水道借入金	16. 5.27	1,854,500	—	1,854,500	4分1厘	—	5.27 11.27
第十四回水道短期借入金	13. 5.27	4,268,300	194,900	4,073,400	3分4厘	—	5.27 11.27
			(14) 下　水　道				
合　計		51,096,456	5,229,486	45,866,970			
第八回下水道公債	昭和 10.11. 5	158,000	31,000	127,000	年 4分3厘	100.00	3.1 9.1
第十一回下水道公債	10. 3. 1	3,503,000	259,000	3,244,000	4分2厘	98.90	3.1 9.1
第十二回下水道公債	13. 11.1	1,631,000	53,400	1,577,600	4分2厘	100.00	6.1 12.1
第十三回下水道公債	10. 3.28	690,000	28,000	662,000	4分2厘	99.60	3.1 9.1

市　債　明　細　（續16）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
事　業　（續）						
大正 14. 9.30	昭和 19. 3.31	19ヶ年	半年賦	水道使用料 募債金	舊町村引繼水道事業債	20,600.00
昭和 7. 9. 1	25. 3. 1	18	定額	〃	配水管敷設費	128,800.00
7. 9. 1	25. 3. 1	18	〃	水道使用料	〃	50,800.00
13. 8. 1	30. 2. 1	17	〃	〃	水道擴張費	167,000.00
13. 8. 1	31. 2. 1	18	〃	〃	第五回水道擴張費	375,000.00
16. 8. 1	34. 2. 1	18	〃	〃	上水道設備增設改良費	340,100.00
16. 8. 1	35. 2. 1	19	〃	〃	〃	1,847,300.00
16.11.27	30.11.27	15	〃	水道使用料 募債金	〃	1,854,500.00
—	17. 3.31	—	隨時	〃	〃	4,268,300.00
事　業						51,055,163.00
昭和 12. 3.11	昭和 30. 3. 1	19ヶ年	定額抽籤	下水道使用料 募債金	第八回下水道短期借入金借替（都市計畫下水處理事業費）	158,000.00
12. 3. 1	30. 3. 1	19	〃	下水道使用料 水道使用料 募債金	都市計畫下水處理事業費並同事業費に充當したる公債の利子支拂資金	3,464,467.00
14.12. 1	27.12. 1	14	〃	家屋稅、水道使用料、國庫補助金、募債金	都市計畫第三期下水道事業費	1,631,000.00
14. 3. 1	30. 3. 1	17	〃	水道使用料 國庫補助金	〃	687,240.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還濟額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			(14) 下	水	道		
第十四回下水道公債	昭和 11. 7.20	1,816,000	84,000	1,732,000	年 4分1厘	100,00	6.1 12.1
第十五回下水道公債	13. 5.30	898,900	43,200	855,700	4分2厘	100,00	3.1 9.1
第十五回下水道公債	15. 5.27	3,568,000	—	3,568,000	4分2厘	100,00	3.1 9.1
第十六回下水道公債	14. 9. 5	1,620,000	13,900	1,606,100	4分2厘	100,00	3.1 9.1
第十七回下水道公債	13. 5.27	9,843,900	—	9,843,900	4分2厘	100,00	3.1 9.1
第十九回下水道公債	14. 3.17	1,332,000	23,000	1,309,000	4分2厘	100,00	3.1 9.1
第二十二回下水道公債	15. 3.29	2,131,000	35,000	2,096,000	4分2厘	100,00	3.1 9.1
第十一回水道公債	11. 7.20	159,700	69,500	90,200	4分1厘	100,00	6.1 12.1
い號公債	10. 8.23	837,200	570,800	266,400	4分2厘 5毛	100,00	6.1 12.1
ろ號公債	11. 7.27	5,118,600	1,160,300	3,958,300	4分	100,00	6.1 12.1
に號公債	11.12.26	1,891,956	475,115	1,416,841	4分	100,00	3.1 9.1
か號公債	11.11.23	1,396,000	226,000	1,170,000	4分	100,00	3.1 9.1
第六回土木事業公債	11.11.13	223,000	5,000	218,000	4分	100,00	3.1 9.1
第二回地方貸付資金借入金	2. 3.28	183,500	139,470	44,030	4分2厘	—	3.31 9.30
第十三回下水道借入金	16. 2.26	1,837,000	—	1,837,000	4分1厘	—	2.26 8.26
第十八回下水道短期借入金	13. 5.27	1,646,100	44,300	1,601,800	3分4厘	—	5.27 11.27

市　債　明　細　(續17)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業	(續)		
期和 13.12. 1	昭和 30.12. 1	18 ケ年	定額抽籤	國庫補助金 水道使用料 下水道使用料 募債金	第十四回下水道借入金借替（都市計畫下水處理事業費並同事業費に充當したる公債利子支拂資金）	1,816,000.00
14. 3. 1	29. 3. 1	16	〃	下水道使用料 募債金	下水處理事業費	898,900.00
17. 3. 1	33. 3. 1	17	〃	〃	第十五回下水道短期借入金借替	3,568,000.00
16. 3. 1	32. 3. 1	17	〃	國庫補助金 水道使用料 募債金	第十六回下水道短期借入金（都市計畫第三期下水道事業費）借替	1,620,000.00
19. 3. 1	29. 3. 1	11	〃	下水道使用料 募債金	第五期下水道事業費	9,843,900.00
16. 3. 1	30. 3. 1	15	〃	國庫補助金 下水道使用料 募債金	下水處理事業費	1,332,000.00
16. 3. 1	33. 3. 1	18	〃	〃	〃	2,131,000.00
13.12. 1	30.12. 1	18	〃	水道使用料	下水道復興費	159,700.00
11.12. 1	17.12. 1	7	〃	〃	い號公債を低利に借替（下水道改良費）	837,200.00
12.12. 1	25.12. 1	14	〃	家屋稅、水道使用料、國庫補助金	第五回下水道公債借替資金（下水道改良費）	5,118,600.00
13. 3. 1	35. 3. 1	23	〃	家屋稅、水道使用料、國庫補助金、下水道溝渠使用料	四分五厘利付に號公債を低利に借替（下水道改良費並都市計畫第三期下水道事業費）	1,891,956.00
13. 3. 1	30. 3. 1	18	〃	下水道使用料 募債金 水道使用料	第九回下水道公債借替資金（都市計畫下水處理事業費及同事業費に充當したる公債の利子支拂資金）	1,396,000.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	水道使用料	水害防止事業費	223,000.00
2. 9.30	19. 3. 1	17	半年賦	〃	下水道改良費	183,500.00
17. 2.26	30. 2.26	14	〃	國庫補助金 水道使用料	第十三回下水道公債借替	1,837,000.00
—	17. 3. 1	—	〃	水道使用料 募債金	都市計畫第三期下水道事業費	1,646,100.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行価格	利拂期
			(14)	下	水	道	
第二十回下水道短期借入金	昭和 16. 5.30	1,143,000	—	1,143,000	3分4厘	—	5.30 11.30
第二十一回下水道短期借入金	14. 5.27	1,723,900	28,300	1,695,600	3分4厘	—	5.27 11.27
第二十四回大藏省預金部資金借入金	5.12. 1	474,300	209,200	265,100	3分8厘	—	3.1 9.1
第三十二回大藏省預金部資金借入金	6. 2.20	761,400	245,300	516,100	3分8厘	—	3.1 9.1
第三十七回大藏省預金部資金借入金	7. 2.24	1,908,400	509,600	1,398,800	3分6厘	—	3.1 9.1
第四十八回大藏省預金部資金借入金	7. 5.25	589,500	154,900	434,600	3分8厘	—	3.1 9.1
第五十回大藏省預金部資金借入金	7.11.25	77,900	20,700	57,200	3分2厘	—	3.1 9.1
第五十一回大藏省預金部資金借入金	7.12. 5	987,000	256,400	730,600	3分2厘	—	3.1 9.1
第六十九回大藏省預金部資金借入金	8. 6.20	719,900	187,100	532,800	3分2厘	—	3.1 9.1
第八十一回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	657,200	158,100	499,100	3分2厘	—	3.15 9.15
第八十五回大藏省預金部資金借入金	10. 3.22	390,000	56,400	333,600	3分8厘	—	5.1 11.1
第百十三回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	294,000	40,500	253,500	3分4厘	—	5.1 11.1
第百二十五回大藏省預金部資金借入金	12. 5.27	211,000	26,900	184,100	3分4厘	—	5.1 11.1
第二十九回簡易生命保險積立金借入金	13. 1.18	674,100	75,101	598,999	4分1厘	—	5.31 11.30

市　債　明　細　(續18)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
事			業	（續）		
昭和 —	昭和 21. 3.30	— ケ年	半年賦	水道使用料 國庫補助金	都市計畫第五期下水道事業費充當公債、利子支拂資金	1,143,000.00
15.11.27	18. 3.31	3	〃	國庫補助金 下水道使用料 水道使用料 募債金	都市計畫下水處理事業費及同事業費充當公債元利支拂資金	1,723,900.00
8. 9. 1	23. 3. 1	15	定額	家屋稅 水道使用料	〃	474,300.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	〃	家屋稅 水道使用料 國庫補助金	〃	761,400.00
11. 9. 1	26. 3. 1	15	〃	下水道使用料 水道使用料 募債金	都市計畫下水處理事業費	1,908,400.00
11. 9. 1	26. 3. 1	15	〃	家屋稅 水道使用料	都市計畫第三期下水道事業費	589,500.00
11. 9. 1	26. 3. 1	15	〃	下水道使用料 募債金	第八回下水道短期公債の一部借替資金（都市計畫下水處理事業費）	77,900.00
11. 9. 1	27. 3. 1	16	〃	下水道使用料 水道使用料 募債金	都市計畫下水處理事業費	987,000.00
11. 9. 1	27. 3. 1	16	〃	下水道使用料 募債金	第九回下水道短期公債の一部借替資金（都市計畫下水處理事業費）	719,900.00
11. 9.15	28. 3.15	17	〃	〃	都市計畫下水處理事業費並同事業費に充當したる公債の利子支拂資金	657,200.00
13. 5. 1	28.11. 1	16	〃	水道使用料 國庫補助金	都市計畫第三期下水道事業費	390,000.00
13. 5. 1	29.11. 1	17	〃	下水道使用料 募債金	都市計畫下水處理事業費	294,000.00
13. 5. 1	30.11. 1	18	〃	水道使用料	都市計畫第三期下水道事業費	211,000.00
13. 5.31	31.11.30	19	〃	〃	第六回下水道短期借入金借替（第三期下水道事業費）	674,100.00

（單位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還濟額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			(15)	築		港	
合　計		65,319,500	9,235,231	56,084,269			
第一回築港公債	明治 自31. 1.25 至36. 5.11	17,038,000	3,862,800	13,175,200	年 6分	最高98.80 最低90.00	6.1 12.1
第七回築港公債	昭和 9.12. 5	1,604,000	158,000	1,446,000	4分2厘	99.00	3.1 9.1
第九回築港公債	9. 5.31	870,000	117,000	753,000	4分	99.40	3.1 9.1
	10. 5.31	1,346,000	184,000	1,162,000	4分1厘	99.75	3.1 9.1
第十一回築港公債	11. 7.20	1,189,000	93,000	1,096,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
	11.11.13	555,000	44,000	511,000	4分	100.00	3.1 9.1
第十二回築港公債	11.11.13	1,660,000	6,000	1,654,000	4分	100.00	3.1 9.1
第十三回築港公債	11. 7.20	1,851,000	456,000	1,395,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
い號公債	10. 8.23	7,627,000	2,129,000	5,498,000	4分2厘5毛	100.00	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	3,632,800	442,700	3,190,100	4分	100.00	3.1 9.1
は號公債	9. 1.25	382,300	382,300	—	4分	98.75	3.1 9.1
も號公債	10. 5.31	1,095,100	47,200	1,047,900	4分2厘5毛	99.75	3.1 9.1
わ號公債	11. 9.25	995,900	72,400	923,500	4分	100.00	6.1 12.1
第三回乙號復興公債	4. 3.31	1,752,800	36,100	1,716,700	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第五回乙號復興公債	15. 5.27	2,398,000	48,000	2,350,000	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第十回築港借入金	10. 5.31	300,000	2,800	297,200	3分4厘	—	5.31 11.30

市　債　明　細　(續19)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
事			業			
						63,953,273.57
明治 38.12. 1	昭和 56.12. 1	77ヶ年	定額抽籤	市稅、港灣收入、國庫補助金電氣軌道利益金	築港工事費	15,703,908.76
11. 3. 1	33. 3. 1	23	〃	港灣收入	第七回築港短期借入金借替資金(第二次築港工事費)	1,587,960.00
13. 3. 1	19. 3. 1	7	〃	港灣收入國庫補助金	第二次築港工事費	864,780.00
13. 3. 1	19. 3. 1	7	〃	〃	〃	1,342,635.00
15.12. 1	22.12. 1	8	〃	港灣收入國庫補助金	第十一回築港借入金借替資金(第二次築港工事費)	1,189,000.00
16. 3. 1	23. 3. 1	8	〃	〃	第二次築港工事費	555,000.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	港灣收入募債金	港灣修築及飛行場用地埋立費	1,660,000.00
12.12. 1	23.12. 1	12	〃	〃	第八回築港公債借替資金	1,851,000.00
11.12. 1	23.12. 1	13	〃	港灣收入	い號公債を低利に借替（築港工事費）	7,627,000.00
13. 3. 1	32. 3. 1	20	〃	〃	に號公債を低利に借替（築港工事費）	3,632,800.00
10. 3. 1	14. 3. 1	5	〃	市稅	整理公債借替資金（築港工事費）	377,527.56
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	港灣收入	港灣災害復舊費	1,092,362.25
12.12. 1	33.12. 1	22	〃	〃	第七回築港公債借替資金（第二次築港工事費）	995,900.00
16. 3.31	34. 3. 1	19	〃	港灣收入、埋立地賣却代、國庫補助金、募債金	第三回乙號復興短期借入金借替資金（大阪港復興費）	1,752,800.00
16. 3. 1	33. 3. 1	18	〃	國庫補助金港灣收入	大阪港復興費	2,398,000.00
13.11.30	37.11.30	25	定額	港灣收入埋立地賣却代	港灣修築及飛行場用地埋立費	300,000.00

（単位圓）

経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利払期
			(15) 築			港	
第十回築港借入金	昭和 16. 2.26	1,350,000	—	1,350,000	年 4分1厘	—	2.26 8.26
第十五回築港借入金	16. 5.27	729,000	—	729,000	4分1厘	—	5.27 11.27
第四回乙號復興短期借入金	13. 5.27	3,495,800	69,000	3,426,800	3分4厘	—	5.27 11.27
第七回乙號復興短期借入金	16. 5.30	2,291,000	—	2,291,000	3分4厘	—	5.30 11.30
第二十八回大藏省預金部資金借入金	6. 2.20	176,800	63,000	113,800	3分6厘	—	3.1 9.1
第四十一回大藏省預金部資金借入金	7. 4.15	100,600	32,900	67,700	3分6厘	—	3.1 9.1
第五十三回大藏省預金部資金借入金	7.12.20	23,400	7,400	16,000	3分2厘	—	3.1 9.1
第八十回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	40,800	22,200	18,600	3分2厘	—	2.1 8.1
第九十六回大藏省預金部資金借入金	10. 5.27	300,000	20,900	279,100	3分2厘	—	5.1 11.1
第九十九回大藏省預金部資金借入金	10. 8.26	99,800	4,400	95,400	3分2厘	—	5.1 11.1
第百七回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	2,800,000	148,000	2,652,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百十四回大藏省預金部資金借入金	11. 5.29	399,700	21,200	378,500	3分2厘	—	5.1 11.1
第百二十四回大藏省預金部資金借入金	12. 5.27	1,200,000	58,500	1,141,500	3分2厘	—	5.1 11.1
第百三十一回大藏省預金部資金借入金	13. 5.25	559,000	25,200	533,800	3分2厘	—	5.1 11.1
第百三十九回大藏省預金部資金借入金	14. 5.26	2,000,000	83,700	1,916,300	3分2厘	—	5.1 11.1
第百四十三回大藏省預金部資金借入金	14. 5.30	803,500	31,500	772,000	3分2厘	—	2.1 8.1

市　債　明　細　(續20)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業	(續)		
昭和 17. 2.26	昭和 30. 2.26	14 ケ年	定額	港灣收入募債金	第十回築港公債借替	1,350,000.00
22. 5.27	30.11.27	9	〃	港灣收入、市稅募債金	大阪港第二次修築第二期工事費	729,000.00
15.11.27	17. 3.31	2	隨時	港灣收入、埋立地賣却代國庫補助金	大阪港復興費	3,495,800.00
—	21. 3.31	—	〃	港灣收入、國庫補助金、募債金	〃	2,291,000.00
9. 9. 1	25. 3. 1	16	定額	港灣收入	第二次築港工事費	176,800.00
9. 9. 1	26. 3. 1	17	〃	〃	〃	100,600.00
9. 9. 1	27. 3. 1	18	〃	〃	〃	23,400.00
12. 8. 1	19. 2. 1	7	〃	港灣收入國庫補助金	〃	40,800.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	大阪港復興費	300,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	港灣收入	〃	99,800.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	港灣收入國庫補助金埋立地賣却代	〃	2,800,00.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	港灣收入埋立地賣却代	〃	399,700.00
15. 5. 1	30.11. 1	16	〃	港灣收入國庫補助金埋立地賣却代	〃	1,200,000.00
15. 5. 1	31.11. 1	17	〃	〃	〃	559,000.00
15. 5. 1	32.11. 1	18	〃	〃	〃	2,000,000.00
15. 8. 1	34. 2. 1	19	〃	〃	〃	803,500.00

（單位圓）

經　濟　別

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	發行價格	利拂期
			(15) 築				港
第百四十八回大藏省預金部資金借入金	昭和 16.5.15	615,600	—	615,600	年 3分2厘	—	2.1 8.1
第二十五回簡易生命保險積立金借入金	10.12. 1	2,068,900	346,700	1,722,200	4分3厘	—	5.31 11.30
第二十八回簡易生命保險積立金借入金	12.11.25	1,968,700	219,331	1,749,369	4分1厘	—	5.31 11.30

備考　第一回築港公債は發行高の中3,085,000圓を海外に賣出し現在未償還額2,363,000圓ある。尙こ

			(16) 都市計				
合計		134,635,250	16,103,400	118,531,850			
第六回都市計畫事業公債	昭和 10. 3.28	8,622,000	1,480,000	7,142,000	年 4分2厘	99.60	3.1 9.1
第十二回都市計畫事業公債	12. 6.15	204,400	18,600	185,800	4分	100.00	3.1 9.1
第十三回都市計畫事業公債	12. 6.15	5,881,000	254,400	5,626,600	4分	100.00	3.1 9.1
第十五回都市計畫事業公債	15.11.29 15.12.20 16. 1.31	10,500,00	—	10,500,000	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第十七回都市計畫事業公債	11.10. 5	23,054,000	2,467,000	20,587,000	4分	100.00	3.1 9.1
第十八回都市計畫事業公債	10. 3.28	688,000	32,000	656,000	4分2厘	99.60	3.1 9.1
	11. 7.20	640,000	27,000	613,000	4分1厘	100.00	6.1 12.1
	11.11.13	1,058,000	37,000	1,021,000	4分	100.00	3.1 9.1

市　債　明　細　（續21）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事		業 （續）				
昭和 16. 8. 1	昭和 35. 2. 1	19ヶ年	定額	港灣收入 國庫補助金 埋立地賣却代	大阪港復興費	615,600.00
11. 5.31	29.11.30	19	半年賦	港灣收入	は號公債を低利に借借	2,068,900.00
13. 5.31	31.11.30	19	〃	市稅	第二回築港公債を借替	1,968,700.00

の外海外賣出築港公債に就いては㈦海外賣出（第一回）築港公債の項參照。

畫事業						134,598,010.00
昭和 11. 3. 1	昭和 30. 3. 1	20ヶ年	定額抽籤	市稅 電氣鐵道利益金 國庫補助金	第六回都市計畫事業短期借入金借替資金（第一次都市計畫事業費）	8,587,512.00
14. 3. 1	34. 3. 1	21	〃	市稅 河岸地收入	第十二回都市計畫事業借入金借替（第一次都市計畫事業費）	204,400.00
14. 3. 1	32. 3. 1	19	〃	電氣軌道利益金 市稅、募債金、受益者負擔金、河岸地收入	第十三回都市計畫事業借入金借替（第一次都市計畫事業費）	5,881,000.00
17. 3. 1	33. 3. 1	17	〃	〃	第十五回都市計畫事業短期借入金借替資金	10,500,000.00
13. 3. 1	34. 3. 1	22	〃	市稅、電氣軌道利益金、受益者負擔金、國庫補助金、河岸地賃貸料、土地賣却代	第三、四、五回都市計畫事業公債借替資金（第一次都市計畫事業費）	23,054,000.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市稅、電氣事業利益金、受益者負擔金、土地賣却代、募債金	大阪驛附近都市計畫事業費	685,248.00
14.12. 1	30.12. 1	17	〃	〃	第十八回都市計畫事業借入金借替（大阪驛附近都市計畫事業費）	640,000.00
15. 3. 1	36. 3. 1	22	〃	〃	大阪驛附近都市計畫事業費	1,058,000.00

（単位圓）

經　濟　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行価格	利拂期
			(16) 都　市　計				
第十九回都市計畫事業公債	昭和 11.11.13	6,616,000	466,000	6,150,000	年 4分	100.00	3.1 9.1
第二十回都市計畫事業公債	13. 4.20	7,238,900	552,700	6,686,200	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第二十一回都市計畫事業公債	11. 8.25	24,789,000	2,748,000	22,041,000	4分	100.00	6.1 12.1
第二十二回都市計畫事業公債	13. 5.30	5,254,900	176,200	5,078,700	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第二十三回都市計畫事業公債	14. 3.31	2,716,500	—	2,716,500	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第二十六回都市計畫事業公債	15. 5.27	2,487,000	—	2,487,000	4分2厘	100.00	3.1 9.1
第十四回都市計畫事業借入金	14.11.28	4,572,200	349,100	4,223,100	4分1毛5糸	—	5.28 11.28
第十六回都市計畫事業借入金	16. 2.26	2,871,000	—	2,871,000	4分1厘	—	2.26 8.26
第二十五回都市計畫事業借入金	16. 5.31	1,352,750	—	1,352,750	4分1厘	—	5.27 11.27
第二十五回都市計畫事業短期借入金	16. 5.30	1,356,000	—	1,356,000	3分4厘	—	5.30 11.30
第二十七回都市計畫事業短期借入金	16. 5.30	2,837,000	—	2,837,000	3分4厘	—	5.30 11.30
第二十三回大藏省預金部資金借入金	5.12. 1	11,108,700	4,662,300	6,446,400	3分8厘	—	3.1 9.1
第三十四回大藏省預金部資金借入金	6. 5.25	1,648,800	580,400	1,068,400	3分8厘	—	3.1 9.1
第四十七回大藏省預金部資金借入金	7. 5.25	4,801,100	1,551,600	3,249,500	3分8厘	—	3.1 9.1
第四十九回大藏省預金部資金借入金	7. 5.31	600,000	193,900	406,100	3分8厘	—	3.1 9.1

市　債　明　細　(續22)

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
			事　業　(續)			
昭和 13. 3. 1	昭和 36. 3. 1	24ヶ年	定額抽籤	市稅、電氣軌道利益金、受益者負擔金、國庫補助金、募債金	第一次都市計畫事業費	6,616,000.00
16. 3. 1	28. 3. 1	13	〃	市稅、電氣軌道利益金、受益者負擔金、國庫補助金、土地賣却代、募債金	第二次都市計畫事業費	7,238,900.00
12.12. 1	33.12. 1	22	〃	市稅、電氣軌道利益金、國庫補助金、河岸地賃貸料	第七、九、十、十一回都市計畫事業公債借替資金（第一次都市計畫事業費）	24,789,000.00
15. 3. 1	29. 3. 1	15	〃	電氣軌道利益金受益者負擔金、河岸地收入、市稅、募債金	第一次都市計畫事業費	5,254,900.00
20. 3. 1	34. 3. 1	15	〃	市稅、受益者負擔金、土地賣却代、募債金	第三次都市計畫事業費	2,716,500.00
23. 3. 1	33. 3. 1	11	〃	市稅 募債金	都市計畫公園事業費	2,487,000.00
15.11.28	20. 3.31	5	定額	市稅、電氣軌道利益金、受益者負擔金、國庫補助金、土地賣却代	第十四回都市計畫事業短期公債（第二次都市計畫事業費）借替	4,572,200.00
17. 2.26	30. 2.26	14	〃	〃	第十六回都市計畫事業公債借替資金	2,871,000.00
21. 5.27	30.11.27	10	〃	受益者負擔金 市稅、募債金	第三次都市計畫事業費	1,352,750.00
—	21. 3.31	—	隨時	〃	〃	1,356,000.00
—	21. 3.31	—	〃	市稅、募債金	都市計畫公園事業費	2,837,000.00
8. 9. 1	23. 3. 1	15	〃	市稅、電氣軌道利益金、國庫補助金、河岸地賃貸料、土地賣却代	第一次都市計畫事業費	11,108,700.00
9. 9. 1	25. 3. 1	16	〃	市稅	〃	1,648,800.00
9. 9. 1	26. 3. 1	17	〃	市稅 電氣軌道利益金 國庫補助金	第一次都市計畫事業費	4,801,100.00
9. 9. 1	26. 3. 1	17	〃	市稅、受益者負擔金、國庫補助金、河岸地賃貸料	〃	600,000.00

（単位圓）

経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利拂期
			(16) 都　市　計				
第七十一回大蔵省預金部資金借入金	昭和 9. 2.28	1,200,000	189,000	1,011,000	年 3分8厘	—	5.15 11.15
第八十六回大蔵省預金部資金借入金	10. 2.20	860,000	155,900	704,100	3分8分	—	5.1 11.1
第九十七回大蔵省預金部資金借入金	10. 5.31	520,000	53,600	466,400	3分8厘	—	5.1 11.1
第百十七回大蔵省預金部資金借入金	11. 5.29	580,000	56,600	523,400	3分4厘	—	5.1 11.1
第百二十六回大蔵省預金部資金借入金	12. 5.27	578,000	52,100	525,900	3分4厘	—	5.1 11.1
			(17) 商　科　大　學				
に號公債	昭和 11.11.26	1,382,200	151,400	1,230,800	年 4分	100.00	13.1 9.1
			(18) 質　　舗				
合　計		545,300	117,900	427,400			
た號公債	昭和 12. 9. 1	199,800	71,900	127,900	年 4分	100.00	3.1 9.1
第七十二回大蔵省預金部資金借入金	9. 3.20	12,000	4,100	7,900	3分2厘	—	3.1 9.1
第八十三回大蔵省預金部資金借入金	10. 2.20	53,500	11,900	41,600	3分2厘	—	3.1 9.1
第百九回大蔵省預金部資金借入金	11. 5. 1	50,000	7,000	43,000	3分2厘	—	5.1 11.1
第百十回大蔵省預金部資金借入金	11. 5. 1	30,000	1,600	28,400	3分2厘	—	5.1 11.1
第百二十回大蔵省預金部資金借入金	12. 4.30	60,000	7,800	52,200	3分2厘	—	5.1 11.1
第百二十九回大蔵省預金部資金借入金	13. 4.11	60,000	7,300	52,700	3分2厘	—	5.1 11.1
第百三十四回大蔵省預金部資金借入金	13. 4.20	80,000	6,300	73,700	3分2厘	—	5.1 11.1

市　債　明　細　(続23)

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
事　業　(続)						
昭和 13. 5.15	昭和 27.11.15	15ヶ年	定額	市税 電氣軌道利益金	第二次都市計畫事業費	1,200,000.00
12. 5. 1	28.11. 1	17	〃	〃	第一次都市計畫事業費	860,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	第二次都市計畫事業費	520,000.00
14. 5. 1	29.11. 1	16	〃	市税、電氣事業利益金、受益者負擔金、土地賃却代	大阪驛附近都市計畫事業費	580,000.00
14. 5. 1	30.11. 1	17	〃	市税、電氣事業利益金、受益者負擔金、河岸地賃貸料	第一次都市計畫事業費	578,000.00
創　設　事　業						
昭和 13. 3. 1	昭和 33. 3. 1	21ヶ年	定額抽籤	市　税	四分五厘利付に號公債を低利に借替（商科大學創設費）	1,382,200.00
事　業						545,300.00
昭和 14. 3. 1	昭和 26. 3. 1	13	定額抽籤	市税收入 質舗收入	第三、二十回簡易生命保險積立金借入金借替（質舗貸付資金）	199,800.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	定額	質舗收入	質舗創設費	12,000.00
11. 9. 1	29. 3. 1	18	〃	市税收入 質舗收入	質舗創設費及質舗貸付資金	53,500.00
13. 5. 1	29.11. 1	17	〃	〃	質舗貸付金	50,000.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	〃	質舗建設資金	30,000.00
13. 5. 1	30.11. 1	18	〃	〃	質舗貸付資金	60,000.00
13. 5. 1	31.11. 1	19	〃	〃	〃	60,000.00
14. 5. 1	32.11. 1	19	〃	〃	〃	80,000.00

（単位圓）

経　済　別

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利拂期
			(19) 中　央　卸　賣				
合　計		18,009,500	5,713,000	12,296,500			
ち號公債	昭和 10. 3.28	53,000	3,000	50,000	年 4分2厘	99.60	3.1 9.1
第五回大藏省預金部資金借入金	大正 13. 6.10	4,000,000	3,430,000	570,000	3分8厘	—	3.1 9.1
	14.12.12	5,000,000	1,140,000	3,860,000	3分8厘	—	3.1 9.1
	15.11.21	2,000,000	370,000	1,630,000	3分8厘	—	3.1 9.1
	昭和 2. 8.20	3,000,000	400,000	2,600,000	3分8厘	—	3.1 9.1
	3. 4.30	3,000,000	370,000	2,630,000	3分8厘	—	3.1 9.1
第三十一回簡易生命保險積立金借入金	15. 5.27	956,500	—	956,500	4分1厘	—	3.31 9.30
			C　轉　貸				
合　計		422,095	206,811	215,284			
第二十一回大藏省預金部資金借入金	昭和 5. 4.10	100,000	71,000	29,000	年 3分6厘	—	3.1 9.1
第五十八回大藏省預金部資金借入金	8. 1.20	282,000	98,500	183,500	3分2厘	—	3.1 9.1
第六十五回大藏省預金部資金借入金	8. 5.31	14,000	13,400	600	3分2厘	—	3.1 9.1
舊町村引繼債（大阪府借入金）	大正 14. 4. 1	26,095	23,911	2,184	3分6厘	—	3.1 9.1

備考　舊町村引繼債（大阪府借入金）の起債時期は引繼の時期を示す。

市　債　明　細　（續24）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起　債　目　的	實收額
市　場　事　業						
						18,009,288.00
昭和 15. 3. 1	昭和 30. 3. 1	16ヶ年	定額抽籤	中央市場收入	中央卸賣市場災害復舊費	52,788.00
3. 3. 1	18. 3. 1	16	定額			4,000,000.00
5. 3. 1	24. 3. 1	20	〃	市　稅		5,000,000.00
6. 3. 1	25. 3. 1	20	〃	中央市場收入	中央卸賣市場創設費	2,000,000.00
7. 3. 1	26. 3. 1	20	〃	雜　收　入		3,000,000.00
8. 3. 1	27. 3. 1	20	〃			3.000,000.00
17. 9.30	34. 3.31	17	〃	市　稅 中央市場收入	中央卸賣市場分場創設費	956,500.00
關　係						
						422,095.00
昭和 5. 9. 1	昭和 24. 3. 1	19ヶ年	定額	市　稅 拂　濟　金	勞銀立替資金として勞働共濟會へ轉貸	100,000.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	〃	〃	〃	282,000.00
12. 9. 1	18. 3. 1	6	〃	〃	負債整理資金として住宅組合へ轉貸	14,000.00
大正 12. 9. 1	17. 3. 1	20	定額及年賦	〃	舊町村より引繼（住宅建築資金として轉貸）	26,095.00

Ⅵ 明治二十四年度以降 起債額、償還額及利子支拂額表

（昭和16年度豫算、15年度現計其の他決算）

（單位圓）

年度	募債額	償還額	未償還額	利子支拂額	一世帶一人當 償還額	一世帶一人當 未償還額	一世帶一人當 利子支拂額
明治 24	500,000	—	500,000	3,750	—	5.429	.041
					—	1.035	.008
25	—	—	500,000	30,000	—	5.345	.321
					—	1.042	.063
26	1,470,000	—	1,970,000	70,409	—	20.872	.746
					—	4.069	.145
27	—	66,000	1,904,000	118,200	.700	20.224	1.254
					.137	3.948	.245
28	118,200	25,000	1,997,200	114,582	.265	21.139	1.213
					.051	4.087	.234
29	332,700	16,000	2,313,900	120,432	.167	24.188	1.259
					.032	4.589	.239
30	1,049,100	65,000	3,298,000	134,909	.423	21.447	.877
					.086	4.349	.178
31	1,800,000	118,200	4,979,800	236,227	.636	26.795	1.271
					.146	6.134	.291
32	4,352,000	122,600	9,209,200	415,210	.630	47.303	2.133
					.144	10.845	.489
33	2,908,000	129,100	11,988,100	659,050	.630	58.515	3.217
					.146	13.602	.748
34	3,853,000	143,700	15,697,400	837,678	.680	74.285	3.964
					.156	17.032	.909
35	3,520,000	149,400	19,068,000	1,089,730	.671	85.694	4.897
					.157	20.040	1.145
36	505,000	155,300	19,417,700	1,159,815	.671	83.880	5.010
					.157	19.639	1.173
37	2,260,000	168,300	21,509,400	1,231,525	.704	90.900	5.153
					.164	20.949	1.199
38	—	208,200	21,301,200	1,289,860	.852	87.134	5.276
					.195	19.918	1.206
39	—	100,600	21,200,600	1,278,072	.386	81.373	4.906
					.090	18.977	1.144
40	—	112,400	21,088,200	1,272,036	.414	77.730	4.689
					.096	17.991	1.085
41	—	123,200	20,965,000	1,265,292	.442	75.204	4.539
					.101	17.216	1.039
42	30,220,000	136,000	51,049,000	2,011,473	.491	184.236	7.259
					.113	42.379	1.670
43	1,728,000	152,200	52,624,800	2,783,569	.531	183.686	9.716
					.123	42.461	2.246
44	12,158,000	273,600	64,509,200	3,121,621	.931	219.393	10.161
					.215	50.648	2.451
大正 1	7,705,800	293,800	71,921,200	3,611,384	.957	234.476	11.773
					.220	53.995	2.711
2	—	1,019,000	70,902,200	3,813,486	3.384	235.507	12.666
					.733	51.048	2.745
3	1,175,900	335,000	71,743,100	3,766,092	1.103	236.270	12.402
					.235	50.360	2.643
4	2,514,000	852,100	73,405,000	3,852,806	2.757	237.528	12.467
	* 522,000	* 495,900			.533	50.269	2.638
5	394,000	382,800	73,416,200	3,868,460	1.204	230.985	12.171
					.253	48.662	2.564
6	6,418,000	707,800	79,126,400	4,014,074	2.154	240.910	12.221
					.454	50.787	2.576
7	436,000	686,900	78,875,500	4,191,364	2.138	245.573	13.049
					.420	48.290	2.566
8	14,319,850	4,737,400	88,457,950	4,359,953	14.985	279.817	13.791
					2.991	55.857	2.753
9	16,843,500	1,485,601	103,815,849	4,925,731	5.444	380.470	18.052
					1.201	83.944	3.982
10	33,232,800	9,561,253	127,487,396	6,545,475	31.836	424.499	21.794
	* 8,641,450	* 7,820,350			7,100	94.682	4.861
11	13,962,700	4,854,965	136,595,131	7,803,806	16.481	463.870	26.501
	* 1,997,800	* 1,997,722			3.576	100.622	5.748
12	97,169,500	18,726,601	215,038,030	10,586,337	62.036	712.369	35.060
	* 16,087,000	* 16,087,078			13.457	154.527	7.607
13	26,941,100	3,117,346	238,801,784	14,916,749	10.216	767.846	47.963
	* 1,278,600	* 1,278,600			2.216	166.560	10.404
14	44,504,461	13,461,215	269,845,030	16,616,851	28.044	562.180	34.618
	* 14,112,601	* 11,656,990			6.418	128.672	7.923
昭和 1	42,326,000	20,432,369	291,738,661	17,916,299	40.824	582.970	35.801
	* 16,037,700	* 16,281,483			9.343	133.403	8.193
2	195,291,287	134,702,244	352,327,704	18,935,977	260.475	681.300	36.671
	* 135,655,700	* 130,024,654			59.605	155.904	8.379
3	62,629,448	37,662,344	377,294,808	19,751,064	69.042	691.649	36.207
	* 28,201,400	* 26,811,465			16.138	161.852	8.463
4	18,100,952	9,954,661	385,441,099	20,939,910	17.535	678.952	36.886
					4.133	160.014	8.693
5	37,116,400	23,717,551	398,839,948	21,225,477	43.838	737.223	39.231
	* 13,240,000	* 13,240,000			9.667	162.555	8.651
6	30,518,100	15,362,769	413,995,279	21,556,078	27.621	744.328	38.756
	* 271,900	* 271,900			6.098	164.316	8.556
7	60,851,300	47,430,126	427,416,453	23,098,018	83.050	748.409	40.444
	* 37,213,400	* 35,669,762			18.338	165.260	8.930
8	254,357,059	203,408,525	478,364,987	23,295,690	347.350	816.880	39.781
	* 214,822,259	* 189,420,416			76.642	180.243	8.777
9	98,937,400	91,522,626	485,779,761	20,893,404	151.879	806.139	34.672
	* 51,863,900	* 74,692,136			33.614	178.418	7.673
10	103,267,200	61,113,406	527,933,555	22,314,829	96.970	837.681	35.407
	* 46,195,300	* 46,195,300			20.440	176.574	7.463
11	278,056,600	243,568,028	562,422,127	22,521,591	372.485	860.104	34.442
	* 225,165,600	* 225,165,600			78.522	181.315	7.261
12	75,884,500	42,016,151	596,290,476	22,942,320	61.989	879.744	33.848
	* 23,801,300	* 23,801,300			13.077	185.587	7.140
13	86,109,600	65,911,369	616,488,707	24,525,521	94.145	880.572	35.031
	* 46,183,400	* 46,183,400			19.845	185.617	7.385
14	45,537,300	57,983,666	604,042,341	24,758,872	81.038	844.223	34.603
	* 17,680,200	* 17,680,200			17.082	177.962	7.294
15	55,845,400	57,762,559	602,125,182	24,213,407	80.730	841.545	33.841
	* 30,201,000	* 30,201,000			17.018	177.398	7.134
16	47,940,400	30,063,719	620,001,863	26,718,512	42.234	870.996	37.535
					9.243	190.633	8.215
合計	1,825,160,557	1,205,158,694	620,001,863	467,722,976			
	* 930,172,510	* 914,975,256					

備考 ①大正14年度募債額中には舊町村よりの引繼債 3,027,160 圓を含む。 ②昭和 2 年度募債額中には舊學區より引繼ぎたる校圍設備借入金 17,425,387圓 を含む。 ③支拂の確定したる金額を計上したため決算額とは符合しない。 ④明治44年度以前は短期債を含まない。 ⑤償還額及利子支拂額は當該年度に償還又は額中には借替公債起債濟にして之が舊債を翌年度に償還したるものあるがため23,120,800圓重複してゐる。 ⑥募債額及償還額欄に於て＊印を附したのは借替に依る起債額及償還額を內示す。 ⑥昭和 8 年度未償還

Ⅶ 昭和十年度以降事業別元利支拂額表

（昭和15年度迄各年度支拂確定額、昭和16年度豫算額）

（單位圓）

事業別＼年度	昭和10	11	12	13	14	15	16
合計							
元金	14,918,106 ＊46,195,300	18,402,428 ＊225,165,600	18,214,851 ＊23,801,300	19,727,969 ＊46,183,400	40,303,466 ＊17,680,200	27,561,558 ＊30,201,000	30,063,719
利子	22,314,829	22,521,591	22,942,320	24,525,522	24,758,872	24,213,408	26,718,512
一般行政關係							
元金	9,956,781 ＊19,792,200	10,235,764 ＊93,676,900	9,793,680 ＊23,801,300	9,814,214 ＊3,383,800	10,727,216 ＊6,192,200	14,449,235 ＊21,041,000	15,029,516
利子	10,767,798	10,981,611	11,502,775	12,251,172	12,766,673	13,010,127	14,799,679
普通經濟							
元金	2,974,560 ＊7,654,100	4,428,665 ＊20,976,644	4,356,877 ＊3,820,200	3,581,008	3,776,664	4,676,110 570,300	4,871,646
利子	2,512,336	3,053,695	3,238,450	3,188,905	3,435,568	3,469,556	4,176,706
教育							
元金	1,450,400 ＊6,637,000	2,487,200 ＊15,024,300	1,856,200	1,217,600	1,653,600	2,224,300 570,300	2,582,240
利子	1,250,059	1,576,616	1,711,829	1,708,856	1,956,170	2,034,029	2,616,572
土木							
元金	334,000	446,700 ＊3,985,100	384,900	284,400	309,800	417,100	455,600
利子	316,722	387,131	501,202	497,369	489,526	477,166	483,122
社會							
元金	370,761	397,368	377,631 ＊1,279,400	705,310	364,060	312,700	491,500
利子	195,892	192,423	168,863	167,000	153,579	150,354	318,606
失業應急							
元金	504,600	519,300	1,131,700	731,400	784,662	611,996	572,340
利子	320,623	318,614	310,152	282,555	271,076	248,292	229,482
產業							
元金	—	31,323 ＊762,000	32,853	34,406	49,282	51,283	53,411
利子	10,748	45,488	51,276	49,913	54,186	57,405	55,406
小賣市場							
元金	13,625	195,695	204,383 ＊1,791,200	215,291	228,040	213,724	220,925
利子	15,425	117,669	92,018	86,400	78,336	69,592	61,196
保健							
元金	83,774 ＊64,400	122,179 ＊1,205,244	128,810 ＊749,600	136,301	175,120	442,407	261,530
利子	145,424	159,674	157,599	160,898	207,016	215,587	211,809

事業別元利支拂額表

（定額、昭和16年度豫算額）

事業別＼年度	昭和10	11	12	13	14	15	16
其の他							
元金	217,400 ＊952,700	228,900	240,400	256,300	212,100	402,600	234,100
利子	257,443	256,080	245,511	235,914	225,679	217,131	200,513
下水道							
元金	488,523 ＊2,442,200	818,382 ＊10,382,256	860,310 ＊674,100	1,144,848 ＊1,631,000	1,298,796 ＊1,620,000	1,588,745 ＊5,405,000	1,565,975
利子	1,027,379	1,075,930	1,147,052	1,584,365	1,774,178	1,875,656	2,052,111
港灣							
元金	930,200 ＊9,695,900	1,501,300 ＊7,668,700	1,016,100 ＊1,968,700	1,136,164 ＊1,752,800	1,205,170	2,501,197 ＊1,350,000	3,039,411
利子	2,064,481	2,086,454	2,213,663	2,268,436	2,302,704	2,379,816	2,863,640
都市計畫							
元金	4,610,200	2,244,700 ＊54,649,300	2,746,300 ＊17,138,500	3,077,800	3,463,300 ＊4,572,200	4,800,900 ＊13,371,000	4,757,700
利子	4,336,165	4,105,715	4,314,798	4,649,243	4,726,016	4,757,111	5,218,029
貿易							
元金	20,326	23,475	24,628 ＊199,800	33,100	37,700	40,800	42,500
利子	14,620	14,914	13,960	15,353	16,293	16,083	14,574
中央市場							
元金	646,992	490,000	540,000	580,000	631,000	672,000	721,000
利子	733,720	557,423	518,076	497,176	474,661	483,408	463,497
轉貸							
元金	285,980	729,242	249,465	261,294	314,586	219,483 ＊344,700	31,284
利子	79,097	87,480	56,776	47,694	37,253	28,497	11,122
教育關係							
元金	—	—	—	—	42,900	12,400 ＊344,700	—
利子	5,504	17,200	17,200	17,200	17,200	15,355	—
住宅關係							
元金	260,580	383,667	223,665	234,694	244,286	42,783	2,484
利子	55,666	40,553	24,937	16,771	7,199	1,183	79
其の他							
元金	25,400	345,575	25,800	26,600	27,400	164,300	28,800
利子	17,927	29,727	14,639	13,723	12,854	11,959	11,043

（單位圓）　**昭和十年度以降事業別元利支拂額表**　（續）

事業別＼年度	昭和10	11	12	13	14	15	16
公企業關係							
元金	4,961,325 ＊26,403,100	8,166,664 ＊131,488,700	8,421,171	9,913,755 ＊42,799,600	29,576,250 ＊11,488,000	13,112,323 ＊9,160,000	15,034,203
利子	11,547,031	11,539,980	11,439,545	12,274,350	11,992,199	11,203,281	11,918,833
電氣關係							
元金	3,885,500 ＊23,276,800	7,007,641 ＊128,450,200	7,188,226	8,007,032 ＊35,816,500	20,480,077 ＊11,488,000	10,131,931 ＊5,810,000	11,998,664
利子	10,079,987	10,055,371	9,850,045	10,537,496	10,518,963	9,899,273	10,315,037
供給							
元金	1,355,900 ＊5,319,300	4,111,641 ＊62,416,000	4,323,826	4,776,832 ＊31,038,500	5,075,877	5,373,481	5,666,664
利子	4,854,440	4,959,143	4,172,794	4,492,989	4,233,830	4,061,998	3,921,842
軌道							
元金	2,149,900 ＊16,287,800	2,279,000 ＊27,420,100	2,296,800	2,587,100 ＊189,400	14,345,400	3,630,950 ＊5,810,000	3,827,700
利子	3,557,145	3,228,654	3,413,808	3,477,594	3,041,193	2,634,739	2,537,299
自動車							
元金	63,700 ＊1,669,700	67,400 ＊1,348,100	71,600	109,100 ＊202,200	506,300 ＊11,488,000	532,000	1,879,800
利子	124,334	116,561	154,141	165,030	682,637	637,254	614,916
高速鐵道							
元金	316,000	549,600 ＊37,266,000	496,000	534,000 ＊4,386,400	552,500	595,500	624,500
利子	1,544,068	1,751,013	2,109,302	2,401,883	2,561,303	2,565,282	3,240,980
上水道							
元金	1,075,825 ＊3,126,300	1,159,023 ＊3,038,500	1,232,945	1,906,723 ＊6,983,100	9,096,173	2,980,392 ＊3,350,000	3,035,539
利子	1,467,044	1,484,609	1,589,500	1,736,854	1,473,236	1,304,008	1,603,796

備考　①元金欄に於て＊を附したのは借替額を外示す。　②昭和15年度迄元利支拂額は各年度支拂確定額にして權利者中當該年度に之を受領するに至らざる者あるを以て決算額と符合しない。

Ⅷ　海外賣出（第一回）築港公債

（第一回）築港公債はⅤ經濟別市債明細15築港事業の部に所揭の通り大阪港修築費充當の爲明治31年1月25日より同36年5月11日に至る7年度間に前後14回に亘り總額17,038,000圓が發行されたものであるが、內3,085,000圓が本市債の一手引受先たる株式會社第三銀行により海外に賣出されてゐる。

この海外賣出分に對しては第三銀行の願により本市は之と契約しその證券の裏面に「此の公債證券又は利札を倫敦エム．サミュル商會に差出す時は必ず一圓に付2志0片弗の換算を以て支拂ふ」旨の英文を記入してゐる。從つてこの海外賣出分は券面は邦貨であるが實質に於ては外貨債と同樣爲替相場の變動に伴ひ爲替差損益を生じるわけである。勿論この爲替差損益に就ては上の契約に於て第三銀行が海外賣出に依る賣却差益を取得すると共に之を總て負擔することが定められてゐるので本市としては單に額面通り邦貨を以て元利金を支拂ふこととなつてゐる。尤もこの點に關しては第三銀行を合併してその權利義務を承繼した株式會社安田銀行より異議が申入れられ目下訴訟繫屬中である。尙第一回築港公債現在未償還額13,175,200圓の內海外賣出分として現在2,363,000圓を殘してゐる。

XI 起債豫定

一 新規債

Ⅸ 起債豫定

1 新規債

（單位圓）

充當事業費	起債豫定額		起債濟額		切捨又は減額	未起債額									
	額面額	手取額	額面額	手取額		公債名	昭和16	17	18	19	20	21	22	23	計	手取額
小學校復興費	31,936,242	31,847,640	20,851,142	20,851,142	—	計	(1,466,800) 1,515,200	3,972,900	4,130,200	—	—	—	—	—	11,085,100	10,996,498
			(公募債) 627,242	627,242	—	第五回甲號復興公債	(211,300)	88,600	4,130,200	—	—	—	—	—	4,430,100	4,341,498
			(借入金) 20,223,900	20,223,900	—	借入金	(1,255,800) 1,515,200	3,884,300	—	—	—	—	—	—	6,655,000	6,655,000

	額面額	手取額	額面額	手取額		
小學校復興費	31,936,242	31,847,640	20,851,142	20,851,142	—	—
			(公募債) 627,242	627,242	—	—
			(借入金) 20,223,900	20,223,900	—	—
中等學校復興費	2,775,958	2,761,920	2,074,058	2,074,058	起債中止	264,208
第五次國民學校設備費	17,422,900	17,422,900	9,933,050	9,933,050	切捨	150
中等學校設備費	1,855,000	1,855,000	1,106,200	1,106,200	〃	100
第六次國民學校設備費	3,800,000	3,800,000	—	—	—	—
橋梁改築費	3,650,400	3,612,518	1,756,300	1,756,300	起債中止	853,972
不良住宅地區改良費	2,708,000	2,708,000	1,604,000	1,604,000	—	—
結核療養所擴張費	690,000	690,000	—	—	—	—
勞務者住宅建設費	5,500,000	5,500,000	—	—	—	—
防空費	4,855,000	4,855,000	—	—	—	—
電氣供給事業建設改良費	1,000,000	980,000	—	—	—	—
高速鐵道建設費	106,184,940	104,350,359	66,371,940	65,333,619	起債中止	1,189,720
(事業債)	91,054,140	89,403,792	57,758,140	56,773,712	—	—
(利子債)	15,130,800	14,946,567	8,613,800	8,559,907	起債中止	1,189,720
第六回水道擴張費	43,222,680	43,202,300	1,999,000	1,999,000	切捨	180
都市計畫第五期下水道事業費	53,476,964	53,476,964	10,986,900	10,986,900	切捨	464
(事業債)	43,928,300	43,928,300	9,843,900	9,843,900	—	—
(利子債)	9,548,664	9,548,664	1,143,000	1,143,000	切捨	464
大阪港復興、費	22,472,600	22,472,600	18,715,200	18,715,200	〃	100
大阪港第二次修築第二期工事費	26,080,000	26,019,000	729,000	729,000	〃	400
神崎川尻埋立工事費	4,081,000	3,999,380	—	—	—	—
第二次都市計畫事業費	22,763,100	22,640,640	16,640,100	16,640,100	—	—
第三次都市計畫事業費	24,960,502	24,960,502	5,425,250	5,425,250	切捨	852
都市計畫公園事業費	14,866,200	14,568,876	5,324,000	5,324,000	計	2,594
					減額	1,764
					切捨	830
合計	394,301,486	391,723,599	163,516,140	162,477,819		2,312,749

公債名	昭和16	17	18	19	20	21	22	23	計	手取額
計	(1,466,800) 1,515,200	3,972,900	4,130,200	—	—	—	—	—	11,085,100	10,996,498
第五回甲號復興公債	(211,300)	88,600	4,130,200	—	—	—	—	—	4,430,100	4,341,498
借入金	(1,255,800) 1,515,200	3,884,300	—	—	—	—	—	—	6,655,000	6,655,000
第五回甲號復興公債	432,300	—	—	—	—	—	—	—	432,300	423,654
第十六回教育公債	(4,490,300) 2,999,400	—	—	—	—	—	—	—	7,489,700	7,489,700
同上	(370,244) 378,456	—	—	—	—	—	—	—	748,700	748,700
第十七回教育公債	3,800,000	—	—	—	—	—	—	—	3,800,000	3,800,000
第八回土木事業公債	582,000	440,700	—	—	—	—	—	—	1,022,700	1,002,246
借入金	691,000	413,000	—	—	—	—	—	—	1,104,000	1,104,000
同上	690,000	—	—	—	—	—	—	—	690,000	690,000
同上	5,500,000	—	—	—	—	—	—	—	5,500,000	5,500,000
そ號公債	4,855,000	—	—	—	—	—	—	—	4,855,000	4,855,000
第九回電氣公債	1,000,000	—	—	—	—	—	—	—	1,000,000	980,000
計	(7,566,000) 11,450,000	11,793,000	7,790,000	—	—	—	—	—	38,599,000	37,827,020
第十一回高速鐵道公債	(3,100,000)	—	—	—	—	—	—	—	3,100,000	3,038,000
第十二回同上	(4,466,000) 9,839,000	9,839,000	6,052,000	—	—	—	—	—	30,196,000	29,592,080
同上	1,611,000	1,954,000	1,738,000	—	—	—	—	—	5,303,000	5,196,940
計	(1,019,000) 5,497,800	5,497,800	5,301,800	5,301,800	5,301,800	5,301,800	5,301,800	2,699,900	41,223,500	41,203,120
第十八回水道公債	(1,019,000)	—	—	—	—	—	—	—	1,019,000	998,620
第十九回同上	5,497,800	5,497,800	5,301,800	5,301,800	5,301,800	5,301,800	5,301,800	2,699,900	40,204,500	40,204,500
計	(1,817,900) 4,099,200	5,321,600	5,876,000	7,844,000	8,342,300	9,188,600	—	—	42,489,600	42,489,600
第二十三回下水道公債	(1,817,900) 3,513,300	4,488,400	4,630,500	6,296,500	6,438,600	6,899,200	—	—	34,084,400	34,084,400
同上	585,900	833,200	1,245,500	1,547,500	1,903,700	2,289,400	—	—	8,405,200	8,405,200
第八回乙號復興公債	3,757,300	—	—	—	—	—	—	—	3,757,300	3,757,300
計	(3,050,000) 5,003,800	4,496,200	4,496,200	3,741,600	2,396,100	2,166,700	—	—	25,350,600	25,289,600
第十六回築港公債	(3,050,000)	—	—	—	—	—	—	—	3,050,000	2,989,000
第十八回同上	5,003,800	4,496,200	4,496,200	3,741,600	2,396,100	2,166,700	—	—	22,300,600	22,300,600
第十七回同上	2,040,500	2,040,500	—	—	—	—	—	—	4,081,000	3,999,380
第二十九回都市計畫事業公債	1,200,000	3,540,000	1,383,000	—	—	—	—	—	6,123,000	6,000,540
第二十八回同上	(3,805,000) 4,830,900	4,338,000	3,727,600	2,727,200	105,700	—	—	—	19,534,400	19,534,400
第二十七回同上	2,480,000	1,772,000	1,765,000	1,744,800	1,272,600	396,500	—	—	9,430,900	9,242,282
	(23,585,244) 62,802,856	43,625,700	34,469,800	21,359,400	17,418,500	17,053,600	5,301,800	2,699,900	228,316,800	226,933,040

註 ①繼續事業にして繼續年期及支出方法の變更ありたるものに付ては起債豫定額欄中額面額は起債濟分に對してはその額面額を、未起債分に對しては現在豫定額面額を合計計上し、手取額は變更後のものを計上した。
②未起債額欄に於て括弧を附したるは前年度迄に起債豫定のものを繰越起債するものを示す。

Ⅸ 起 債 豫 定

2 借 替 債

Ⅸ 起債豫定

2 借替債

（單位圓）

公債名	豫定額		年度															備考
	額面額	手取額	昭和16	17	18	19	20	22	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
第十八回下水道公債	1,618,100	1,585,738	1,618,100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	短期借入金を長期に借替
第四回乙號復興公債	3,423,100	3,354,638	3,423,100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第九回高速鐵道公債	4,342,900	4,256,042	4,342,900	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第十回水道公債	4,084,300	4,002,614	4,084,300	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第二十一回下水道公債	1,668,500	1,635,140	—	1,668,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第二十五回電氣鐵道公債	2,200,000	2,156,000	—	2,200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
第二十六回同上	1,340,000	1,313,200	—	—	1,340,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第十四回都市計畫事業公債	3,606,500	3,606,500	—	—	—	3,606,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第二十五回同上	1,383,600	1,356,000	—	—	—	—	1,383,600	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第二十回下水道公債	1,166,300	1,142,974	—	—	—	—	1,166,300	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第二十七回都市計畫事業公債	2,894,800	2,836,904	—	—	—	—	2,894,800	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
第七回乙號復興公債	1,293,800	1,267,924	—	—	—	—	1,293,800	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第十五回教育公債	296,800	290,900	—	—	—	—	296,800	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
保健公債	304,500	304,500	—	—	—	—	—	304,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第八回水道公債	1,631,100	1,631,100	—	—	—	—	—	—	1,631,100	—	—	—	—	—	—	—	—	現在發行済公債の償還終期現在額を條例所定の償還終期迄の公債に借替
第十二回下水道公債	1,120,500	1,120,500	—	—	—	—	—	—	1,120,500	—	—	—	—	—	—	—	—	
第四回電氣公債	2,217,900	2,217,900	—	—	—	—	—	—	2,217,900	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第二十四回電氣鐵道公債	1,089,000	1,089,000	—	—	—	—	—	—	1,089,000	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第二十回都市計畫事業公債	4,458,400	4,458,400	—	—	—	—	—	—	4,458,400	—	—	—	—	—	—	—	—	〃
第九回教育公債	1,219,000	1,219,000	—	—	—	—	—	—	—	1,219,000	—	—	—	—	—	—	—	〃
第十七回下水道公債	7,530,900	7,530,900	—	—	—	—	—	—	—	7,530,900	—	—	—	—	—	—	—	
第七回土木事業公債	206,600	206,600	—	—	—	—	—	—	—	206,600	—	—	—	—	—	—	—	〃
第三回甲號復興公債	531,800	531,800	—	—	—	—	—	—	—	531,800	—	—	—	—	—	—	—	〃
第十五回下水道公債	592,300	592,300	—	—	—	—	—	—	—	592,300	—	—	—	—	—	—	—	〃
第二十二回都市計畫事業公債	3,464,700	3,464,700	—	—	—	—	—	—	—	3,464,700	—	—	—	—	—	—	—	〃
か第十號公債	8,682,000	8,682,000	—	—	—	—	—	—	—	7,619,000	1,063,000	—	—	—	—	—	—	
ち第回教育公債	340,000	340,000	—	—	—	—	—	—	—	—	340,000	—	—	—	—	—	—	〃
り第十號公債	4,059,000	4,059,000	—	—	—	—	—	—	—	—	4,059,000	—	—	—	—	—	—	〃
電氣公債	1,210,000	1,210,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,210,000	—	—	—	—	—	—	〃
	1,989,000	1,989,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,989,000	—	—	—	—	—	—	〃
第九回水道公債	1,423,000	1,423,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,423,000	—	—	—	—	—	—	
第十一回下水道公債	2,074,000	2,074,000	—	—	—	—	—	—	—	—	2,074,000	—	—	—	—	—	—	〃
第六回都市計畫事業公債	3,087,000	3,087,000	—	—	—	—	—	—	—	—	3,087,000	—	—	—	—	—	—	〃
第二回高速鐵道公債	203,000	203,000	—	—	—	—	—	—	—	—	203,000	—	—	—	—	—	—	〃
第六回同上	3,905,000	3,905,000	—	—	—	—	—	—	—	—	3,905,000	—	—	—	—	—	—	〃
第十回築港公債	720,000	720,000	—	—	—	—	—	—	—	—	720,000	—	—	—	—	—	—	現在借入済借入金の償還終期現在額を條例所定の償還終期迄の公債に借替
第十六回都市計畫事業公債	1,742,000	1,742,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,742,000	—	—	—	—	—	—	〃
出	579,000	579,000	—	—	—	—	—	—	—	—	579,000	—	—	—	—	—	—	〃

[illegible]債	4,059,000	4,059,000	—	—	—	—	—	—	—	—	4,059,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
乙號公債	1,210,000	1,210,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,210,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
電氣公債	1,989,000	1,989,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,989,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
第九回水道公債	1,423,000	1,423,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,423,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
第十一回下水道公債	2,074,000	2,074,000	—	—	—	—	—	—	—	—	2,074,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
第六回都市計畫事業公債	3,087,000	3,087,000	—	—	—	—	—	—	—	—	3,087,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
第二回高速鐵道公債	203,000	203,000	—	—	—	—	—	—	—	—	203,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
第六回同上	3,905,000	3,905,000	—	—	—	—	—	—	—	—	3,905,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
第十回築港公債	720,000	720,000	—	—	—	—	—	—	—	—	720,000	—	—	—	—	—	—	—	現在借入済借入金の償還終期現在額を條例所定の償還終期迄の公債に借替	
第十六回都市計畫事業公債	1,742,000	1,742,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,742,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
甲號復興公債	579,000	579,000	—	—	—	—	—	—	—	—	579,000	—	—	—	—	—	—	—	〃	
第十九回下水道公債	865,200	865,200	—	—	—	—	—	—	—	—	865,200	—	—	—	—	—	—	—	現在發行済公債の償還終期現在額を條例所定の償還終期迄の公債に借替	
第十八回都市計畫事業公債	1,021,800	1,021,800	—	—	—	—	—	—	—	—	338,000	317,800	—	—	—	—	—	366,000	〃	
第二回甲號復興公債	771,000	771,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	771,000	—	—	—	—	—	—	〃	
第十一回水道公債	2,109,000	2,109,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,109,000	—	—	—	—	—	—	〃	
第十回下水道公債	1,105,400	1,105,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,105,400	—	—	—	—	—	—	〃	
第五回土木事業公債	166,000	166,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	166,000	—	—	—	—	—	—	〃	
第七回高速鐵道公債	9,749,000	9,749,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9,749,000	—	—	—	—	—	—	〃	
第二回電氣公債	2,776,000	2,776,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,776,000	—	—	—	—	—	—	〃	
第三回同上	3,035,200	3,035,200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,876,000	—	—	1,159,200	—	—	—	〃	
第八回高速鐵道公債	7,983,400	7,983,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,366,000	—	—	3,617,400	—	—	—	〃	
第十六回水道公債	1,222,000	1,222,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,222,000	—	—	—	—	—	—	〃	
第十五回築港公債	395,500	395,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	395,500	—	—	—	—	—	—	〃	
第十五回教育公債	3,143,300	3,143,300	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,143,300	—	—	—	—	—	—	現在借入済借入金の償還終期現在額を條例所定の償還終期迄の公債に借替	
第二十五回都市計畫事業公債	1,077,700	1,077,700	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,077,700	—	—	—	—	—	—	〃	
第十六回下水道公債	821,500	821,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	821,500	—	—	—	—	—	現在發行済公債の償還終期現在額を條例所定の償還終期迄の公債に借替	
第十四回教育公債	2,819,300	2,819,300	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,819,300	—	—	—	—	—	〃	
第十三回都市計畫事業公債	3,183,400	3,183,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,183,400	—	—	—	—	—	〃	
よ號公債	517,200	517,200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	517,200	—	—	—	—	—	〃	
第十三回水道公債	1,239,000	1,239,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,239,000	—	—	—	—	〃	
第十五回同上	857,000	857,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	857,000	—	—	—	—	〃	
第二十二回下水道公債	1,193,000	1,193,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,193,000	—	—	—	—	〃	
第十五回都市計畫事業公債	5,170,000	5,170,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,170,000	—	—	—	—	〃	
第二十六回同上	1,921,000	1,921,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,921,000	—	—	—	—	〃	
第五回乙號復興公債	1,127,000	1,127,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,127,000	—	—	—	—	〃	
第十五回下水道公債	1,994,000	1,994,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,994,000	—	—	—	—	〃	
第五回電氣公債	336,600	336,600	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	336,600	—	—	—	〃	
第十二回水道公債	2,130,200	2,130,200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,130,200	—	—	—	〃	
第三回乙號復興公債	733,100	733,100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	733,100	—	—	—	〃	
第十回高速鐵道公債	2,953,600	2,953,600	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,953,600	—	—	—	〃	
第二十三回都市計畫事業公債	1,790,300	1,790,300	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,790,300	—	—	—	〃	
第五回高速鐵道公債	830,000	830,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	830,000	—	—	〃	
丙號復興公債	409,000	409,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	409,000	—	〃	
第五回土木事業公債	239,000	239,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	239,000	—	〃	
第六回同上	335,000	335,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	335,000	—	〃	
第十九回都市計畫事業公債	2,082,000	2,082,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,082,000	—	〃	
第十二回築港公債	420,000	420,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	420,000	—	〃	
合計	152,220,100	151,705,974	13,468,400	3,868,500	1,340,000	3,606,500	7,035,300	304,500	10,516,900	21,164,300	23,597,200	29,074,700	7,341,400	13,501,000	12,720,400	830,000	3,851,000			

Ⅸ 起債豫定

3 新規竝借替起債豫定合計

（單位圓）

種別	豫定總額		起債濟額		年度																	
	額面額	手取額	額面額	手取額	昭和16	17	18	19	20	21	22	23	27	28	29	30	31	32	33	34	35	計
新規債	394,301,486	391,723,599	163,516,140	162,477,819	(23,585,244) 62,802,856	43,625,700	34,469,800	21,359,400	17,418,500	17,053,600	5,301,800	2,699,900	—	—	—	—	—	—	—	—	—	228,316,800
借替債	152,220,100	151,705,974	—	—	13,468,400	3,868,500	1,340,000	3,606,500	7,035,300	—	304,500	—	10,516,900	21,164,300	23,597,200	29,074,700	7,341,400	13,501,000	12,720,400	830,000	3,851,000	152,220,100
合計	546,521,586	543,429,573	163,516,140	162,477,819	(23,585,244) 76,271,256	47,494,200	35,809,800	24,965,900	24,453,800	17,053,600	5,606,300	2,699,900	10,516,900	21,164,300	23,597,200	29,074,700	7,341,400	13,501,000	12,720,400	830,000	3,851,000	380,536,900

X 元利償還年次表竝財源表

1 總括表

（單位圓）

X 元利償還年次表

1 總括表

年度	債額	支出			普通經済								港灣經済			電氣關係經済					水
		元金	利子	計	市稅	國庫補助金	各種使用料	土地賃貸料	受益者負擔金	業務勘定より組入金	其の他	計	國庫補助金	港灣收入	計	各種事業利益金	受益者負擔金	雜收入	募債金	計	國庫補助金
	合計	982,662,081	504,916,664	1,487,578,745	303,657,062	4,839,992	33,430,309	745,106	6,020	29,924,148	3,092,738	375,695,375	20,907,187	84,175,274	105,082,461	414,372,454	11,302,960	43,765	3,180,353	428,909,532	23,073,00
昭和																					
16	701,981,681	41,815,068	26,084,092	67,899,160	9,631,556	230,410	1,460,697	101,745	6,020	1,902,677	372,489	13,705,594	2,000,000	2,416,348	4,416,348	19,564,429	761,370	12,490	497,610	20,835,899	203,60
17	707,660,813	33,441,110	28,039,054	61,480,164	11,959,249	271,377	1,617,360	103,228	—	1,912,099	270,943	16,134,256	2,000,000	2,777,947	4,777,947	20,019,382	584,186	12,490	1,121,063	21,737,121	313,60
18	710,029,503	31,209,674	28,579,287	59,788,961	13,262,752	379,164	1,908,860	105,011	—	1,922,791	172,086	17,750,664	2,042,000	2,943,785	4,985,785	20,376,929	508,735	12,490	1,561,680	22,459,834	363,60
19	703,785,729	33,787,436	28,638,877	62,426,313	14,117,996	379,145	1,891,327	106,573	—	1,933,024	172,216	18,600,281	1,961,000	2,977,967	4,938,967	19,801,531	2,030,250	6,295	—	21,838,076	403,60
20	694,452,093	39,850,125	28,299,337	68,149,462	14,601,286	347,206	1,891,477	108,714	—	1,944,129	173,244	19,066,056	1,100,000	3,540,977	4,640,977	21,012,766	1,395,507	—	—	22,408,273	443,60
21	671,655,568	35,020,981	27,752,377	62,773,358	14,099,701	408,325	1,859,488	110,500	—	1,955,991	173,129	18,607,134	1,100,000	3,931,164	5,031,164	21,575,090	1,269,488	—	—	22,844,578	318,60
22	642,240,887	39,234,850	26,863,054	66,097,904	14,525,190	341,450	1,793,806	109,335	—	1,966,094	174,912	18,910,787	2,200,000	4,196,130	6,396,130	22,525,771	1,200,007	—	—	23,725,778	782,60

還年次表竝財源表

總括表

電氣關係經濟				水道經濟			都市計畫經濟						中央卸賣市場經濟	質舖經濟	公債費經濟				合計	年度
受益者負擔金	雜收入	募債金	計	國庫補助金	各種使用料	計	特別市稅	國庫補助金	受益者負擔金	募債金	其の他	計	中央卸賣市場收入	質舖收入	納付金	辨濟金	募債金	計		
11,302,960	43,765	3,180,353	428,909,532	23,073,007	268,267,926	291,340,933	90,706,736	1,867,552	12,014,011	36,797,850	3,488,428	144,874,577	15,484,950	308,848	4,655,496	251,024	120,975,549	125,882,069	1,487,578,745	
761,370	12,490	497,610	20,835,899	203,600	7,578,885	7,782,485	3,881,205	73,648	1,848,472	—	75,714	5,879,039	1,184,497	35,564	250,391	25,424	13,783,919	14,059,734	67,899,160	昭和16
584,186	12,490	1,121,063	21,737,121	313,600	6,883,388	7,196,988	3,827,321	73,648	1,467,916	—	75,714	5,444,599	1,255,993	35,592	251,194	23,215	4,623,259	4,897,668	61,480,164	17
508,735	12,490	1,561,680	22,459,834	363,600	6,070,724	6,434,324	3,741,976	73,648	768,838	—	13,000	4,597,462	1,275,836	35,554	252,083	22,934	1,974,485	2,249,502	59,788,961	18
2,030,250	6,295	—	21,838,076	403,600	6,289,374	6,692,974	3,774,944	73,648	310,773	3,606,500	25,500	7,791,365	1,304,684	20,458	252,848	23,448	963,212	1,239,508	62,426,313	19
1,395,507	—	—	22,408,273	443,600	6,509,800	6,953,400	3,700,469	73,648	1,438,404	4,193,000	25,500	9,431,021	1,330,210	20,557	253,682	23,944	4,021,342	4,298,968	68,149,462	20
1,269,488	—	—	22,844,578	318,601	6,589,035	6,907,636	3,700,632	73,648	2,136,649	—	113,000	6,023,929	1,353,456	20,730	254,574	23,925	1,706,232	1,984,731	62,773,358	21
1,200,007	—	—	23,725,778	782,600	8,864,894	9,647,494	3,710,328	73,648	1,531,251	—	113,000	5,428,227	1,384,327	20,762	255,510	24,389	304,500	584,399	66,097,904	22
1,047,184	—	—	24,039,668	782,602	8,804,724	9,587,326	3,707,859	73,648	1,078,727	—	113,000	4,973,234	1,402,633	20,766	256,383	23,937	—	280,320	64,675,596	23

17	707,660,813	33,441,110	28,039,054	61,480,164	11,959,249	271,377	1,617,360	103,228	—	1,912,099	270,943	16,134,256	2,000,000	2,777,947	4,777,947	20,019,382	584,186	12,490	1,121,063	21,737,121
18	710,029,503	31,209,674	28,579,287	59,788,961	13,262,752	379,164	1,908,860	105,011	—	1,922,791	172,086	17,750,664	2,042,000	2,943,785	4,985,785	20,376,929	508,735	12,490	1,561,680	22,459,834
19	703,785,729	33,787,436	28,638,877	62,426,313	14,117,996	379,145	1,891,327	106,573	—	1,933,024	172,216	18,600,281	1,961,000	2,977,967	4,938,967	19,801,531	2,030,250	6,295	—	21,838,076
20	694,452,093	39,850,125	28,299,337	68,149,462	14,601,286	347,206	1,891,477	108,714	—	1,944,129	173,244	19,066,056	1,100,000	3,540,977	4,640,977	21,012,766	1,395,507	—	—	22,408,273
21	671,655,568	35,020,981	27,752,377	62,773,358	14,099,701	408,325	1,859,488	110,500	—	1,955,991	173,129	18,607,134	1,100,000	3,931,164	5,031,164	21,575,090	1,269,488	—	—	22,844,578
22	642,240,887	39,234,850	26,863,054	66,097,904	14,525,190	341,450	1,793,806	109,335	—	1,966,094	174,912	18,910,787	2,200,000	4,196,130	6,396,130	22,525,771	1,200,007	—	—	23,725,778
23	605,705,937	39,194,372	25,481,224	64,675,596	13,932,438	283,798	1,750,305	—	—	1,493,409	175,509	17,635,459	2,518,500	4,217,690	6,736,190	22,992,484	1,047,184	—	—	24,039,668
42	566,511,565	39,717,743	23,948,737	73,666,480	14,127,721	283,759	1,760,653	—	—	1,503,533	128,934	17,804,600	2,450,000	3,535,824	5,985,824	22,460,309	790,052	—	—	23,250,361
25	526,793,822	39,632,008	22,341,128	61,973,136	13,076,121	283,832	1,678,326	—	—	1,514,825	130,242	16,683,346	2,446,687	3,544,998	5,991,685	22,338,588	714,264	—	—	23,052,852
26	487,161,814	34,545,769	20,734,720	55,280,489	12,767,387	283,796	1,672,249	—	—	1,470,881	130,563	16,324,876	275,000	3,676,599	3,951,599	18,970,690	441,877	—	—	19,412,567
27	463,132,945	39,204,229	19,350,102	58,554,331	12,199,768	283,806	1,637,476	—	—	1,483,265	131,634	15,735,949	250,000	3,745,664	3,995,664	13,918,962	441,867	—	—	14,360,829
28	445,093,016	50,610,435	18,234,078	68,844,513	12,002,907	283,793	1,616,448	—	—	1,495,888	131,519	15,530,555	250,000	3,725,581	3,975,581	12,559,945	118,173	—	—	12,678,118
29	418,079,781	50,606,792	17,087,443	67,694,235	11,283,482	247,228	1,599,028	—	—	1,499,755	108,752	14,738,245	314,000	3,517,422	3,831,422	11,482,092	—	—	—	11,482,092
30	396,547,689	55,052,040	16,110,525	71,162,565	10,851,982	158,330	1,558,440	—	—	1,508,135	109,356	14,186,243	—	3,284,928	3,284,928	11,401,918	—	—	—	11,401,918
31	348,837,049	32,956,523	15,222,873	48,179,396	10,623,693	105,584	1,492,842	—	—	1,323,347	110,794	13,656,260	—	3,195,646	3,195,646	10,858,271	—	—	—	10,858,271
32	329,381,526	36,468,427	14,178,045	50,646,472	9,629,729	57,021	1,439,283	—	—	575,986	112,025	11,814,044	—	2,960,415	2,960,415	9,557,843	—	—	—	9,557,843
33	305,633,499	34,496,245	13,234,855	47,731,100	8,646,870	57,013	1,395,502	—	—	306,512	113,049	10,518,946	—	2,719,754	2,719,754	9,207,607	—	—	—	9,207,607
34	271,967,254	20,138,254	12,331,762	32,470,016	7,231,112	57,015	1,396,828	—	—	306,287	113,866	9,105,108	—	2,596,133	2,596,133	7,918,375	—	—	—	7,918,375
35	255,680,000	22,854,700	11,490,439	34,345,139	6,677,722	57,002	1,087,922	—	—	306,750	87,476	8,216,872	—	2,555,311	2,555,311	7,908,796	—	—	—	7,908,796
36	232,825,300	19,053,300	10,665,907	29,719,207	6,438,374	40,938	698,547	—	—	305,820	—	7,483,679	—	2,556,841	2,556,841	7,899,908	—	—	—	7,899,908
37	213,772,000	18,939,500	9,806,433	28,745,933	6,387,604	—	29,573	—	—	305,940	—	6,723,117	—	2,555,073	2,555,073	7,872,293	—	—	—	7,872,293
38	194,832,500	19,170,200	8,944,710	28,114,910	6,203,156	—	29,821	—	—	306,001	—	6,538,978	—	2,106,476	2,106,476	7,858,371	—	—	—	7,858,371
39	175,662,300	18,799,900	8,071,245	26,871,145	5,761,986	—	30,092	—	—	306,352	—	6,098,430	—	2,029,757	2,029,757	7,326,697	—	—	—	7,326,697
40	156,862,400	17,665,900	7,218,075	24,883,975	5,461,882	—	30,299	—	—	136,812	—	5,628,993	—	1,902,738	1,902,738	6,958,457	—	—	—	6,958,457
41	139,196,500	17,254,700	6,415,277	23,669,977	5,354,262	—	30,555	—	—	128,239	—	5,513,056	—	1,903,048	1,903,048	5,849,370	—	—	—	5,849,370
42	121,941,800	14,976,200	5,626,931	20,603,131	4,541,722	—	14,405	—	—	54,770	—	4,610,897	—	1,404,422	1,404,422	5,631,023	—	—	—	5,631,023
43	106,965,600	14,548,000	4,940,225	19,488,225	4,463,249	—	14,332	—	—	54,836	—	4,532,417	—	1,185,404	1,185,404	5,580,938	—	—	—	5,580,938
44	92,417,600	13,292,500	4,273,989	17,566,489	3,967,186	—	14,405	—	—	—	—	3,981,591	—	200,000	200,000	5,583,186	—	—	—	5,583,186
45	79,125,100	12,312,600	3,663,859	15,976,459	3,947,994	—	14,411	—	—	—	—	3,962,405	—	200,000	200,000	5,591,416	—	—	—	5,591,416
46	66,812,500	11,452,300	3,097,424	14,549,724	2,792,153	—	15,552	—	—	—	—	2,807,705	—	200,000	200,000	5,522,844	—	—	—	5,522,844
47	55,360,200	11,939,900	2,569,284	14,509,184	2,767,017	—	—	—	—	—	—	2,767,017	—	200,000	200,000	5,522,878	—	—	—	5,522,878
48	43,420,300	11,877,500	2,018,996	13,896,496	2,747,556	—	—	—	—	—	—	2,747,556	—	200,000	200,000	5,527,818	—	—	—	5,527,818
49	31,542,800	11,809,300	1,471,076	13,280,376	2,564,111	—	—	—	—	—	—	2,564,111	—	200,000	200,000	5,205,477	—	—	—	5,205,477
50	19,733,500	7,128,400	927,384	8,055,784	2,544,764	—	—	—	—	—	—	2,544,764	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—
51	12,605,100	6,070,200	600,429	6,670,629	1,259,856	—	—	—	—	—	—	1,259,856	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—
52	6,534,900	2,740,900	321,005	3,061,905	331,136	—	—	—	—	—	—	331,136	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—
53	3,794,000	2,851,000	191,314	3,042,314	311,532	—	—	—	—	—	—	311,532	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—
54	943,000	435,000	56,580	491,580	291,580	—	—	—	—	—	—	291,580	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—
55	508,000	440,800	30,480	471,280	271,280	—	—	—	—	—	—	271,280	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—
56	67,200	67,200	4,032	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71,232	71,232	—	—	—	—	—

584,186	12,490	1,121,063	21,737,121	313,600	6,883,388	7,196,988	3,827,321	73,648	1,467,916	—	75,714	5,444,599	1,255,993	35,592	251,194	23,215	4,623,259	4,897,668	61,480,164	17
508,735	12,490	1,561,680	22,459,834	363,600	6,070,724	6,434,324	3,741,976	73,648	768,838	—	13,000	4,597,462	1,275,836	35,554	252,083	22,934	1,974,485	2,249,502	59,788,961	18
2,030,250	6,295	—	21,838,076	403,600	6,289,374	6,692,974	3,774,944	73,648	310,773	3,606,500	25,500	7,791,365	1,304,684	20,458	252,848	23,448	963,212	1,239,508	62,426,313	19
1,395,507	—	—	22,408,273	443,600	6,509,800	6,953,400	3,700,469	73,648	1,438,404	4,193,000	25,500	9,431,021	1,330,210	20,557	253,682	23,944	4,021,342	4,298,968	68,149,462	20
1,269,488	—	—	22,844,578	318,601	6,589,035	6,907,636	3,700,632	73,648	2,136,649	—	113,000	6,023,929	1,353,456	20,730	254,574	23,925	1,706,232	1,984,731	62,773,358	21
1,200,007	—	—	23,725,778	782,600	8,864,894	9,647,494	3,710,328	73,648	1,531,251	—	113,000	5,428,227	1,384,327	20,762	255,510	24,389	304,500	584,399	66,097,904	22
1,047,184	—	—	24,039,668	782,602	8,804,724	9,587,326	3,707,859	73,648	1,078,727	—	113,000	4,973,234	1,402,633	20,766	256,383	23,937	—	280,320	64,675,596	23
790,052	—	—	23,250,361	782,602	9,447,636	10,230,238	3,706,209	73,648	765,644	—	113,000	4,658,501	1,438,469	20,939	257,582	19,966	—	277,548	73,666,480	24
714,264	—	—	23,052,852	914,208	9,263,628	10,177,836	3,713,746	73,648	407,921	—	113,000	4,308,315	1,461,360	19,181	258,585	19,976	—	278,561	61,973,136	25
441,877	—	—	19,412,567	682,601	9,030,256	9,712,857	3,708,228	73,648	190,815	—	113,000	4,085,691	1,501,401	12,042	259,590	19,866	—	279,456	55,280,489	26
441,867	—	—	14,360,829	883,602	8,754,669	9,638,271	3,707,932	73,648	57,406	4,458,400	113,000	8,410,386	81,987	11,961	260,784	—	6,058,500	6,319,284	58,554,331	27
118,173	—	—	12,678,118	2,768,940	8,541,666	11,310,606	3,631,505	73,648	11,195	3,464,700	113,000	7,294,048	81,903	11,956	262,146	—	17,699,600	17,961,746	68,844,513	28
—	—	—	11,482,092	1,210,128	8,687,668	9 897,796	3,606,197	73,648	—	5,167,000	113,000	8,959,845	81,819	9,458	263,358	—	18,430,200	18,693,558	67,694,235	29
—	—	—	11,401,918	609,019	8,450,720	9,059,739	3,614,990	73,648	—	1,395,550	113,000	5,197,188	82,235	6,499	264,615	—	27,679,200	27,943,815	71,162,565	30
—	—	—	10,858,271	609,019	8,404,572	9,013,591	3,575,173	73,648	—	3,183,400	113,000	6,945,221	82,220	4,288	265,899	—	4,158,000	4,423,899	48,179,396	31
—	—	—	9.557,843	582,600	8,127,173	8,709-773	3,564,614	73,648	—	7,091,000	113,000	10,842,262	82,200	2,541	267,394	—	6,410,000	6,677,394	50,646,472	32
—	—	—	9,207,607	582,600	8,164,010	8,746,610	3,280,082	73,648	—	1,790,300	113,000	5,257,030	82,175	—	268,878	—	10,930,100	11,198,978	47,731,100	33
—	—	—	7,918,375	582,600	8,167,111	8,749,711	3,080,481	73,648	—	—	113,000	3,267,129	3,560	—	—	—	830,00	830,000	32,470,016	34
—	—	—	7,908,796	582,600	7,942,091	8,524,691	3,098,301	73,648	—	2,448,000	113,000	5,732,949	3,520	—	—	—	1,403,000	1,403,000	34,345,139	35
—	—	—	7,899,908	582,600	7,893,628	8,476,228	3,112,428	73,648	—	—	113,000	3,299,076	3,475	—	—	—	—	—	29,719,207	36
—	—	—	7,872,293	582,600	7,695,405	8,278,005	3,127,272	73,648	—	—	113,000	3,313,920	3,525	—	—	—	—	—	28,745,933	37
—	—	—	7,858,371	582,600	7,697,250	8,279,850	3,141,122	73,648	—	—	113,000	3,327,770	3,465	—	—	—	—	—	28,114,910	38
—	—	—	7,326,697	582,600	7,493,404	8,076,004	3,153,609	73,648	—	—	113,000	3,340,257	—	—	—	—	—	—	26,871,145	39
—	—	—	6,958,457	582,600	7,477,700	8,060,300	2,170,487	50,000	—	—	113,000	2,333,487	—	—	—	—	—	—	24,883,975	40
—	—	—	5,849,370	582,600	7,477,798	8,060,398	2,181,105	50,000	—	—	113,000	2,344,105	—	—	—	—	—	—	23,669,977	41
—	—	—	5,631,023	582,600	7,500,654	8,083,254	773,535	—	—	—	100,000	873,535	—	—	—	—	—	—	20,603,131	42
—	—	—	5,580,938	582,600	6,953,751	7,536,351	553,115	—	—	—	100,000	653,115	—	—	—	—	—	—	19,488,225	43
—	—	—	5,583,186	582,885	6,956,956	7,539,841	161,871	—	—	—	100,000	261,871	—	—	—	—	—	—	17,566,489	44
—	—	—	5,591,416	489.000	5,633,638	6,122,638	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	15,976,459	45
—	—	—	5,522,844	489,000	5,430,175	5,919,175	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	14,549,724	46
—	—	—	5,522,878	489,000	5,430,289	5,919,289	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	14,509,184	47
—	—	—	5,527,818	489,000	4,832,122	5,321,122	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	13,896,496	48
—	—	—	5,205,477	489,000	4,721,788	5,210,788	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	13,280,376	49
—	—	—	—	489.000	4,722,020	5,211,020	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	8,055,784	50
—	—	—	—	493,000	4,717,773	5,210,773	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,670,629	51
—	—	—	—	—	2,530,769	2,530,769	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,061,905	52
—	—	—	—	—	2,530,782	2,530,782	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,042,314	53
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	491,580	54
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	471,280	55
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71,232	56

X 元利償還年次表竝財源表

2 一般行政關係

X 元 利 償 還

（單位圓）

2 一 般

年度	債額	支出			普通經濟																							
					市稅							國庫補助金	各種使用料													土地賃貸料	受益者負擔金	住宅料	不動產賣却
		元金	利子	計	普通經濟各種事業公債充當	築港公債充當	質舖公債充當	商科大學公債充當	轉貸公債充當	都市計畫公債充當	計		住宅使用料	共同宿泊所使用料	小賣市場使用料	產院使用料	傳染病院使用料	葬儀所使用料	墓地使用料	公園使用料	居場使用料	家畜市場使用料	結核療養所設同相談所收入	授業料	計				
	合計	564,475,353	287,821,113	852,296,466	146,774,504	39,053,403	218,294	1,741,116	4,770	115,864,975	303,657,062	4,839,992	12,533,379	464,761	1,556,692	129,856	819,568	62,336	1,426,841	329,437	1,089,910	460,123	46,926	14,510,480	33,430,309	745,106	6,020	147,125	2,945,6
昭和16	398,751,953	19,763,151	14,425,792	34,188,943	5,916,963	1,219,227	21,510	92,932	1,017	2,379,907	9,631,556	230,410	209,638	62,949	232,057	15,874	54,012	4,631	78,050	29,950	52,053	24,217	4,266	693,000	1,460,697	101,745	6,020	96,275	276,2
17	406,992,202	17,594,335	15,977,087	33,571,422	7,337,675	1,408,095	21,510	93,784	909	3,097,276	11,959,249	271,377	366,902	63,385	232,249	10,362	54,431	6,051	80,464	29,950	52,083	24,217	4,266	693,000	1,617,360	103,228	—	50,850	220,0
18	410,775,867	16,842,322	16,391,416	33,233,738	7,570,599	1,610,671	21,510	94,732	801	3,964,439	13,262,752	379,164	674,235	63,273	214,481	10,362	54,856	5,332	82,815	29,950	52,073	24,217	4,266	693,000	1,908,860	105,011	—	—	172,0
19	413,597,645	21,017,244	16,571,137	37,588,381	7,863,891	1,423,010	12,614	95,768	693	4,722,020	14,117,996	379,145	702,443	63,437	165,095	10,362	55,285	5,865	85,384	29,950	52,023	24,217	4,266	693,000	1,891,327	106,573	—	—	172,2
20	411,732,401	25,988,721	16,516,671	42,505,392	7,966,621	1,404,890	12,614	96,684	558	5,119,919	14,601,286	347,206	699,694	63,867	165,404	10,362	55,720	6,508	86,556	29,950	51,933	24,217	4,266	693,000	1,891,477	108,714	—	—	173,2
21	397,495,480	20,267,074	16,299,701	36,566,775	7,874,056	1,396,422	12,614	97,880	414	4,718,315	14,099,701	408,325	699,719	30,483	105,636	10,362	56,164	6,186	86,712	29,950	52,793	24,217	4,266	693,000	1,859,488	110,500	—	—	173,1
22	377,532,906	22,993,422	15,777,093	38,770,515	8,043,806	1,387,606	12,614	99,040	270	4,981,854	14,525,190	341,450	699,813	18,294	111,040	10,362	56,716	6,862	86,703	29,950	52,583	24,217	4,266	693,000	1,793,806	109,335	—	—	174,9
23	354,539,484	21,916,379	14,883,324	36,799,703	8,060,578	1,378,442	12,614	100,260	108	4,380,436	13,932,438	283,798	699,671	18,217	67,814	10,362	57,173	6,573	86,729	29,950	52,333	24,217	4,266	693,000	1,750,305	—	—	—	175,5
24	332,623,105	21,768,812	14,002,705	35,771,517	8,035,451	1,368,930	12,614	101,532	—	4,609,194	14,127,721	283,759	699,799	18,234	67,491	10,362	57,743	7,287	86,892	29,950	61,412	24,217	4,266	693,000	1,760,653	—	—	—	128,9
25	310,854,293	21,224,639	13,136,466	34,361,105	7,403,943	1,359,070	12,614	102,948	—	4,197,546	13,076,121	283,832	699,691	18,239	29,302	10,362	14,337	7,041	86,879	29,950	61,042	24,217	4,266	693,000	1,678,326	—	—	—	130,2
26	289,629,654	19,026,829	12,292,299	31,319,128	7,336,211	1,348,862	12,614	104,496	—	3,965,204	12,767,387	283,796	699,748	18,335	29,457	10,362	14,408	—	86,897	29,937	61,622	24,217	4,266	692,000	1,672,249	—	—	—	130,5
27	276,181,725	23,142,555	11,552,453	34,695,008	6,625,169	1,338,306	12,614	105,964	—	4,117,715	12,199,768	283,806	699,669	18,222	29,484	10,362	14,352	—	87,038	—	61,132	24,217	—	693,000	1,637,476	—	—	—	131,6
28	266,584,470	33,158,130	10,878,696	44,036,826	6,341,245	1,327,402	12,614	107,648	—	4,213,998	12,002,907	283,793	699,753	7,826	28,586	—	14,373	—	87,101	—	61,592	24,217	—	693,000	1,616,448	—	—	—	131,5
29	247,639,540	32,166,225	10,142,669	42,308,894	5,634,396	1,316,150	11,218	109,432	—	4,212,286	11,283,482	247,228	699,595	—	18,596	—	14,367	—	87,281	—	61,972	24,217	—	693,000	1,599,028	—	—	—	108,7
30	222,484,715	23,697,866	9,494,918	33,192,784	5,207,232	1,304,550	7,902	111,304	—	4,220,994	10,851,982	158,330	699,601	—	—	—	14,334	—	67,637	—	60,012	24,217	—	692,639	1,558,440	—	—	—	109,3
31	206,128,249	24,008,623	8,837,569	32,846,192	5,025,483	1,292,602	5,412	113,352	—	4,186,844	10,623,693	105,584	687,488	—	—	—	14,373	—	13,504	—	60,260	24,217	—	693,000	1,492,842	—	—	—	[illegible]

利償還年次表並財源表

2 一般行政關係

料			土地	受益者	住宅料	不動産	業務勘定より組入金			計	港灣經濟					水道經濟								都市計畫經濟							
所産收入	授業料	計	賃貸料	負擔金		賣却代	普通經濟土木事業公債充當	都市計畫事業公債充當	計		國庫補助金	港灣收入 築港公債充當	公木土債充當	計	計	國庫補助金	水道使用料 下水道公債充當	築港公債充當	失業應急公債充當	計	下水道使用料	下水溝渠使用料	計	特別市稅 都市計畫公債充當	下水道公債充當	計	國庫補助金	受益者負擔金	募債金	河岸地賃貸料	不動
926	14,510,480	33,430,309	745,106	6,020	147,125	2,945,613	1,254,243	28,669,905	29,924,148	375,695,375	20,907,187	83,742,862	432,412	84,175,274	105,082,461	3,073,007	17,449,587	1,968,484	2,261,036	21,679,107	108,681,286	390,000	153,823,400	87,898,891	2,807,845	90,706,736	1,867,552	12,014,011	36,797,850	338,000	3,150
266	693,000	1,460,697	101,745	6,020	96,275	276,214	51,736	1,850,941	1,902,677	13,705,594	2,000,000	2,398,438	17,910	2,416,348	4,416,348	203,600	1,368,306	281,212	180,645	1,830,163	1,068,118	65,000	3,166,881	3,591,205	290,000	3,881,205	73,648	1,848,472	—	13,000	62
266	693,000	1,617,360	103,228	—	50,850	220,093	51,503	1,860,596	1,912,099	16,134,256	2,000,000	2,737,502	40,440	2,777,947	4,777,947	313,600	1,272,047	281,212	180,557	1,733,816	1,068,951	65,000	3,181,367	3,537,321	290,000	3,827,321	73,648	1,467,916	—	13,000	62
266	693,000	1,908,860	105,011	—	—	172,086	51,855	1,870,936	1,922,791	17,750,664	2,042,000	2,927,910	15,875	2,943,785	4,985,785	363,600	1,105,307	281,212	180,541	1,567,060	1,656,475	65,000	3,652,135	3,451,976	290,000	3,741,976	73,648	768,838	—	13,000	
266	693,000	1,891,327	106,573	—	—	172,216	51,667	1,881,357	1,933,024	18,600,281	1,961,000	2,962,146	15,821	2,977,967	4,938,967	403,600	1,104,343	281,212	180,697	1,566,252	1,658,266	65,000	3,693,118	3,484,944	290,000	3,774,944	73,648	310,773	3,606,500	13,000	12
266	693,000	1,891,477	108,714	—	—	173,244	51,358	1,892,771	1,944,129	19,066,056	1,100,000	3,525,011	15,966	3,540,977	4,640,977	443,600	1,088,527	281,212	180,323	1,550,062	1,658,941	65,000	3,717,603	3,410,469	290,000	3,700,469	73,648	1,438,404	4,193,000	13,000	12
266	693,000	1,859,488	110,500	—	—	173,129	52,033	1,903,958	1,955,991	18,607,134	1,100,000	3,915,157	16,007	3,931,164	5,031,164	318,601	1,039,101	281,212	180,616	1,500,929	1,661,101	65,000	3,545,631	3,410,632	290,000	3,700,632	73,648	2,136,649	—	13,000	100
266	693,000	1,793,806	109,335	—	—	174,912	51,752	1,914,342	1,966,094	18,910,787	2,200,000	4,180,278	15,852	4,196,130	6,396,130	782,600	945,667	281,212	180,460	1,407,339	3,855,944	—	6,045,883	3,610,328	100,000	3,710,328	73,648	1,531,251	—	13,000	100
266	693,000	1,750,305	—	—	—	175,509	52,251	1,441,158	1,493,409	17,635,459	2,518,500	4,201,676	16,014	4,217,690	6,736,190	782,602	930,805	—	180,361	1,111,166	3,857,333	—	5,751,101	3,607,859	100,000	3,707,859	73,648	1,078,727	—	13,000	100
266	693,000	1,760,653	—	—	—	128,934	51,897	1,451,636	1,503,533	17,804,600	2,450,000	3,519,839	15,985	3,535,824	5,985,824	782,602	763,563	—	180,312	943,875	3,859,159	—	5,585,636	3,606,209	100,000	3,706,209	73,648	765,644	—	13,000	100
266	693,000	1,678,326	—	—	—	130,242	52,424	1,462,401	1,514,825	16,683,346	2,446,687	3,528,920	16,078	3,544,998	5,991,685	914,208	663,247	—	180,407	843,654	3,860,795	—	5,618,657	3,613,746	100,000	3,713,746	73,648	407,921	—	13,000	100
266	692,000	1,672,249	—	—	—	130,563	51,893	1,418,988	1,470,881	16,324,876	275,000	3,660,605	15,994	3,676,599	3,951,599	682,601	616,700	—	180,440	797,140	3,684,322	—	5,164,063	3,611,876	96,352	3,708,228	73,648	190,815	—	13,000	100
—	693,000	1,637,476	—	—	—	131,634	52,447	1,430,818	1,483,265	15,735,949	250,000	3,729,719	15,945	3,745,664	3,995,664	883,602	531,850	—	115,227	647,077	3,547,098	—	5,077,777	3,611,439	96,493	3,707,932	73,648	57,406	4,458,400	13,000	100
—	693,000	1,616,448	—	—	—	131,519	52,748	1,443,140	1,495,888	15,530,555	250,000	3,709,542	16,039	3,725,581	3,975,581	2,768,940	466,797	—	64,643	531,440	3,499,657	—	6,800,037	3,531,505	100,000	3,631,505	73,648	11,195	3,464,700	13,000	100
—	693,000	1,599,028	—	—	—	108,752	52,772	1,446,983	1,499,755	14,738,245	314,000	3,501,304	16,118	3,517,422	3,831,422	1,210,128	612,326	—	44,156	656,482	3,511,937	—	5,378,547	3,506,197	100,000	3,606,197	73,648	—	5,167,000	13,000	100
—	692,639	1,558,440	—	—	—	109,356	53,077	1,455,058	1,508,135	14,186,243	—	3,268,729	16,199	3,284,928	3,284,928	609,019	539,087	—	27,444	566,531	3,379,626	—	4,555,176	3,514,990	100,000	3,614,990	73,648	—	1,395,550	13,000	100
	693,000	1,492,842	—	—	—	110,794	52,732	1,270,615	1,323,347	13,656,260		3,179,512	16,134	[illegible]	[illegible]	609,019	[illegible]		[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	4,538,658	3,475,173	100,000	[illegible]	73,648		[illegible]	13,000	[illegible]

並　　財　　源　　表

關　　係

溝経済				水道経済								都市計畫経済									中央卸賣市場経済	質舖経済	公債費経済				財源合計	年度
溝収入			計	國庫補助金	水道使用料			下水道使用料	下水溝渠使用料	計		特別市稅			國庫補助金	受益者負擔金	募債金	河岸地賃貸料	不動產賣却代	計	中央卸賣市場收入	質舖收入	納付金	辨濟金	募債金	計		
	公債充當	土木費充當			下水道公債充當	築港公債充當	失業應急公債充當					都市計畫公債充當	下水道公債充當	計														
62	432,412	84,175,274	105,082,461	3,073,007	17,449,587	1,968,484	2,261,036	21,679,107	108,681,286	390,000	153,823,400	87,898,891	2,807,845	90,706,736	1,867,552	12,014,011	36,797,850	338,000	3,150,428	144,874,577	15,484,950	308,848	4,655,496	251,024	52,120,335	57,026,855	852,296,466	
38	17,910	2,416,348	4,416,348	203,600	1,368,306	281,212	180,645	1,830,163	1,068,118	65,000	3,166,881	3,591,205	290,000	3,881,205	73,648	1,848,472	—	13,000	62,714	5,879,039	1,184,497	35,564	250,391	25,424	5,525,205	5,801,020	34,188,943	昭和16
02	40,440	2,777,947	4,777,947	313,600	1,272,047	281,212	180,557	1,733,816	1,068,951	65,000	3,181,367	3,537,321	290,000	3,827,321	73,648	1,467,916	—	13,000	62,714	5,444,599	1,255,993	35,592	251,194	23,215	2,467,259	2,741,668	33,571,422	17
00	15,875	2,943,785	4,985,785	363,600	1,105,307	281,212	180,541	1,567,060	1,656,475	65,000	3,652,135	3,451,976	290,000	3,741,976	73,648	768,838	—	13,000	—	4,597,462	1,275,836	35,554	252,083	22,934	661,285	936,302	33,233,738	18
46	15,821	2,977,967	4,938,967	403,600	1,104,343	281,212	180,697	1,566,252	1,658,266	65,000	3,693,118	3,484,944	290,000	3,774,944	73,648	310,773	3,606,500	13,000	12,500	7,791,365	1,304,684	20,458	252,848	23,448	963,212	1,239,508	37,588,381	19
11	15,966	3,540,977	4,640,977	443,600	1,088,527	281,212	180,323	1,550,062	1,658,941	65,000	3,717,603	3,410,469	290,000	3,700,469	73,648	1,438,404	4,193,000	13,000	12,500	9,431,021	1,330,210	20,557	253,682	23,944	4,021,342	4,298,968	42,505,392	20
57	16,007	3,931,164	5,031,164	318,601	1,039,101	281,212	180,616	1,500,929	1,661,101	65,000	3,545,631	3,410,632	290,000	3,700,632	73,648	2,136,649	—	13,000	100,000	6,023,929	1,353,456	20,730	254,574	23,925	1,706,232	1,984,731	36,566,775	21
78	15,852	4,196,130	6,396,130	782,600	945,667	281,212	180,460	1,407,339	3,855,944	—	6,045,883	3,610,328	100,000	3,710,328	73,648	1,531,251	—	13,000	100,000	5,428,227	1,384,327	20,762	255,510	24,389	304,500	584,399	38,770,515	22
76	16,014	4,217,690	6,736,190	782,602	930,805	—	180,361	1,111,166	3,857,333	—	5,751,101	3,607,859	100,000	3,707,859	73,648	1,078,727	—	13,000	100,000	4,973,234	1,402,633	20,766	256,383	23,937	—	280,320	36,799,703	23
39	15,985	3,535,824	5,985,824	782,602	763,563	—	180,312	943,875	3,859,159	—	5,585,636	3,606,209	100,000	3,706,209	73,648	765,644	—	13,000	100,000	4,658,501	1,438,469	20,939	257,582	19,966	—	277,548	35,771,517	24
20	16,078	3,544,998	5,991,685	914,208	663,247	—	180,407	843,654	3,860,795	—	5,618,657	3,613,746	100,000	3,713,746	73,648	407,921	—	13,000	100,000	4,308,315	1,461,360	19,181	258,585	19,976	—	278,561	34,361,105	25
05	15,994	3,676,599	3,951,599	682,601	616,700	—	180,440	797,140	3,684,322	—	5,164,063	3,611,876	96,352	3,708,228	73,648	190,815	—	13,000	100,000	4,085,691	1,501,401	12,042	259,590	19,866	—	279,456	31,319,128	26
19	15,945	3,745,664	3,995,664	883,602	531,850	—	115,227	647,077	3,547,098	—	5,077,777	3,611,439	96,493	3,707,932	73,648	57,406	4,458,400	13,000	100,000	8,410,386	81,987	11,961	260,784	—	1,120,500	1,381,284	34,695,008	27
42	16,039	3,725,581	3,975,581	2,768,940	466,797	—	64,643	531,440	3,499,657	—	6,800,037	3,531,505	100,000	3,631,505	73,648	11,195	3,464,700	13,000	100,000	7,294,048	81,903	11,956	262,146	—	10,080,600	10,342,746	44,036,826	28
04	16,118	3,517,422	3,831,422	1,210,128	612,326	—	44,156	656,482	3,511,937	—	5,378,547	3,506,197	100,000	3,606,197	73,648	—	5,167,000	13,000	100,000	8,959,845	81,819	9,458	263,358	—	9,046,200	9,309,558	42,308,864	29
29	16,199	3,284,928	3,284,928	609,019	539,087	—	27,444	566,531	3,379,626	—	4,555,176	3,514,990	100,000	3,614,990	73,648	—	1,395,550	13,000	100,000	5,197,188	82,235	6,499	264,615	—	5,615,900	5,880,515	33,192,784	30
12	16,134			609,019		—	15,309			—	4,538,658	3,475,173	100,000		73,648		2,182,400	13,000	100,000	6,945,221	82,220	4,288	265,809	—	4,158,000	4,423,809	32,846,192	31

27	276,181,725	23,142,555	11,552,453	34,695,008	6,625,169	1,338,306	12,614	105,964	—	4,117,715	12,199,768	283,806	699,669	18,222	29,484	10,362	14,352	—	87,038	—	61,132	24,217	—	693,000	1,637,476	—	—	—	131,63
28	266,584,470	33,158,130	10,878,696	44,036,826	6,341,245	1,327,402	12,614	107,648	—	4,213,998	12,002,907	283,793	699,753	7,826	28,586	—	14,373	—	87,101	—	61,592	24,217	—	693,000	1,616,448	—	—	—	131,51
29	247,639,540	32,166,225	10,142,669	42,308,894	5,634,396	1,316,150	11,218	109,432	—	4,212,266	11,283,482	247,228	699,595	—	18,596	—	14,367	—	87,281	—	61,972	24,217	—	693,000	1,599,028	—	—	—	108,75
30	222,484,715	23,697,866	9,494,918	33,192,784	5,207,232	1,304,550	7,902	111,304	—	4,220,994	10,851,982	158,330	699,601	—	—	—	14,334	—	67,637	—	60,012	24,217	—	692,639	1,558,440	—	—	—	109,35
31	206,128,249	24,008,623	8,837,569	32,846,192	5,025,483	1,292,602	5,412	113,352	—	4,186,844	10,623,693	105,584	687,488	—	—	—	14,373	—	13,504	—	60,260	24,217	—	693,000	1,492,842	—	—	—	110,79
32	193,524,626	26,622,027	8,171,174	34,793,201	4,240,177	1,130,136	3,092	113,360	—	4,142,964	9,629,729	57,021	633,354	—	—	—	14,379	—	13,801	—	60,532	24,217	—	693,000	1,439,283	—	—	—	112,02
33	169,425,999	16,604,245	7,558,969	24,163,214	4,112,542	1,117,492	—	—	—	3,416,836	8,646,870	57,013	589,116	—	—	—	14,352	—	14,093	—	60,724	24,217	—	693,000	1,395,502	—	—	—	113,04
34	152,821,754	12,614,254	6,959,305	19,573,559	3,663,310	1,104,500	—	—	—	2,463,302	7,231,112	57,015	589,116	—	—	—	14,392	—	14,367	—	61,736	24,217	—	693,000	1,396,828	—	—	—	113,86
35	144,058,500	16,024,500	6,407,160	22,431,660	3,123,202	1,091,160	—	—	—	2,463,360	6,677,722	57,002	365,902	—	—	—	14,393	—	14,627	—	—	—	—	693,000	1,087,922	—	—	—	87,47
36	128,034,000	11,973,200	5,890,062	17,863,262	2,896,757	1,077,472	—	—	—	2,464,145	6,438,374	40,938	18,432	—	—	—	14,356	—	14,918	—	—	—	—	650,841	698,547	—	—	—	—
37	116,060,800	11,766,600	5,349,261	17,115,861	2,860,106	1,063,436	—	—	—	2,464,062	6,387,604	—	—	—	—	—	14,381	—	15,192	—	—	—	—	—	29,573	—	—	—	—
38	104,294,200	11,686,600	4,810,396	16,496,996	2,689,450	1,049,052	—	—	—	2,464,654	6,203,156	—	—	—	—	—	14,361	—	15,460	—	—	—	—	—	29,821	—	—	—	—
39	92,607,600	11,712,400	4,276,237	15,988,637	2,243,702	1,034,320	—	—	—	2,483,964	5,761,986	—	—	—	—	—	14,389	—	15,694	—	—	—	—	—	30,092	—	—	—	—
40	80,895,200	10,627,900	3,742,454	14,370,354	2,033,019	1,019,240	—	—	—	2,409,623	5,461,882	—	—	—	—	—	14,385	—	15,914	—	—	—	—	—	30,299	—	—	—	—
41	70,267,300	11,008,600	3,256,863	14,265,463	2,007,281	1,003,812	—	—	—	2,343,169	5,354,262	—	—	—	—	—	14,422	—	16,133	—	—	—	—	—	30,555	—	—	—	—
42	59,258,700	8,662,200	2,754,872	11,417,072	1,210,727	988,036	—	—	—	2,342,959	4,541,722	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—
43	50,596,500	7,993,600	2,357,838	10,351,438	1,148,433	971,912	—	—	—	2,342,904	4,463,249	—	—	—	—	—	14,332	—	—	—	—	—	—	—	14,332	—	—	—	—
44	42,602,900	6,432,200	1,992,371	8,424,571	1,148,491	475,440	—	—	—	2,343,255	3,967,186	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—
45	36,170,700	5,843,400	1,697,067	7,540,467	1,146,330	458,620	—	—	—	2,343,044	3,947,994	—	—	—	—	—	14,411	—	—	—	—	—	—	—	14,411	—	—	—	—
46	30,327,300	4,957,700	1,428,164	6,385,864	7,658	441,452	—	—	—	2,343,043	2,792,153	—	—	—	—	—	15,552	—	—	—	—	—	—	—	15,552	—	—	—	—
47	25,369,600	5,146,200	1,199,019	6,345,219	—	423,936	—	—	—	2,343,081	2,767,017	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
48	20,223,400	4,766,100	961,522	5,727,622	—	406,072	—	—	—	2,341,484	2,747,556	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
49	15,457,300	4,803,100	741,044	5,544,144	—	387,860	—	—	—	2,176,251	2,564,111	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50	10,654,200	5,006,100	518,815	5,524,915	—	369,300	—	—	—	2,175,464	2,544,764	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
51	5,648,100	3,852,500	287,364	4,139,864	—	350,392	—	—	—	909,464	1,259,856	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
52	1,795,600	423,400	107,736	531,136	—	331,136	—	—	—	—	331,136	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
53	1,372,200	429,200	82,332	511,532	—	311,532	—	—	—	—	311,532	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
54	943,000	435,000	56,580	491,580	—	291,580	—	—	—	—	291,580	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
55	508,000	440,800	30,480	471,280	—	271,280	—	—	—	—	271,280	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
56	67,200	67,200	4,032	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

,038	—	61,132	24,217	—	693,000	1,637,476	—	—	—	131,634	52,447	1,430,818	1,483,265	15,735,949	250,000	3,723,719	15,945	3,745,664	3,995,664	883,602	531,850	—	115,227	647,077	3,547,098	—	5,077,777	3,611,439	96,493	3,707,932	73,64
,101	—	61,592	24,217	—	693,000	1,616,448	—	—	—	131,519	52,748	1,443,140	1,495,888	15,530,555	250,000	3,709,542	16,039	3,725,581	3,975,581	2,768,940	466,797	—	64,643	531,440	3,499,657	—	6,800,037	3,531,505	100,000	3,631,505	73,64
,281	—	61,972	24,217	—	693,000	1,599,028	—	—	—	108,752	52,772	1,446,983	1,499,755	14,738,245	314,000	3,501,304	16,118	3,517,422	3,831,422	1,210,128	612,326	—	44,156	656,482	3,511,937	—	5,378,547	3,506,197	100,000	3,606,197	73,64
637	—	60,012	24,217	—	692,639	1,558,440	—	—	—	109,356	53,077	1,455,058	1,508,135	14,186,243	—	3,268,729	16,199	3,284,928	3,284,928	609,019	539,087	—	27,444	566,531	3,379,626	—	4,555,176	3,514,990	100,000	3,614,990	73,64
504	—	60,260	24,217	—	693,000	1,492,842	—	—	—	110,794	52,732	1,270,615	1,323,347	13,656,260	—	3,179,512	16,134	3,195,646	3,195,646	609,019	521,149	—	15,399	536,548	3,393,091	—	4,538,658	3,475,173	100,000	3,575,173	73,64
801	—	60,532	24,217	—	693,000	1,439,283	—	—	—	112,025	52,732	523,254	575,986	11,814,044	—	2,944,178	16,237	2,960,415	2,960,415	582,600	525,761	—	8,808	534,569	3,393,176	—	4,510,345	3,489,614	75,000	3,564,614	73,64
093	—	60,724	24,217	—	693,000	1,395,502	—	—	—	113,049	52,884	253,628	306,512	10,518,946	—	2,703,547	16,207	2,719,754	2,719,754	582,600	385,308	—	—	385,308	3,615,423	—	4,583,331	3,280,082	—	3,280,082	73,64
367	—	61,736	24,217	—	693,000	1,396,828	—	—	—	113,866	52,777	253,510	306,287	9,105,108	—	2,579,975	16,158	2,596,133	2,596,133	582,600	403,802	—	—	403,802	3,615,227	—	4,601,629	3,080,481	—	3,080,481	73,64
627	—	—	—	—	693,000	1,087,922	—	—	—	87,476	53,220	253,530	306,750	8,216,872	—	2,539,112	16,199	2,555,311	2,555,311	582,600	322,022	—	—	322,022	3,615,386	—	4,520,008	3,098,301	—	3,098,301	73,64
918	—	—	—	—	650,841	698,547	—	—	—	—	52,038	253,782	305,820	7,483,679	—	2,540,694	16,147	2,556,841	2,556,841	582,600	322,292	—	—	322,292	3,615,299	—	4,520,191	3,112,428	—	3,112,428	73,64
192	—	—	—	—	—	29,573	—	—	—	—	52,089	253,851	305,940	6,723,117	—	2,538,905	16,168	2,555,073	2,555,073	582,600	322,248	—	—	322,248	3,615,378	—	4,520,226	3,127,272	—	3,127,272	73,64
460	—	—	—	—	—	29,821	—	—	—	—	52,070	253,931	306,001	6,538,978	—	2,090,275	16,201	2,106,476	2,106,476	582,600	322,295	—	—	322,295	3,615,412	—	4,520,307	3,141,122	—	3,141,122	73,64
694	—	—	—	—	—	30,092	—	—	—	—	52,288	254,064	306,352	6,098,430	—	2,013,567	16,190	2,029,757	2,029,757	582,600	322,205	—	—	322,205	3,615,388	—	4,520,193	3,153,609	—	3,153,609	73,64
914	—	—	—	—	—	30,299	—	—	—	—	—	136,812	136,812	5,628,993	—	1,895,927	6,811	1,902,738	1,902,738	582,600	307,358	—	—	307,358	3,615,178	—	4,505,136	2,170,487	—	2,170,487	50,000
133	—	—	—	—	—	30,555	—	—	—	—	—	128,239	128,239	5,513,056	—	1,896,228	6,820	1,903,048	1,903,048	582,600	307,292	—	—	307,292	3,615,362	—	4,505,234	2,181,105	—	2,181,105	50,000
—	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—	—	54,770	54,770	4,610,897	—	1,397,525	6,897	1,404,422	1,404,422	582,600	333,345	—	—	333,345	3,612,273	—	4,528,218	773,535	—	773,535	—
—	—	—	—	—	—	14,332	—	—	—	—	—	54,836	54,836	4,532,417	—	1,185,404	—	1,185,404	1,185,404	582,600	3,388	—	—	3,388	3,394,514	—	3,980,502	553,115	—	553,115	—
—	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—	—	—	—	3,981,591	—	200,000	—	200,000	200,000	582,885	3,449	—	—	3,449	3,394,775	—	3,981,109	161,871	—	161,871	—
—	—	—	—	—	—	14,411	—	—	—	—	—	—	—	3,962,405	—	200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,789,062	—	3,278,062	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	15,552	—	—	—	—	—	—	—	2,807,705	—	200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,789,159	—	3,278,159	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,767,017	—	200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,789,202	—	3,278,202	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,747,556	—	200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,191,066	—	2,680,066	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,564,111	—	200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,191,033	—	2,680,033	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,544,764	—	200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,191,151	—	2,680,151	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,259,856	—	200,000	—	200,000	200,000	493,000	—	—	—	—	2,187,008	—	2,680,008	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	331,136	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	311,532	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	291,580	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	271,280	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71,232	—	71,232	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

660,605	15,994	3,676,599	3,951,599	[illegible]	616,700	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
729,719	15,945	3,745,664	3,995,664	883,602	531,850	—	115,227	647,077	3,547,098	—	5,077,777	3,611,439	96,493	3,707,932	73,648	57,406	4,458,400	13,000	100,000	8,410,386	81,987	11,961	260,784	—	1,120,500	1,381,284	34,695,008	27
709,542	16,039	3,725,581	3,975,581	2,768,940	466,797	—	64,643	531,440	3,499,657	—	6,800,037	3,531,505	100,000	3,631,505	73,648	11,195	3,464,700	13,000	100,000	7,294,048	81,903	11,956	262,146	—	10,080,600	10,342,746	44,036,826	28
601,304	16,118	3,517,422	3,831,422	1,210,128	612,326	—	44,156	656,482	3,511,937	—	5,378,547	3,506,197	100,000	3,606,197	73,648	—	5,167,000	13,000	100,000	8,959,845	81,819	9,458	263,358	—	9,046,200	9,309,558	42,308,884	29
268,729	16,199	3,284,928	3,284,928	609,019	539,087	—	27,444	566,531	3,379,626	—	4,555,176	3,514,990	100,000	3,614,990	73,648	—	1,395,550	13,000	100,000	5,197,188	82,235	6,499	264,615	—	5,615,900	5,880,515	33,192,784	30
179,512	16,134	3,195,646	3,195,646	609,019	521,149	—	15,399	536,548	3,393,091	—	4,538,658	3,475,173	100,000	3,575,173	73,648	—	3,183,400	13,000	100,000	6,945,221	82,220	4,288	265,899	—	4,158,000	4,423,899	32,846,192	31
944,178	16,237	2,960,415	2,960,415	582,600	525,761	—	8,808	534,569	3,393,176	—	4,510,345	3,489,614	75,000	3,564,614	73,648	—	7,091,000	13,000	100,000	10,842,262	82,200	2,541	267,394	—	4,314,000	4,581,394	34,793,201	32
703,547	16,207	2,719,754	2,719,754	582,600	385,308	—	—	385,308	3,615,423	—	4,583,331	3,280,082	—	3,280,082	73,648	—	1,790,300	13,000	100,000	5,257,030	82,175	—	268,878	—	733,100	1,001,978	24,163,214	33
579,975	16,158	2,596,133	2,596,133	582,600	403,802	—	—	403,802	3,615,227	—	4,601,629	3,080,481	—	3,080,481	73,648	—	—	13,000	100,000	3,267,129	3,560	—	—	—	—	—	19,573,559	34
539,112	16,199	2,555,311	2,555,311	582,600	322,022	—	—	322,022	3,615,386	—	4,520,008	3,098,301	—	3,098,301	73,648	—	2,448,000	13,000	100,000	5,732,949	3,520	—	—	—	1,403,000	1,403,000	22,431,660	35
540,694	16,147	2,556,841	2,556,841	582,600	322,292	—	—	322,292	3,615,299	—	4,520,191	3,112,428	—	3,112,428	73,648	—	—	13,000	100,000	3,299,076	3,475	—	—	—	—	—	17,863,262	36
538,905	16,168	2,555,073	2,555,073	582,600	322,248	—	—	322,248	3,615,378	—	4,520,226	3,127,272	—	3,127,272	73,648	—	—	13,000	100,000	3,313,920	3,525	—	—	—	—	—	17,115,861	37
090,275	16,201	2,106,476	2,106,476	582,600	322,295	—	—	322,295	3,615,412	—	4,520,307	3,141,122	—	3,141,122	73,648	—	—	13,000	100,000	3,327,770	3,465	—	—	—	—	—	16,496,996	38
013,567	16,190	2,029,757	2,029,757	582,600	322,205	—	—	322,205	3,615,388	—	4,520,193	3,153,609	—	3,153,609	73,648	—	—	13,000	100,000	3,340,257	—	—	—	—	—	—	15,988,637	39
895,927	6,811	1,902,738	1,902,738	582,600	307,358	—	—	307,358	3,615,178	—	4,505,136	2,170,487	—	2,170,487	50,000	—	—	13,000	100,000	2,333,487	—	—	—	—	—	—	14,370,354	40
896,228	6,820	1,903,048	1,903,048	582,600	307,292	—	—	307,292	3,615,362	—	4,505,234	2,181,105	—	2,181,105	50,000	—	—	13,000	100,000	2,344,105	—	—	—	—	—	—	14,265,463	41
397,525	6,897	1,404,422	1,404,422	582,600	333,345	—	—	333,345	3,612,273	—	4,528,218	773,535	—	773,535	—	—	—	—	100,000	873,535	—	—	—	—	—	—	11,417,072	42
185,404	—	1,185,404	1,185,404	582,600	3,388	—	—	3,388	3,394,514	—	3,980,502	553,115	—	553,115	—	—	—	—	100,000	653,115	—	—	—	—	—	—	10,351,438	43
200,000	—	200,000	200,000	582,885	3,449	—	—	3,449	3,394,775	—	3,981,109	161,871	—	161,871	—	—	—	—	100,000	261,871	—	—	—	—	—	—	8,424,571	44
200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,789,062	—	3,278,062	—	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	7,540,467	45
200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,789,159	—	3,278,159	—	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	6,385,864	46
200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,789,202	—	3,278,202	—	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	6,345,219	47
200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,191,066	—	2,680,066	—	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	5,727,622	48
200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,191,033	—	2,680,033	—	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	5,544,144	49
200,000	—	200,000	200,000	489,000	—	—	—	—	2,191,151	—	2,680,151	—	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	5,524,915	50
200,000	—	200,000	200,000	493,000	—	—	—	—	2,187,008	—	2,680,008	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,139,864	51
200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	531,136	52
200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	511,532	53
200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	491,580	54
200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	471,280	55
71,232	—	71,232	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71,232	56

X 元利償還年次表竝財源表

3 公企業關係

X 元利償還年次表並財源表

（単位圓）

3 公企業關係

年度	債額	支出			水道費經濟	電氣關係經濟								公債費經濟	財源	年度
		元金	利子	計	水道使用料	電氣軌道事業利益金	自動車事業利益金	高速鐵道事業利益金	電氣供給事業利益金	受益者負擔金	雜收入	募債金	計	募債金	合計	
	合計	418,186,728	217,095,551	635,282,279	137,517,533	82,260,447	21,329,379	181,361,248	129,431,380	11,302,960	43,765	3,180,353	428,909,532	63,855,214	635,282,279	
昭和 16	303,229,728	22,051,917	11,658,300	33,710,217	4,615,604	6,364,999	1,170,716	2,438,895	9,589,819	761,370	12,490	497,610	20,835,899	8,258,714	33,710,217	昭和 16
17	300,668,611	15,846,775	12,061,967	27,908,742	4,015,621	6,519,947	1,172,977	2,626,982	9,699,476	584,186	12,490	1,121,063	21,737,121	2,156,000	27,908,742	17
18	299,253,636	14,367,352	12,187,871	26,555,223	2,782,189	6,722,184	1,174,963	2,719,630	9,760,152	508,735	12,490	1,561,680	22,459,834	1,313,200	26,555,223	18
19	290,188,084	12,770,192	12,067,740	24,837,932	2,999,856	5,771,407	1,176,737	3,023,223	9,830,164	2,030,250	6,235		21,838,076		24,837,932	19

年度	償額	元金	利子	計	水道使用料	電気軌道事業利益金	自動車事業利益金	高速鉄道事業利益金	電気供給事業利益金	受益者負担金	雑収入	募債金	計	募債金	合計	年度
	合計	418,186,728	217,095,551	635,282,279	137,517,533	82,260,447	21,329,379	181,361,248	129,431,380	11,302,960	43,765	3,180,353	428,909,532	63,855,214	635,282,279	
昭和 16	303,229,728	22,051,917	11,658,300	33,710,217	4,615,604	6,364,999	1,170,716	2,438,895	9,589,819	761,370	12,490	497,610	20,835,899	8,258,714	33,710,217	昭和 16
17	300,668,611	15,846,775	12,061,967	27,908,742	4,015,621	6,519,947	1,172,977	2,626,982	9,699,476	584,186	12,490	1,121,063	21,737,121	2,156,000	27,908,742	17
18	299,253,636	14,367,352	12,187,871	26,555,223	2,782,189	6,722,184	1,174,963	2,719,630	9,760,152	508,735	12,490	1,561,680	22,459,834	1,313,200	26,555,223	18
19	290,188,084	12,770,192	12,067,740	24,837,932	2,999,856	5,771,407	1,176,737	3,023,223	9,830,164	2,030,250	6,295	—	21,838,076	—	24,837,932	19
20	282,719,692	13,861,404	11,782,666	25,644,070	3,235,797	6,029,972	1,178,465	3,909,604	9,894,725	1,395,507	—	—	22,408,273	—	25,644,070	20
21	274,160,088	14,753,907	11,452,676	26,206,583	3,362,005	6,222,783	1,179,600	4,231,925	9,940,782	1,269,488	—	—	22,844,578	—	26,206,583	21
22	264,707,981	16,241,428	11,085,961	27,327,389	3,601,611	6,579,265	1,181,717	4,746,494	10,018,295	1,200,007	—	—	23,725,778	—	27,327,389	22
23	251,166,453	17,277,993	10,597,900	27,875,893	3,836,225	6,549,948	1,185,318	5,162,362	10,094,856	1,047,184	—	—	24,039,668	—	27,875,893	23
24	233,888,460	17,948,931	9,946,032	27,894,963	4,644,602	5,493,167	1,190,366	5,583,061	10,193,715	790,052	—	—	23,250,361	—	27,894,963	24
25	215,939,529	18,407,369	9,204,662	27,612,031	4,559,179	4,973,730	1,190,996	5,919,446	10,254,416	714,264	—	—	23,052,852	—	27,612,031	25
26	197,532,160	15,518,940	8,442,421	23,961,361	4,548,794	3,866,301	1,193,994	5,861,414	8,048,981	441,877	—	—	19,412,567	—	23,961,361	26
27	186,951,220	16,061,674	7,797,649	23,859,323	4,560,494	3,745,886	1,196,008	5,869,908	3,107,160	441,867	—	—	14,360,829	4,938,000	23,859,323	27
28	178,508,546	17,452,305	7,355,382	24,807,687	4,510,569	2,984,789	1,195,411	5,882,290	2,497,455	118,173	—	—	12,678,118	7,619,000	24,807,687	28
29	170,440,241	18,440,567	6,944,774	25,385,341	4,519,249	2,411,126	1,141,416	6,009,243	1,920,307	—	—	—	11,482,092	9,384,000	25,385,341	29
30	174,062,974	31,354,174	6,615,607	37,969,781	4,504,563	2,109,713	1,107,514	6,039,170	2,145,521	—	—	—	11,401,918	22,063,300	37,969,781	30
31	142,708,800	8,947,900	6,385,304	15,333,204	4,474,933	1,781,782	999,512	6,170,919	1,906,058	—	—	—	10,858,271	—	15,333,204	31
32	135,856,900	9,846,400	6,006,871	15,853,271	4,199,428	941,608	998,505	6,191,411	1,426,319	—	—	—	9,557,843	2,096,000	15,853,271	32
33	136,207,500	17,892,000	5,675,886	23,567,886	4,163,279	641,708	999,209	6,153,830	1,412,830	—	—	—	9,207,607	10,197,000	23,567,886	33
34	119,145,500	7,524,000	5,372,457	12,896,457	4,148,082	430,374	110,713	6,181,654	1,195,634	—	—	—	7,918,375	830,000	12,896,457	34
35	111,621,500	6,830,200	5,083,279	11,913,479	4,004,683	430,105	110,517	6,234,757	1,133,417	—	—	—	7,908,796	—	11,913,479	35
36	104,791,300	7,080,100	4,775,845	11,855,945	3,956,037	430,522	110,359	6,226,321	1,132,706	—	—	—	7,899,908	—	11,855,945	36
37	97,711,200	7,172,900	4,457,172	11,630,072	3,757,779	430,355	109,828	6,199,600	1,132,510	—	—	—	7,872,293	—	11,630,072	37
38	90,538,300	7,483,600	4,134,314	11,617,914	3,759,543	431,293	109,535	6,184,416	1,133,127	—	—	—	7,858,371	—	11,617,914	38
39	83,054,700	7,087,500	3,795,008	10,882,508	3,555,811	173,251	99,860	6,199,656	853,930	—	—	—	7,326,697	—	10,882,508	39
40	75,967,200	7,038,000	3,475,621	10,513,621	3,555,164	139,900	45,143	6,200,691	572,723	—	—	—	6,958,457	—	10,513,621	40
41	68,929,200	6,246,100	3,158,414	9,404,514	3,555,144	84,332	—	5,524,036	241,002	—	—	—	5,849,370	—	9,404,514	41
42	62,683,100	6,314,000	2,872,059	9,186,059	3,555,036	—	—	5,523,081	107,942	—	—	—	5,631,023	—	9,186,059	42
43	56,369,100	6,554,400	2,582,387	9,136,787	3,555,849	—	—	5,518,511	62,427	—	—	—	5,580,938	—	9,136,787	43
44	49,814,700	6,860,300	2,281,618	9,141,918	3,558,732	—	—	5,520,821	62,365	—	—	—	5,583,186	—	9,141,918	44
45	42,954,400	6,469,200	1,966,792	8,435,992	2,844,576	—	—	5,528,820	62,596	—	—	—	5,591,416	—	8,435,992	45
46	36,485,200	6,494,600	1,669,260	8,163,860	2,641,016	—	—	5,522,844	—	—	—	—	5,522,844	—	8,163,860	46
47	29,990,600	6,793,700	1,370,265	8,163,965	2,641,087	—	—	5,522,878	—	—	—	—	5,522,878	—	8,163,965	47
48	23,196,900	7,111,400	1,057,474	8,168,874	2,641,056	—	—	5,527,818	—	—	—	—	5,527,818	—	8,168,874	48
49	16,085,500	7,006,200	730,032	7,736,232	2,530,755	—	—	5,205,477	—	—	—	—	5,205,477	—	7,736,232	49
50	9,079,300	2,122,300	408,569	2,530,869	2,530,869	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,530,869	50
51	6,957,000	2,217,700	313,065	2,530,765	2,530,765	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,530,765	51
52	4,739,300	2,317,500	213,269	2,530,769	2,530,769	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,530,769	52
53	2,421,800	2,421,800	108,982	2,530,782	2,530,782	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,530,782	53

第　八　編

各種事業·施設概觀

第八編　各種事業・施設概観

Ⅰ 水道事業……250

（1）上水道事業……250
（2）下水道事業……260

Ⅱ 電氣事業……265

（1）電氣供給事業……265
（2）電車事業……267
（3）自動車事業……268
（4）高速鐵道事業……269

Ⅲ 港灣事業……271

（1）第一次築港事業……271
（2）梅町埋立其他工事……272
（3）第二次修築計畫とその實施……273
（4）大阪港復興事業……273
（5）港灣事業收支總計表……276

Ⅳ 一般土木事業……278

（1）街路改良事業……278
（2）橋梁改築事業……279

Ⅴ 都市計畫事業……280

Ⅵ 教育施設……286

（1）國民學校……286
（2）商科大學……289
（3）聖德館……290

Ⅶ 保健施設……291

（1）塵芥處理……291
（2）屎尿處理……292
（3）汚泥處理……292
（4）胞衣汚物取扱事業……292
（5）健康相談所及保養所……293

(6) 小兒健康相談所……295
(7) 性病豫防施設……296
(8) 傳染病豫防施設……296
(9) トラホーム豫防及治療施設……297
(10) 産　　院……297
(11) 乳　兒　院……298
(12) 保　健　所……298
(13) 育兒相談所……299
(14) 體位向上施設……299
(15) 體力檢診施設……300
(16) 齋場及靈園……300
(17) 衛生試驗所……300
(18) 結核療養所擴張及少年療養所創設……301
(19) 刀根山病院……301
(20) 貝塚千石荘病院……302
(21) 桃山病院……303
(22) 市民病院……303

Ⅷ 産業施設……305
(1) 産業助成施設……305
(2) 觀光施設……308
(3) 度量衡取締……309
(4) 貿易及海外經濟進出助長機關……310
(5) 工業研究所……312

Ⅸ 社會事業……313
(1) 市　民　館……313
(2) 融和施設……314
(3) 託兒所及保育所……314
(4) 職業輔導……315
(5) 勞銀支拂及立替……316
(6) 勞働訓練所……316
(7) 興亞拓植訓練道場……316
(8) 住宅及浴場……316
(9) 宿泊施設……317

(10) 寮　　舍……318
(11) 生業資本融通施設……319
(12) 救護施設……320
(13) 就勞統制……321
(14) 失業應急事業……321
(15) 授産事業……323
(16) 質　　舖……324

Ⅹ 時局施設……326
(1) 物資調整施設……326
(2) 總動員施設……330

第八編　各種事業・施設概観

Ⅰ 水　道　事　業

(1) 上 水 道 事 業

(一) 沿革竝擴張概要　水道施設のことが初めて話題に上つたのは、明治13年宮内省下賜の衛生資金を以て、水道工事を施行せんとした時であつた。其後明治19年及同23年の悪疫流行と同年の所謂新町の大火に依り、市民の生命に對する防衛と財産保全の自衛的要求からこれが實現の機運は著しく促進されるに至り、漸く明治24年本事業實施の市會決議を見るに至つた。かくして翌25年8月工費240萬圓を以て着工し同28年10月竣工したのである。當時市の1ケ年の總豫算額30萬圓内外に過ぎなかつた時代としては、實に未曾有の大事業でこれが實現を見たことは眞に大英斷と謂ふべきである。

以下その後の沿革と現況を表示する。

上 水 道 事 業 概 況

區　分	工事 起工年月	工事 竣工年月	工費	上一日最大量 下一日一人當	給水人口	主要工事	概　要
創　設	明治 25. 8	明治 28.10	2,398,945円	50,541立方米 84立	610,000人	淀川左岸櫻宮に沈澱池濾過池等の設備、大阪城址の貯水池築造配水管の敷設等	淨水は櫻宮からポンプで貯水池に送られ自然流下の方法で配水される。配水管延長は322粁である。因に同水源池は大正9年12月廢止された。
第一回擴張事業	33. 9	34.12	881,931	66,792 84	800,000	配水管增設及水源池の附加設備	明治30年4月近接町村合併による給水區域の擴張のため配水管141粁を增設すると共に水源池附加設備をなし配水能力の增大を圖つた。
量水器取付	41. 1	43. 3	1,034,694	—	—	量水器取付	工場、竈屋、料理屋等の上水多量使用者を除いては一般に量水器がなかつたので各戸に總て量水器を備へて上水使用の濫用防止と經營の合理化を圖つた。
第二回擴張事業	41. 1	大正 3. 3	9,432,814	216,606 98	1,500,000	柴島水源池の築造、中部及西部の2大配水幹線の敷設	焦眉の急に應ずるに止らず將來の需要に遺憾なきを期するため水源池を柴島に移した。
柴島水源池補充設備	大正 7. 6	8. 3	399,398	—	—	藥物沈澄設備の新設、送電用電動ポンプ、送電線取水管增設、送水鐵管敷設等	市勢の自然的發展に加へて世界大戰の影響による商工業の隆盛に伴ひ上水需要の水激增に應ずるため水源池の擴充を圖つた

區　分	工事 起工年月	工事 竣工年月	工費	上一日最大量 下一日一人當	給水人口	主要工事	概　要
第三回擴張事業	大正 8. 9	大正 11. 3	10,403,968円	379,061立方米 89立	3,100,000人	沈澱池3、濾過池10、淨水池2、東部及北部の2大配水幹線の敷設等	上水需要の激增に備ふるため擴張工事を行つた。
第四回擴張事業	14. 8	昭和 5. 2	7,711,681	577,617 156	2,750,000	濾過速度の增大、急速濾過裝置の新設及配水幹線の增設等	第二回近接町村の合併及商工業の發展に伴ふ上水需要の激增に備ふるため擴張工事を行つた。
配水管增設工事	15.10	3. 3	1,298,106	—	—	配水管增設	第二回市域擴張に依り合併町村へ配水管を敷設した。
高地區配水設備の改善	昭和 4. 4	6. 1	717,614	—	—	高地區配水ポンプの新設及配水管の增設	高地區における配水管内の水壓低下防止のため東區馬場町に配水ポンプ場を新設した。
配水管增設工事	5.10	7. 3	999,731	—	—	配水管增設	市周圍部における街路の新設、區劃整理の進捗に伴ふ住宅の激增に順應するため配水管の增設を行つた。
第五回擴張事業	8.11	15. 6	19,500,000	862,000 211	3,300,000	除砂池、取水ポンプ、急速濾過設備、貯水池の增設、城北及淀川の新東部幹線の新設、自家發電設備等	上水需要の焦眉の急に應ずると共に將來の需要に遺憾なきを期するため施行され事變下商工都の給水に萬全を期した。
上水道設備增設改良事業	14. 5	17. 3 豫定	5,500,000	982,000 210	3,550,000	取水管の取替並增設、沈澱池、濾過池、滅菌裝置の新設等	第六回擴張事業完成に至る迄の應急措置として給水の安全を確保するため本工事を施工した。
第六回擴張事業	15. 6	24. 3 豫定	50,000,000	1,333,000 325	4,100,000	取水設備、取水ポンプ急速濾過池設備、淨水ポンプ送水ポンプ蒸氣汽鑵、配水管、配水池、高地區配水池、配水管設備等	激增する需要水量を確保し保健衛生上は勿論、産業の發展に寄與するために施行され、特に從來の水源池單一主義の弊を改め、國防上、水質上に注意を拂ひ水源地を淀川の上流に新設することゝした。

備考　第六回擴張事業は目下事業變更申請中にして、位置及設備内容は共に相當の變更ある見込なり。

(二) 淨水過程概要　現在本市の水源池は市内にあり、その用地面積は280,914平方米であつて、原水は淀川の河水を取入れ、取水塔より取水管渠を通り自然流下で除砂池に至り、ここで除塵された後、取水喞筒で汲上げて沈澄池に送る。原水特に濁濁の場合はこの途中で沈澄作用を助けるため

硫酸礬土が混和されるのである。沈澄池から更に濾過池に至り、濾過された水は滅菌作用を施されて淨水池に貯水せられ、配水喞筒により市內に配水される。原水が淨化されて、理化學的にも細菌學的にも缺陷のない澄明な飲料水となるのは此の淨水所の機能に依るのである。一般に上水道の水は、原水—除砂—喞筒汲揚—沈澄—濾過—殺菌—淨水—喞筒送水の過程を經て市民に供給せられるのである。

(三) 給水概況

(イ) 市內給水 昭和16年3月末に於ける市內給水普及狀況を見るに、專用栓家事及營業用戶數は471,961戶、共用栓家事營業用144,068戶、湯屋用1,435戶、其他775戶、合計618,239戶に及び、給水人口は3,208,660人であつて之が普及率を示すと、戶數に於て95.0%、人口に於て97.7%に上つてゐる。次に水量に就いて見ると1ケ年の總配水量は219,592,500立方米であつて、1人1日平均給水量は187立、同最大給水量235立、時間最大に對するもの實に1人1日當り344立に上る狀況である。然かも最近に於ける1日最大配水量は800,000立方米以上に上つてゐるが、本市水道の最高給水能力には尙相當の餘力を殘してゐる。

最近十ケ年度給水普及狀況比較 (各年度末)

年度	戶數 總戶數	戶數 給水戶數	戶數 普及率	人口 總人口	人口 給水人口	人口 普及率	備考
			%			%	
昭和 6	517,162	474,637	91.8	2,519,500	2,379,642	96.6	第四回擴張事業完成
7	529,637	479,955	90.6	2,586,300	2,477,527	95.8	配水管增設工事完成
8	542,062	505,237	93.2	2,654,000	2,592,703	98.0	
9	554,746	522,781	94.2	2,722,700	2,697,550	99.2	
10	563,354	540,820	96.0	2,989,900	2,870,672	96.0	
11	583,098	547,999	94.0	3,101,900	3,045,776	98.1	
12	598,341	565,980	94.5	3,213,000	3,137,113	97.5	
13	610,599	584,081	95.5	3,321,200	3,277,892	98.7	
14	622,274	604,638	97.1	3,394,200	3,325,509	98.0	
15	650,804	615,111	97.2	3,252,340	3,192,426	98.2	第五回擴張事業完成 第六回擴張事業着工

註 總戶數、給水戶數、總人口及給水人口は昭和15年12月末現在

(ロ) 市外給水 都市の保健衛生竝に防火等保安を維持するためには、單に其の市內のみでなく、市外近接市町村に對しても給水することが、自己防衛上の立場から見て極めて必要である。從つて本市の上水道使用條例第二十八條にも「公益上必要アリト認ムルトキハ市外ニ給水スルコトアルヘシ」と規定して居り、事實本條例制定前卽ち大正2年以來旣に隣接町村に市外給水を行つて來たが、大正14年4月の市域擴張に依つて其の大部分が市域に編入せられた結果、現在では吹田市・布施市・守口町・巽村・加美村・阪北上水道組合・城東上水組合等に對して常時給水し、堺市に對しては同市の原水不足の場合にのみ給水することゝしてゐる。

最近五ケ年度市外給水狀況 (單位立方米)

年度＼市邑	吹田市	堺市	布施市	加美村	巽村	阪北上水道組合	城東上水組合	其他	計
昭和 15	1,189,400	281,200	726,208	310,865	246,754	877,960	72,786	4,858	3,710,031
14	1,058,831	945,033	683,268	221,805	196,294	734,423	59,999	771	3,900,424
13	958,414	24,850	—	122,730	119,290	550,878	—	45,158	1,821,320
12	1,056,358	63,340	—	—	87,285	434,750	—	538	1,642,271
11	925,819	478,500	—	—	59,423	318,086	—	7,821	1,789,649

註 其他欄ニハ守口町・淡町運輸事務所(德庵驛)・矢田村ヲ含ム

(四) 將來の計畫

(イ) 上水道設備增設改良事業 第五回擴張事業の完成により人口330萬人に對し1日862,000立方米(約480萬石)を給水し得る能力を有し、他都市に見るが如き斷水の憂なからしむるは勿論、都市保健衛生の改善、防火機能の向上、產業の發展に多大の稗益を齎らすのであるが、本市は更に常に設備を追越す市勢の發展に備へて、旣に昭和14年度より上水道設備增設改良事業を起し、從來の能力と併せて1日最大982,000立方米の給水能力を有せしむべく鋭意工を進めつゝあるが、昭和16年4月末現在に於て沈澱池・濾過池及淨水池の各改良工事に於ては其の工程の55%乃至71%、管渠工事に於ては約25%の出來高を示してゐる。因みに本事業は昭和17年3月を以て完成する豫定である。

(ロ) 第六回擴張事業 本市將來の給水問題の根本的解決を圖るため、大水道計畫につき鋭意研究を進めた結果、新に工費5,000萬圓を投じて10ケ年繼續事業の第六回擴張事業を起し、昭和15年6月着工した。之に依つて昭和28年度に於て計畫給水人口410萬人、1人1日平均給水量325立、所要配水能力1日1,333,000立方米(約740萬石)の規模を有することゝなり、都市水道本來の目的達成のため愈々萬全の機能を發揮し得るわけである。然るに事變の進展に伴ひ諸種の事情に制約せられ、原案に依る事業の遂行は不可能になつたのであるが、時局下需要水量の激增は水道設備の擴充を等閑に附し得ない實情にあるので、之が對策として給水方式を變更し、重要資材使用量の節減を圖る等、事業の遂行を容易ならしめ將來の給水上遺憾なきを期することゝし、目下事業變更計畫認可請中である。

（単位圓）

上　水　道　事　業

成　績　表　（16年度豫算、15年度現計、その他決算）

種別	昭和 16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
年度末投資額	**81,211,582**	**75,241,882**	**72,260,009**	**70,105,878**	**68,394,069**	**64,300,224**	**58,819,585**	**54,007,304**	**49,889,186**	**48,224,873**
給水量（立方米）市内	244,797,321	215,837,196	211,135,676	198,722,814	193,656,528	186,884,651	175,809,301	169,905,845	158,668,439	149,343,787
給水量（立方米）市外	3,846,154	3,755,304	3,900,424	1,835,784	1,642,272	1,789,649	1,566,399	1,430,555	904,861	759,424
給水量（立方米）合計	248,643,475	219,592,500	215,036,100	200,558,598	195,298,800	188,674,300	177,375,700	171,336,400	159,573,300	150,103,211
給水量（立方米）一日平均	681,215	601,623	587,530	549,476	535,065	516,915	484,633	469,400	437,187	411,241
收入合計	**12,589,098**	**11,139,001**	**10,951,377**	**10,615,781**	**10,325,253**	**9,835,746**	**9,274,358**	**8,490,440**	**8,022,660**	**7,534,590**
市内給水收入 總額	10,599,930	9,850,489	9,566,479	9,069,822	8,778,562	8,310,176	7,801,165	7,387,952	6,977,749	6,402,115
市内給水收入 上水一立方米當	43.30	45.64	45.31	45.64	45.33	44.46	44.37	43.48	43.97	42.86
市外給水收入 總額	300,000	283,792	289,278	137,600	125,046	132,132	117,290	106,037	69,277	57,988
市外給水收入 上水一立方米當	78.00	75.57	74.17	74.95	76.14	73.83	74.87	74.12	76.56	76.35
手數料	6,300	14,831	7,295	6,895	5,664	6,237	4,352	5,328	4,517	4,333
受託工事收入	1,510,000	877,820	936,871	1,136,879	1,268,274	1,194,399	1,120,677	757,590	699,968	587,808
雜收入	172,868	112,069	151,454	264,585	147,707	192,802	230,874	233,533	271,149	482,346
支出合計	**5,734,379**	**4,916,744**	**4,405,945**	**4,159,879**	**4,174,990**	**3,739,629**	**3,499,001**	**3,176,477**	**2,930,317**	**2,641,922**
上水道費	3,975,000	3,419,620	3,088,215	2,702,250	2,516,174	2,283,373	2,180,594	2,114,414	2,007,735	1,887,146
上水一立方米當（下水道費受託工事費ヲ除ク）	15.99	15.57	14.36	13.47	12.88	12.10	12.29	13.17	13.33	13.17
事務費	1,150,862	908,265	809,656	761,274	690,026	626,474	601,523	582,007	585,971	629,515
（同一立方米當）	4.63	4.14	3.77	3.80	3.53	3.32	3.38	3.39	3.66	4.19
作業費	2,824,138	2,511,355	2,278,559	1,940,976	1,826,148	1,656,899	1,579,071	1,532,407	1,421,764	1,257,631
（同一立方米當）	11.36	11.44	10.60	9.68	9.35	8.67	8.90	8.94	8.91	8.38
總係費	159,379	175,031	135,713	123,799	—	—	—	—	—	—
廳舍費	—	—	—	—	32,926	29,331	15,679	20,306	9,505	5,206
受託工事費	1,510,000	1,322,093	1,182,017	1,333,830	1,398,303	1,235,687	1,168,730	918,932	803,624	664,354
特別給與金	—	—	—	—	—	—	38,250	28,626	40,938	29,195
雜支出	—	—	—	—	227,587	191,238	95,748	94,199	68,515	56,021
豫備費	90,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
差引殘金	**6,854,719**	**6,222,257**	**6,545,432**	**6,455,902**	**6,150,263**	**6,096,117**	**5,775,357**	**5,313,963**	**5,092,343**	**4,892,668**
（投資額ニ對スル割合）	0.85	0.82	0.91	0.92	1.00	0.95	0.98	0.98	1.02	1.01

註　廳舍費、特別給與金、雜支出及上水道費中の上下水道共通的經費は13年度より總係費中に計上した。

尙、前表中差引殘金の處分表は次の通である。

（單位圓）

殘　金　そ　の　他

處　分　表

種別	昭和 16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
收入合計	**24,196,621**	**15,928,844**	**14,324,249**	**15,934,207**	**15,272,550**	**16,026,222**	**16,533,911**	**9,570,471**	**6,902,217**	**5,278,448**
差引殘金	6,854,719	6,222,257	6,545,432	6,455,902	6,150,263	6,096,117	5,775,357	5,313,963	5,092,343	4,892,668
下水道使用料	997,970	799,663	—	—	—	—	—	—	—	—
溝渠使用料	200,000	147,466	146,468	147,777	130,270	122,221	108,801	108,688	86,723	—
手數料	4,300	—	9	—	—	—	—	—	—	—
財産賣却代	253,770	368,462	447,132	1,073,444	97,986	274,085	72,653	53,640	312,757	91,189
國庫補助金	111,000	110,000	71,000	44,000	1,000	1,000	1,000	—	—	—
受益者負擔金	1,776,429	1,925,524	1,422,252	2,673,580	323,944	231,501	601,712	—	—	—
募_債　金	11,225,100	5,295,054	5,143,837	4,943,228	7,682,172	8,974,648	9,270,030	3,491,332	1,081,079	—
普通經濟ヨリ組入	—	686,900	—	—	—	—	—	—	—	—
都市計畫事業費ヨリ組入	2,471,209	—	—	—	—	—	—	—	—	—
雜　收　入	9,731	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前年度繰越金	292,393	373,518	548,119	596,276	886,915	326,650	704,358	602,848	329,315	294,591
支出合計	**24,196,621**	**15,928,844**	**14,324,249**	**15,934,207**	**15,272,550**	**16,026,222**	**16,533,911**	**9,570,471**	**6,902,217**	**5,278,448**
公債費ニ組替	8,301,283	5,613,931	5,818,582	5,855,949	4,782,411	4,570,890	4,510,990	4,100,679	3,841,163	3,652,789
水道公債元利支拂	4,639,335	4,262,288	4,022,225	4,017,959	3,333,378	3,159,478	3,044,413	2,922,611	2,786,559	2,739,043
下水道公債元利支拂	3,180,886	784,847	1,254,507	1,231,605	989,061	982,673	1,021,069	818,925	743,662	602,383
築港公債其ノ他元利支拂	281,212	482,282	470,525	436,868	400,311	341,739	279,322	294,332	294,332	300,000
公債元利支拂ニ關スル雜費	199,850	84,514	71,325	169,517	59,661	87,000	166,186	64,811	16,610	11,363
普通經濟ニ組替	247,338	238,558	212,746	242,650	212,765	207,105	179,111	127,279	258,346	405,378
都市計畫第三期下水道事業費ニ組替	—	—	—	—	—	—	—	—	99,000	99,000

（単位圓）

殘金その他

種別	昭和 16	15	14	13
水道調査費	—	27,271	33,903	55,174
上水道設營費	469,700	316,295	353,687	499,052
第五回水道擴張事業費	—	431,913	663,913	1,212,757
過年度支出	—	—	—	—
臨時部廳舍費	—	—	—	—
下水道費	1,865,000	1,662,192	926,636	668,212
下水道設營費	299,300	—	—	—
都市計畫第三期下水道事業費	—	—	—	—
都市計畫下水處理事業費	—	659,596	1,631,369	1,550,698
都市計畫第五期下水道事業費	5,300,000	4,149,154	3,172,964	5,301,596
下水道復興費	—	—	—	—
近畿防空演習費	—	—	—	—
風水害復舊費	—	—	—	—
水害防止溝渠修築費	—	—	—	—
交付金	—	—	—	—
第六回水道擴張事業費	5,500,000	784,434	—	—
上水道設備增設改良費	2,214,000	1,448,830	1,136,931	—
剩餘金	—	596,670	373,518	548,119

處分表（續）

12	11	10	9	8	7
46,960	33,465	27,821	12,968	20,420	28,286
721,179	506,749	459,273	461,352	582,788	736,663
3,372,666	4,820,797	4,353,008	3,656,766	1,081,525	—
—	—	14,461	15,003	33,010	27,016
127,661	153,093	—	—	—	—
537,864	460,483	430,096	381,435	343,422	—
—	—	—	—	—	—
1,962,960	1,807,289	2,251,095	—	—	—
1,473,819	2,332,457	3,974,317	—	—	—
1,377,402	—	—	—	—	—
24,518	65,434	7,089	—	—	—
—	—	—	17,580	—	—
—	—	—	93,049	—	—
36,069	181,546	—	—	—	—
—	—	—	—	39,694	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
596,276	886,914	326,650	704,360	602,849	329,316

(2) 下水道事業

(一) 創始 大阪市の大部分は平坦なる低地である。從つて下水道敷設以前に於ては豪雨があると雨水は道路溝渠に溢流し、市勢の進展に伴ふ下水量の增加と相俟つて市内各枝川を汚染し、市民の保健上誠に寒心に堪えなかつた。殊に明治19年及23年に於けるコレラの流行は、下水道改良の緊要を痛感せしめたので、明治27年より5ケ年の繼續事業として、先づ一般溝渠の改良及市の中央部に於ける下水道改良工事に着手し、同32年12月完了したが、偶々、明治30年4月に市域が擴張されたので、その新市域の一小部分に對する改良工事をも施行することになり同34年度に至り完成した。これが本市下水道改良事業の濫觴である。

(二) 下水道法による第一回改良事業 前敍せる新市域の著しい發展は、人口の增加と家屋の密集を招來し、下水道改良の必要を生ぜしむるに至つたので、ここに下水道法に基く第一回改良事業を計畫することになつた。卽ち、明治40年10月これに關する調査を終へ、同42年度より工事に着手したが、財政の都合で小部分の施行に止めた。次で同44年に至り根本的財政計畫が樹立したので大規模の施設に着手した。その計畫に基き同年度以降10ケ年の繼續事業として工事を進めてゐたが、大正3年に確立せられたる國庫補助年度割の關係上、一部財政計畫を變更する必要を生じたため事業年度割を延長して大正11年度に全工事の完成を見た。

尙この間に於て別途工事として、火災跡地區整理に伴ふ下水道改良工事その他を施行し、更に大正14年に至り、第一回改良區域中、その後の發展顯著なる地域に對し、增築事業を行ひ同年度中に完成するを得た。

(三) 都市計畫法による下水道事業 下水道法に基いて施行し來つた改良事業に對しては、法律上特に財源について考慮が拂はれてゐなかつた關係上、事業の進捗を意のままに進め得なかつたところ、都市計畫法が制定せられ、その財源として特別稅及受益者負擔金を徵收し得ることになつたので、その後はすべて都市計畫事業として施行するに至つた。卽ち、大正11年6月には都市計畫第一期下水道事業を、大正13年5月には同第二期事業をそれぞれ認可を受け、市の外廓部につきその急施を要するものから順次工を進め、昭和2年度末工事の完成を告げた。かくして、全市下水道は略々改善せられ、その面目を一新するに至つたが、絕ゆることなき本市の發展は、更に大正14年4月近接町村の合併を實現せしめたので、これ等新編入市域中人家稠密にして商工業の發展せる地域の下水道改良のため、都市計畫第三期下水道事業の施行を計畫し、昭和3年3月內閣の認可を得て同年9月起工し鋭意工事の進捗に努め、昭和13年3月末豫定通その工事を完成した。

創始以來の本市下水道改良事業の概況

區分	工期	排水面積	工事		工事費	排水區域
			下水管延長	抽水所其他		
創始	明治27—34	平方米 124,700	米 131,245	ヶ所	円 1,032,411	舊下水區域全部（船場、島之內、土佐堀、阿波堀、靱、新町、堀江、天滿、梅田）
第一回下水道改良事業及別途諸工事	44—大正11	122,000	160,369	新設 7	5,880,837	北野、上福島、西野田、九條、薩波、木津、日本橋、今宮、天王寺、玉造
都市計畫第一期下水道事業	大正11—13	25,100	64,902	新設 2	4,017,760	西野田、市岡、泉尾、三軒家
同第二期下水道事業	13—昭和2	42,200	85,210	新設 1 擴張 1	4,088,784	四貫島、春日出、善源寺、東野田、西野田
同第三期下水道事業	昭和3—12	201,600	409,200	新設 4 擴張 2	16,245,347	八幡屋市岡、大仁、海老江、長柄、中津、天王寺中道、今宮、玉出、平野

(四) 下水處理計畫 上述の如く着々改良の歩を進め、市の中樞部には汎く改良下水道の普及を見たのであるが、從來の下水道事業は所謂排水を主眼とするものであつて、終局の處理方法に關しては、何等積極的な方法は施されてゐなかつたのである。然るに日を追ふて進み行く商工都市としての繁榮は、周圍部の急速なる市街化と、加ふるに工場の激增につれて益々下水量を增加せしむると共に、その水質を惡化せしめるが爲に、從來の方法を以てしては到底衛生都市の實現を企圖し得なくなつたのである。こゝに於てか雨水、家事及湯屋汚水等の所謂一般汚水は勿論のこと、工場廢水及屎尿をも含めた廢水を、最も進歩せる促進汚泥法によりて、無害に迄淨化處理する所謂下水處理計畫が樹立せられるに至つたのである。卽ち全市域を中部、北部、淀川北部、南部及東部の五處理區に分ち、各處理區に處理場を設け、こゝに於て處理の上附近河海に排流せんとするもので、都市下水道事業上誠に劃期的な企であつて、之に依り都市の下水問題は根本的に解決せられることとなるものである。

(五) 都市計畫第四期下水處理事業 以上の計畫に基き、先づ最も急施を要する市の中樞部における下水處理事業を施行することとし、昭和6年1月13日內閣の認可を得、工費1,800萬圓を以て同年12月15日から工事を開始した。然るに昭和9年秋の風水害及翌10年夏の6回に亘る大降雨に鑑み下水管渠の增設、處理場の周圍防水壁の築造、自家用原動設備新設の要を生じ、更に地盤軟弱による基礎工事の變更等の關係もあつたので、工費360萬圓を追加し、竣功期を昭和15年度迄延長して一層事業の完璧を期し、昭和16年3月豫定の通全く竣工した。而して本事業は昭和15年3月末を以て既に大部分其の工を竣え、下水處理に必要なる諸設備を完成したので、同年4月10日より下水の處理を開始し、名實共に衛生都市としての大大阪の實現に寄與することとなつた。

第四期下水處理事業概要

處理區	排水面積	豫想處理人口	幹枝線延長	抽水所	處理場	處理區域
中部處理區	約 140,300 平方米	約 734,000 人	81,794 米	新設 1 中之島抽水所	新設 1 津守處理場	浪速區の大部、北、東、天王寺、南、西各區の一部
北部處理區	〃 100,600	〃 451,000	28,654	擴張 1 北野抽水所	新設 1 海老江處理場	北、此花、東淀川、西淀川區の一部
計	〃 240,900	〃 1,185,000	110,448	新設 1 擴張 1	新設 2	

尙以上の工事費2,160萬圓の財源は公債、受益者負擔金、國庫補助金、財產賣却代及雜收入に求め下水道使用料を以て公債の償還財源及維持費に充當する豫定である。

（六） 都市計畫第五期下水道事業 前記第三期下水道事業及都市計畫下水處理事業より除外したる區域の中、市勢發展の狀況に鑑み下水道の急施を要すと認めたる地域に對して、昭和12年度以降同21年度に亘り、總工費5,850萬圓を投じて都市計畫第五期下水道事業を實施することとなり、昭和12年4月1日事業の認可を得、同5月17日工事に着手した。その總排水面積は約6,309.89ヘクタール（約19,087,000坪）、計畫處理人口は約2,261,000で、その處理方法は總て促進汚泥法に據ることとした。

第五期下水道事業概要

處理區・處理分區	排水面積	豫想處理人口	幹枝線延長	抽水所	處理場	處理區域
中部處理區の內港、大正處理分區	平方米 142,642	人 573,000	米 90,235 (15,572)	擴張並模樣替 4 (港、境川、市岡、小林各抽水所)	新設 1 (千島處理場)	港、大正區の大部及西區の一部
南部處理區の內阿倍野住吉處理分區	78,654	236,000	119,068 (8,733)	—	新設 1 (大和川處理場)	住吉、西成區の一部
北部處理區の內恩貴島傳法處理分區	33,408	107,000	25,273 (5,772)	擴張 1 (恩貴島抽水所)	新設 1 (高見處理場)	此花、西淀川區の一部
淀川北部處理區の內柴島、大和田處理分區	124,647	370,000	170,240 (16,828)	新設 1 (塚本抽水所)	新設 1 (福町處理場)	東淀川、西淀川區の一部
東部處理區の內天王寺中濱處理分區	184,338	725,000	156,177 (23,848)	—	新設 1 (中濱處理場)	旭、東、天王寺、住吉、東成、南區の一部
東部都島、今福處理分區	67,300	250,000	51,951 (6,264)	擴張 1 (東野田抽水所)	新設 1 (今福處理場)	旭、北區の一部
計	630,989	2,261,000	612,944 (77,017)	擴張並模樣替 6 新設 1	新設 6	

註 幹枝線延長の項中括弧內は昭和15年度末に於ける竣功延長數である。

（七） 下水道使用料の徵收 都市計畫下水處理事業が昭和15年3月末を以て下水處理に必要なる諸設備を完成し、實際に處理作業が開始されることとなつたのを契機として、豫ての計畫通り本事業の財源たる公債の元利償還及維持費に充當するため下水道使用料を徵收することとなつた。抑々處理事業區域內の市民は本事業の完成によつて保健衛生上の便益は勿論、經濟的にもその受くる利便は誠に大となつたと言はねばならぬ、從つてこれ等の利用者より下水道使用料を徵收することは誠に當然のことであつて、本市に於ては昭和6年本事業起工に際し、旣に下水道使用料徵收の計畫を樹て着々その準備を進めてゐたが、遂に事業の完成を契機として、昭和15年4月10日付を以て大阪市下水道條例を公布し實際に徵收を開始することとなり、昭和15年度に於て約80萬圓の使用料收入を上ぐることとなつたのである。

尙使用料徵收の要綱は次の如くである。

イ、徵收の區域

下水處理に必要なる諸設備の完成せる區域であつて、今回實施の區域は東、西、南、北、浪速、天王寺、此花各區の大部及東淀川、西淀川兩區の一部である。

ロ、被徵收者

1. 上水道又は井河水の使用者で汚水排出量一ケ月十二立方米以上のもの
2. 水洗便所を使用するもの（但し水洗便所普及奬勵のため、當分の間は徵收されぬ）

ハ、料　率

1. 湯屋營業汚水　排出量　一立方米迄毎に　一錢
2. 前號以外の汚水にして排出量一ケ月十二立方米以上のもの

　排出量　一立方米迄毎に　三錢五厘

但し排出量一ケ月五百立方米以上のものに就ては、その超過部分を左の各級に區分し遞次に各料率が適用される

五百立方米を超ゆる部分　一立方米迄毎に　二錢

一萬立方米を超ゆる部分　一立方米迄毎に　一錢

尙處理に特別の費用を要するものに就ては二倍以內を增徵する

3. 水洗便所

大便器　一ケ　一月　十八錢

小便器　一ケ　一月　八錢

下水道事業財源内譯表

工事別	公債	國庫補助金	給水料	電氣事業利益金	受益者負擔金	市稅普通經濟剩餘金財產賣却代其他	計
合計	83,463,895 (7,760,217)	312,240 (—)	1,420,465 (—)	301,123 (—)	24,164,695 (6,194,983)	1,678,174 (45,917)	111,340,592 (14,001,117)
創始	483,882	44,000	—	—	—	504,529	1,032,411
第一回改良事業	4,833,589	253,240	394,507	301,123	—	98,378	5,880,837
都市計畫第一期下水道事業	3,404,279	—	—	—	575,822	37,659	4,017,760
同第二期	2,743,474	1,000	450,000	—	662,672	231,638	4,088,784
同第三期	11,319,993	8,000	575,958	—	4,236,554	104,843	16,245,348
同下水處理事業	16,750,378	—	—	—	4,231,740	593,334	21,575,452
同第五期下水道事業	43,928,300 (7,760,217)	6,000 (—)	—	—	14,457,907 (6,194,983)	107,793 (45,917)	58,500,000 (14,001,117)

註 括弧内は昭和15年度迄の收入濟額を示す。

註 括弧内は昭和15年度迄の收入濟額を示す。

Ⅱ 電氣事業

豫算組織の概要

1. 電氣事業業務勘定　電氣供給、電車、自動車、高速鐵道各事業の損益的計算を明にす。
2. 電氣事業資本勘定　上記の各事業の財產的計算を明にす。
3. 電氣事業用品勘定　物品の實費決算額を明にす。
4. 高速鐵道建設費　繼續費の年度割額を計上す。

以下この組織下に於ける電氣局所管各事業の沿革概要とその成績について略述する。

(1) 電氣供給事業

電力供給事業の創始　本市の電氣供給事業のうち、電力供給事業は大阪電燈株式會社の事業買收以前より經營してゐたものである。卽ち明治36年開始せる電車事業の副業として、その第二期線と共に起工せる發電所及變電所の竣工を俟ち、明治42年3月大阪電燈株式會社に給電したのをその嚆矢とする。

電燈事業市營の發端　これより曩明治39年1月「電氣鐵道を延長經營するについてはその發電所の規模を擴張し、電燈供給事業その他電力供給事業を併せ行ふの利益を認め之に關する必要なる一切の調査を遂げ、その施行に關する議案を本會に提出せられん事を望む」との建議案が市會に提出されたのに端を發し、同年5月これに基き調査の結果、具體案を纏て電燈電力供給事業市營の件を市會に提案し滿場一致可決、こゝに電氣供給事業公營の市是が確立せられた。しかして本市が上述の決議に基き、電燈電力供給事業の許可申請をなすに及んで、豫てより交涉中ではあつたが一時停頓の狀態に在つた大阪電燈株式會社との報償契約問題が再燃し、明治39年7月これが締結を見「契約期間を30ケ年とし、契約期間內は市自ら電燈事業を經營せず、會社は明治40年1月1日より滿15年の後に於て市の希望ある時は買收に應ずべき」旨を約せしめ、電燈事業市營の端緖はかくして開かれた。

大阪電燈株式會社事業の買收　次いで大正9年12月に至り、大正2年の電燈料金値下げの際に交換した覺書に基いて、增資承認の條件として大阪市及東成、西成兩郡に屬する部分を分割して買收に應ずる旨の契約を締結し、大正11年1月漸く買收交涉を開始したが、双方種々の點に於て意見を異にせるため幾多の波瀾數次の折衝を經て、翌12年6月には遂に買收假契約調印の運びに至つた。今その買收實施の要領を摘記すれば次の通である。

1. 買收の範圍　大阪市及東成、西成兩郡の地域內に於ける電燈及一般電力販賣事業及財產（發電所は安治川西發電所のみを分割買收のこと）
2. 買收代金 69,207,142圓
   - ① 大正11年11月30日現在の買收事業及財產に對し年8分額面發行の公債64,650,000圓（3ケ年據置爾後15ケ年內隨時償還）を交付
   - ② 大正11年12月1日以後引渡の日迄に增加したる財產に對しては建設費實費4,557,142圓を交付（內1,400,000圓は前記同樣の公債、殘額3,157,142圓は現金）

3. 引渡年月日　大正12年10月1日

かくして事業經營に必要なる事項に關し監督官廳の認許を得、大正12年10月1日より多年の懸案たりし電燈市營開始の運びに至つたので、こゝに始めて本市は完全に電燈電力事業の市營を實現することが出來た。

事業の動向　買收當時の施設は老朽狀態に近いものであつたのみならず、送電配電方法の根本的改善を要するものがあつたので、これが應急策を講ずると同時に所謂10年計畫を樹立して本市獨特の送配電線網の形成に着手し、爾來多少計畫に變更を見たるも着々實行に努めつつある。又買收と同時に、豫て聲明した通り、電燈料金にて3分8厘、電熱料金にて約1割を引下げ、動力料金に於ては會社の最低料金制を本市の準備料金制に變更しその料金も市並に引下げた。その後電氣扇料金は4回に亘り引下げを行ひ、昭和5年12月には特に中小工業者の負擔輕減と、併せてこれが助長發達に資せんがため、動力料金及電熱料金の劃期的値下げを斷行し極力需要の開發に努力すると同時に、購入電力料金に於ては昭和7年10月負荷率の增減に從ひ單價を增減する、所謂スライデイングスケール式に改定し、購入電力料金に多大の節減を見ることが出來た。これは一面に火力發電の適量を保有したことに依つて成績を擧げ得たものである。しかるに昭和14年4月電力國家管理に依り九條發電所を出資することになり、又最も多量の電力を購入した大同電力株式會社は全額出資のため、會社との需給契約は日本發送電株式會社に繼承せられ、同年10月以降九條發電所の出力と併せて需給することゝなり電力料金は政府の決定に依ることゝなつた。猶ほ宇治川電氣及日本電力株式會社の需給はスライデイングスケール式その儘で電力費全體としては大體に於て大差なきことゝなつてゐる。更に此の間電燈料金を始めその他附帶料金については、昭和12年12月電氣使用條例改正に當り相當大巾の値下げを斷行し、從量制の普及、料金の合理化を企圖してゐる。

尙13年度中に於て特記すべきは九條發電所及送電線一部を日本發送電株式會社に出資したことである。その價格は7,448,678圓50（50圓株148,973株）であつた。この外に貯藏物品45,741圓50をも引繼いだ。次に資本出資に關聯して國策に順應する意味合から同社の株式30,000株を引受けたのである。

かくの如く本市の事業經營方針は、對外的には常に需要者に對するより良きサービスの提供を以て第一義とし、對內的には絶えず事業の合理化による堅實なる運營を以て基調とし、順調なる業績を擧げ來つたのである。

しかるに14年8月末に至り、未曾有の渴水のために、突如として行はれたる電力制限は、本事業の經營に非常なる打擊を與へ、著しき減收を生ぜしめたのであるが、その後15年度に入り、制限は稍緩和されると共に、官民一致の協力により、事態の推移は漸次好轉し來つたのである。しかし乍ら、電力制限は漸く恒久化の傾向を帶びるに至り、これが對策には充分なる考慮を要するものと考へられる。

(2) 電車事業

創始　今日市民の生活に多大の利便をもたらし、大衆的市街交通機關として四通八達縱々相連なる軌道網の糸口を辿れば、遠く明治36年に遡る必要がある。卽ち當時施工中の本市築港を紹介し併せてその埋立地の開發を促進するため、四輪車2輛を用ひ西區花園橋より築港埠頭棧橋に至る5粁053の單線運輸營業を開始したのが本市電車事業の濫觴である。

市營主義の確立とその後の發展　本市の電車事業は、以上の如き動機によつてその第一步を踏み出したが、更に進んで都市政策上交通機關の整備が極めて緊要であることに着眼し、頻々たる民間事業者の畫策を排し、明治36年11月の市會に於て「大阪市に於て將來敷設すべき市街鐵道は總て大阪市直接之を經營すべきものとす」との市營主義を確立するに至り、爾來この大方針の下に相踵いで事業の擴張を圖ることとなつた。次に創始以來の建設事業の沿革を略敍する。

軌道建設沿革一覽表（昭和15年度末現在）

線路名	開業年月日	備考
第一期線 九條花園橋間／築港埠頭間	明治 36. 9.12	第二期線工事に際し複線に改む
第二期線 東西線及南北線	當初開通 41. 8. 1 最終開通 43.12.28	日露戰役後の民間企業熱が市營主義を侵犯するのを虞れ、相踵いで第二期、第三期線の建設を急いだ
第三期線 九條中之島線外14線	當初開通 42.12.21 最終大正 6. 9.12	
第四期線 靱町玉造線外6線	當初大正 10. 7. 6 最終昭和 11. 2. 1	新市域方面に交通機關の普及を圖るため工事を開始す
期外線 野田線外5線	當初大正 7. 4.25 最終昭和 6.10.16	大正10年9月南海鐵道株式會社より買收せる阿部野天王寺線を含む
都市計畫街路線路 谷町襄屋川線外10線	當初大正 12.12.29 一部未完成	

以上創始以來擴張に擴張を重ね軌道の建設に努めて來た結果、昭和15年度末には實に延長106粁餘の大軌道網を整へるに至り、1日の乘客數1,158,000人餘に達し、重要交通機關として市民大衆の交通と活動に寄與しつつある。

經營と料金制度　電車事業の主たる財源は乘車料金である。從つて、その決定は本事業經營上最も重要であると謂はねばならぬ。本市に於ては、最初區間制を採用してゐたが、明治45年1月以來均一制度をとり、料金を4錢と定め、路線の擴張と經濟界の好調と相俟つてその收入は次第に增加した。しかるに歐洲大戰後の物價竝勞銀の昂騰と設備の修繕擴張等により經費の膨脹を來したため

從來の料金にては到底、經費及投下資金の元利償還をなし得ざる狀態となり、止むを得ず大正9年8月より6錢に改め今日に及んでゐる。

しかるに、關東震災以來打續く我國經濟界の不況は、世界恐慌の波と共に年々その深度を加へ、本市電車事業に對する影響も亦甚だしく、更にバス、タクシー等新興市內交通機關の飛躍的發展により乘客を蠶食され、やゝもすれば市電經濟の根本を脅かされる狀態に立ち至つた。そこでこれが根本的解決を計るべく料金及統制問題に關し、臨時交通事業調査會で審議の結果、調査を進め成案を得たが、その關係するところ廣く、これが實行には多大の困難が伴ふので、先づその第一着手としてサーヴイスの改善、スピードアツプ等により、積極的に乘客收入の增加を企圖すると同時に、消極的には極力經費の節減により經濟立直しを企圖して漸次頽勢挽回の機運に向ひつゝあつた處、昭和13年5月以來ガソリン消費規正に依るバス、タクシーよりの乘客移乘及15年6月大阪バス完全合併による、路線再調整の結果並引續き產業界の活況による乘客の激增により、乘客收入は前年より尙一層の增加を見るに至り、本事業は著しく好調にあると云つてよい。

(3) 自動車事業

創始 自動車の持つ輕快と高速の二特徵は完全に近代人の心理を把握し、これを利用する者逐年增加の傾向を辿り、遂に都市交通機關の王座を占むる路面電車にも多大の脅威を與へ、これをしてその對策に專念せざるを得ざらしむるに至つた。そこで本市に於ても市勢の發展に伴ふ交通量の激增と、電車事業及民間乘合自動車事業の趨勢とに鑑み、一は以て巨額の固定資本を投下せる電車事業の補助及榮養機關としての見地から、他は以て統一したる都市交通政策樹立の見地から、乘合自動車事業を經營すべく、昭和2年1月25日府知事の許可を得、同年2月26日より阿部野橋平野間4粁828の運輸營業を開始した。これが本市自動車事業の創始であつて、その車輛購入及車庫建設等に要したる創業費930,000圓は電氣軌道減損補足金を繰替使用したのである。

その後の擴張と現狀 爾來本事業は豫期の如く利用者次第に增加し順調なる發展過程を辿り、必要に應じて營業路線の擴張を圖り來つたが、昭和4年度に於て堺筋線並南北線の營業開始と相前後して、順次に大阪乘合自動車株式會社の獨占路線（東西線、高津線、築港線）を除く、その他の電車軌道に沿ふ運轉を開始し乘客の培養に努めた結果、漸次成績向上し、電車の補助機關としてその本來の機能を充分に發揮してゐる。尙新市方面に於ては都市計畫による道路の開發と同時に、電車軌道の敷設せられざる道路に電車の代行機關として運轉を開始し、漸次出願しつゝ路線の延長を期してゐる。

尙昭和13年10月多年の懸案たる市內交通機關の統制を目的として、大阪乘合自動車株式會社を買收して會社の運營を市に把握したのであるが、その總株式に對する買收價格は11,875,000圓で一株當價格は舊株（25,000株）155圓、新株（125,000株）64圓であつた。

かくして實質的に市內バスは、殆んど本市の統制下に運營せられることとなつたので、久しく免許を躊躇せられてゐた松屋町線初め11路線の重要新路線が市に免許せられたのを機會に、バス乘車券の共通並バス、電車、地下鐵相互間の乘繼制を實施して、交通利便增進に一新紀元を劃したのである。更に昭和14年2月には多年競爭激甚を極めし兩バスの營業路線を調整して、運轉系統の改廢を斷行し、綜合的運轉計畫に基く合理的經營に着々統制の效果を具現した。しかして昭和15年2月20日大阪バス事業讓受の件が市會で議決され、同4月27日主務省の認可ありて、同6月1日大阪バス事業を市營に統合し、名實共に市內バス事業の市營一元化を實現した。この實質的統合を機にバス單獨路線3線の新免許を得、同時に電車、地下鐵との三位一體の綜合的運轉計畫を樹立し、全面的の路線調整を斷行した。しかし乍ら本事業は固定費に比し、運轉經費の割合が著しく大なるため物價騰貴による燃料費及その他經費の增加は、事業の經營に大いなる影響を及ぼし、收入に於て十五年度には一日平均23,000圓を擧げ居るも、その支出を補ふ事困難にして、現在本事業の經營は著しく困難なる狀態に立ち至つてゐる。

(4) 高速鐵道事業

沿革 人口の增加と市域の擴張は、都心部と郊外住宅地域間の距離を次第に擴大する傾向にある。從つて、この兩地域間を連絡すべき高速度交通機關の市營は、自動車及軌道事業と相俟つて、都市交通政策上最も緊要であると謂はねばならぬ。

本市は夙にこゝに着眼し、大正7年市區改正の調査と共に、高速鐵道の調査に着手し、その後數次の研究審議を經、大正15年3月29日內閣總理大臣の認可を受けて路線を決定した。これが計畫路線は次の通であつて、その建設費概算162,300,000圓、工事期間8ケ年の豫定であつた。

第一號線	自豊能郡豊津村大字服部 至住吉區我孫子町	19粁96
第二號線	自旭區森小路町南端 至國有鐵道天王寺驛南側	13粁70
第三號線	自浪速區恵美須町交叉點 至西成區玉出町南端	3粁72
第四號線	自港區築港棧橋東側 至住吉區平野西脇町	17粁10
計	總延長	54粁48

第一期事業 上述の如く高速鐵道建設の計畫は162,300,000圓の巨額を要するものであるから、公債の募集、工事能力等の關係上これを三期に分ち、第一期事業としては昭和3年9月市會に於て議決し、昭和4年12月大阪都市計畫事業としてこれが執行を本市に特許せられ、次いで昭和7年3月市會に於て事業一部の變更を議決し、同年10月その認可を得たるものである。

その建設事業は高速鐵道計畫路線中第一號線の內東淀川區西町より住吉區我孫子町に至る間及第三號線の內浪速區大國町より國有鐵道關西本線南側に至る間の路線停車場及その他の設備を、昭和3年度より同10年度に亘る8ケ年の繼續事業として施行するものであつて、その豫算額は75,130,423

圓（內建設費61,274,774圓）を計上せるものである。

その後、都市計畫事業との關係及地下埋設物の整理等施行上の都合もあつて、順次工事の遲延を來し、到底豫定の年限內に完成を見ること能はず、加ふるに本市の發展並交通の實狀に鑑み、更に第一號線中南方梅田間に中津停留場を增設し、且第三號線殘部（關西本線南側より西成區粉濱本町に至る間）の建設工事を追加する必要もあり、よつて10年2月市會の議決を得て所定の執行年限を昭和14年度迄4ケ年延長し、その豫算額を 107,675,275圓に更正增加して本事業の完成を期することとなつた。

しかるに今次事變の勃發は必然資材の統制、起債の抑制並物價の騰貴となり、これ等の影響を以て工程の進捗を甚しく阻害したるため、更に4ケ年延長して昭和4年度より同18年度に至る15ケ年の繼續事業とすることとし、昭和15年2月市會の議決を經た。其の豫算總額129,247,703圓にして、その內建設費94,294,335圓、及本事業の元利支拂等に充當するため、繼續年期中に公債費に組替へる金額34,403,368圓、その他豫備費550,000圓を要するものである。

しかして本事業執行に要する費用の財源は事業繼續年期間に於ける受益者負擔金、事業利益金及雜收入を充當し、その不足額全部はこれを公債に求むるものであるが、その內譯は公債 104,350,359圓、受益者負擔金4,888,503圓、事業利益金18,335,294圓、雜收入1,673,547圓である。

工事實施の狀況と營業の開始　我國戰時體制の進展に伴ひ、物價の昂騰に加ふるに資金の調整、起債抑制、更に鐵鋼類の使用制限等工事施行上種々の制肘を受くるに至つたが、鋭意工事の進捗に努力してゐる。しかして工事完成部分に對しては漸次運輸營業を開始する方針をとりつゝある。現在施行中の區間は次の通である。

	區間	進捗狀況	複線延長
第一號線	梅田停留場北端〜天王寺停留場間	竣工營業中	7粁 6
	松崎町一丁目〜天王寺間	工事中	1粁05
	梅田停留場漏斗部	同上	0粁12
第三號線	大國町停留場南端〜關西本線南側間	竣工	0粁42
	東四條三丁目〜西萩町間	工事中	0粁58
	西萩町〜松通二丁目間	同上	0粁56

しかして、工事完成部分に對しては漸次運輸營業を開始する方針を採り、先づ梅田假停留場、心齋橋停留場北半部間延長3粁の營業を 昭和8年5月20日より開始し、こゝに高速鐵道經營の第一步を踏み出したのであるが、引續き昭和10年10月30日には難波停留場迄4粁28の路線を延長するに至つた。追て昭和13年4月21日に大阪南部の大玄關たる天王寺停留場迄總營業粁7.5粁の開通を見て、高速度交通機關としての眞面目を漸く發揮するに至つた。尙昭和15年度乘客收入は一日平均13,420圓であつて前年に比し相當の增收となつてゐる。

電氣事業成績表

表

（單位圓）

電　氣　事　業　成　績　表　（十ケ年間比較表）

—270の次—

種別	同 7年度（決算）	車軒當	同 8年度（決算）	車軒當	同 9年度（決算）	車軒當	同 10年度（決算）	車軒當	同 11年度（決算）	車軒當	同 12年度（決算）	車軒當	同 13年度（決算）	車軒當	同 14年度（決算）	車軒當	同 15年度（實行豫算）	車軒當	同 16年度（豫算）	車軒當
電氣供給事業																				
電燈（燈）	3,010,860	—	3,251,241	—	3,325,795	—	3,460,092	—	3,651,567	—	3,772,156	—	3,881,732	—	3,962,843	—	4,023,611	—	4,088,611	—
電力（K.W）	98,917	—	106,288	—	117,325	—	126,951	—	136,693	—	151,491	—	163,440	—	174,720	—	181,263	—	190,263	—
電熱（K.W）	65,143	—	69,877	—	75,376	—	80,644	—	87,434	—	94,402	—	96,202	—	95,992	—	94,198	—	91,198	—
電氣扇（臺）	97,455	—	104,633	—	114,499	—	123,139	—	126,730	—	135,727	—	141,634	—	150,002	—	144,614	—	144,614	—
エリミネーター（箇）	109,428	—	118,838	—	133,746	—	152,958	—	172,549	—	191,124	—	187,257	—	182,157	—	169,319	—	159,319	—
收入																				
料金收入	25,336,323	—	26,789,828	—	28,321,133	—	30,819,228	—	32,683,858	—	34,011,533	—	34,465,232	—	33,907,871	—	32,945,272	—	33,224,826	—
事業雜入	696,313	—	803,828	—	615,033	—	738,510	—	793,213	—	780,121	—	727,611	—	878,253	—	903,687	—	841,818	—
計	26,032,636	—	27,593,656	—	28,936,166	—	31,557,738	—	33,477,071	—	34,791,654	—	35,192,843	—	34,786,124	—	33,848,959	—	34,066,644	—
經費																				
事業費	13,060,227	—	14,394,384	—	14,510,039	—	15,704,518	—	16,671,498	—	17,610,684	—	18,082,966	—	16,945,635	—	19,544,114	—	20,096,357	—
他事業電力費控除	▲ 785,271	—	▲ 651,698	—	▲ 1,127,349	—	▲ 1,252,592	—	▲ 1,367,618	—	▲ 1,419,006	—	▲ 1,672,471	—	▲ 1,587,548	—	▲ 1,928,070	—	▲ 2,149,552	—
差引計	12,274,956	—	13,742,686	—	13,382,690	—	14,451,926	—	15,303,880	—	16,191,678	—	16,410,495	—	15,358,087	—	17,616,044	—	17,946,805	—
（經費ノ收入ニ對スル割合）	47.2%	—	49.8%	—	46.2%	—	45.8%	—	45.7%	—	46.5%	—	46.6%	—	44.2%	—	52.0%	—	57.2%	—
差引利益金	**13,757,680**	—	**13,850,970**	—	**15,553,476**	—	**17,105,812**	—	**18,173,191**	—	**18,599,976**	—	**18,782,348**	—	**19,428,037**	—	**16,232,915**	—	**16,119,839**	—
電氣軌道事業																				
營業粁	103.925	—	103.925	—	103.925	—	104.471	—	106.525	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—
一日平均乘客數	637,450	—	656,356	—	697,868	—	712,308	—	732,301	—	760,310	—	855,349	—	979,800	—	1,083,032	—	1,028,881	—
一日平均運轉粁	167,214	—	168,972	—	174,443	—	188,612	—	202,071	—	199,701	—	205,326	—	192,510	—	209,489	—	213,280	—
一日當運轉車輛	844	—	817	—	861	—	926	—	967	—	949	—	981	—	996	—	1,050	—	1,065	—
收入																				
乘客收入	13,116,172	214.9	13,508,317	219.0	14,313,083	224.8	14,622,780	211.8	14,961,412	202.9	15,465,042	212.2	17,347,872	231.5	19,888,673	282.3	21,900,000	286.4	20,805,000	267.3
事業雜入	106,702	—	111,332	—	131,734	—	132,009	—	148,550	—	133,983	—	142,776	—	172,530	—	149,000	—	144,300	—
計	13,222,874	—	13,619,649	—	14,444,817	—	14,754,789	—	15,109,962	—	15,599,025	—	17,490,648	—	20,061,203	—	22,049,000	—	20,949,300	—
經費																				
事業費	8,055,320	132.0	7,916,602	128.4	8,118,280	127.5	8,352,094	121.0	8,524,567	115.6	8,775,616	120.4	9,170,135	122.4	9,235,581	131.1	10,248,515	134.0	10,534,661	135.3
電力費	785,271	12.8	583,269	9.4	1,053,285	16.5	1,149,056	16.6	1,227,551	16.6	1,260,915	17.3	1,305,076	17.4	1,231,356	17.5	1,497,302	19.6	1,595,527	20.5
計	8,840,591	144.8	8,499,871	137.8	9,171,565	144.0	9,501,150	137.6	9,752,118	132.2	10,036,531	137.7	10,475,211	139.8	10,466,937	148.6	11,745,817	153.6	12,130,188	155.8
（經費ノ收入ニ對スル割合）	66.9%	—	62.4%	—	63.5%	—	64.4%	—	64.5%	—	64.3%	—	59.9%	—	52.2%	—	53.3%	—	57.9%	—
差引利益金	**4,382,283**	—	**5,119,778**	—	**5,273,252**	—	**5,253,639**	—	**5,357,844**	—	**5,562,494**	—	**7,015,437**	—	**9,594,266**	—	**10,303,183**	—	**8,819,112**	—
自動車事業																				
營業粁	146.099	—	164.362	—	166.262	—	173.352	—	175.452	—	179.836	—	147.900	—	148.188	—	167.614	—	167.614	—
一日平均乘客數	154,958	—	170,228	—	200,948	—	243,662	—	280,971	—	335,629	—	288,150	—	282,941	—	493,418	—	520,170	—
一日平均運轉粁	56,926	—	68,754	—	63,165	—	80,860	—	91,055	—	97,210	—	64,577	—	48,012	—	77,146	—	80,393	—

収　入																				
料金収入	25,336,323	—	26,789,828	—	28,321,133	—	30,819,228	—	32,683,858	—	34,011,533	—	34,465,232	—	33,907,871	—	32,945,272	—	33,224,826	—
事業雑入	696,313	—	803,828	—	615,033	—	738,510	—	793,213	—	780,121	—	727,611	—	878,253	—	903,687	—	841,818	—
計	26,032,636	—	27,593,656	—	28,936,166	—	31,557,738	—	33,477,071	—	34,791,654	—	35,192,843	—	34,786,124	—	33,848,959	—	34,066,644	—
経　費																				
事業費	13,060,227	—	14,394,384	—	14,510,039	—	15,704,518	—	16,671,498	—	17,610,684	—	18,082,966	—	16,945,635	—	19,544,114	—	20,096,357	—
他事業電力費控除	▲ 785,271	—	▲ 651,698	—	▲ 1,127,349	—	▲ 1,252,592	—	▲ 1,367,618	—	▲ 1,419,006	—	▲ 1,672,471	—	▲ 1,587,548	—	▲ 1,928,070	—	▲ 2,149,552	—
差引計	12,274,956	—	13,742,686	—	13,382,690	—	14,451,926	—	15,303,880	—	16,191,678	—	16,410,495	—	15,358,087	—	17,616,044	—	17,946,805	—
（経費ノ収入ニ對スル割合）	47.2%	—	49.8%	—	46.2%	—	45.8%	—	45.7%	—	46.5%	—	46.6%	—	44.2%	—	52.0%	—	57.2%	—
差引利益金	**13,757,680**	**—**	**13,850,970**	**—**	**15,553,476**	**—**	**17,105,812**	**—**	**18,173,191**	**—**	**18,599,976**	**—**	**18,782,348**	**—**	**19,428,037**	**—**	**16,232,915**	**—**	**16,119,839**	**—**

電　氣　軌　道　事　業

營業粁	103.925	—	103.925	—	103.925	—	104.471	—	106.525	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—
一日平均乘客數	637,450	—	656,356	—	697,868	—	712,308	—	732,301	—	760,310	—	855,349	—	979,800	—	1,083,032	—	1,028,881	—
一日平均運轉粁	167,214	—	168,972	—	174,443	—	188,612	—	202,071	—	199,701	—	205,326	—	192,510	—	209,489	—	213,280	—
一日當運轉車輛	844	—	817	—	861	—	926	—	967	—	949	—	981	—	996	—	1,050	—	1,065	—
収　入																				
乘客收入	13,116,172	214.9	13,508,317	219.0	14,313,083	224.8	14,622,780	211.8	14,961,412	202.9	15,465,042	212.2	17,347,872	231.5	19,888,673	282.3	21,900,000	286.4	20,805,000	267.3
事業雑入	106,702	—	111,332	—	131,734	—	132,009	—	148,550	—	133,983	—	142,776	—	172,530	—	149,000	—	144,300	—
計	13,222,874	—	13,619,649	—	14,444,817	—	14,754,789	—	15,109,962	—	15,599,025	—	17,490,648	—	20,061,203	—	22,049,000	—	20,949,300	—
経　費																				
事業費	8,055,320	132.0	7,916,602	128.4	8,118,280	127.5	8,352,094	121.0	8,524,567	115.6	8,775,616	120.4	9,170,135	122.4	9,235,581	131.1	10,248,515	134.0	10,534,661	135.3
電力費	785,271	12.8	583,269	9.4	1,053,285	16.5	1,149,056	16.6	1,227,551	16.6	1,260,915	17.3	1,305,076	17.4	1,231,356	17.5	1,497,302	19.6	1,595,527	20.5
計	8,840,591	144.8	8,499,871	137.8	9,171,565	144.0	9,501,150	137.6	9,752,118	132.2	10,036,531	137.7	10,475,211	139.8	10,466,937	148.6	11,745,817	153.6	12,130,188	155.8
（経費ノ収入ニ對スル割合）	66.9%	—	62.4%	—	63.5%	—	64.4%	—	64.5%	—	64.3%	—	59.9%	—	52.2%	—	53.3%	—	57.9%	—
差引利益金	**4,382,283**	**—**	**5,119,778**	**—**	**5,273,252**	**—**	**5,253,639**	**—**	**5,357,844**	**—**	**5,562,494**	**—**	**7,015,437**	**—**	**9,594,266**	**—**	**10,303,183**	**—**	**8,819,112**	**—**

自　動　車　事　業

營業粁	146.099	—	164.362	—	166.262	—	173.352	—	175.452	—	179.836	—	147.900	—	148.188	—	167.614	—	167.614	—
一日平均乘客數	154,958	—	170,228	—	200,948	—	243,662	—	280,971	—	335,629	—	288,150	—	282,941	—	493,418	—	520,170	—
一日平均運轉粁	56,926	—	58,754	—	63,155	—	80,850	—	91,055	—	97,210	—	64,577	—	48,012	—	77,146	—	80,393	—
一日當運轉車輛	349	—	345	—	371	—	454	—	506	—	570	—	425	—	327	—	524	—	592	—
収　入																				
乘客收入	2,687,420	129.3	2,961,686	138.1	3,500,316	161.8	4,254,369	143.8	4,890,561	147.2	5,830,917	164.3	4,991,108	211.8	4,878,862	277.6	8,485,000	301.3	8,942,500	304.8
事業雑入	17,576	—	17,726	—	22,815	—	37,251	—	54,798	—	57,699	—	214,737	—	470,070	—	97,370	—	87,000	—
計	2,704,996	—	2,979,412	—	3,523,131	—	4,291,620	—	4,945,359	—	5,888,616	—	5,205,845	—	5,348,932	—	8,582,370	—	9,029,500	—
経　費																				
事業費	2,325,702	111.9	2,520,852	117.5	2,804,328	121.7	3,326,707	112.4	3,854,660	116.0	4,701,651	132.5	4,119,018	174.8	3,977,342	226.3	7,537,640	267.7	8,207,224	279.7
電力費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	92,351	3.1
計	2,325,702	111.9	2,520,852	117.5	2,804,328	121.7	3,326,707	112.4	3,854,660	116.0	4,701,651	132.5	4,119,018	174.8	3,977,342	226.3	7,537,640	267.7	8,299,575	282.8
（経費ノ収入ニ對スル割合）	86.0%	—	84.6%	—	79.6%	—	77.5%	—	77.9%	—	79.8%	—	79.1%	—	74.4%	—	87.8%	—	91.9%	—
差引利益金	**379,294**	**—**	**458,560**	**—**	**718,803**	**—**	**964,913**	**—**	**1,090,699**	**—**	**1,186,965**	**—**	**1,086,827**	**—**	**1,371,590**	**—**	**1,044,730**	**—**	**729,925**	**—**

高　速　鐵　道　事　業

營業粁		—	2.958	—	2.958	—	4.100	—	4.100	—	4.100	—	7.500	—	7.500	—	9.000	—	9.000	—
一日平均延乘客數		—	15,762	—	16,744	—	33,182	—	49,097	—	43,870	—	92,567	—	137,877	—	139,759	—	124,722	—
一日平均運轉粁		—	1,953	—	2,004	—	2,611	—	3,623	—	4,092	—	10,134	—	10,904	—	10,750	—	11,410	—
一日當運轉車輛		—	6	—	6	—	8	—	12	—	12	—	22	—	29	—	33	—	37	—
収　入																				

高速鐵道事業

營業粁	—	—	2.958	—	2.958	—	4.100	—	4.100	—	4.100	—	7.500	—	7.500	—	9.000	—	9.000	—
一日平均延乘客數	—	—	15,762	—	16,744	—	33,182	—	49,097	—	43,870	—	92,567	—	137,877	—	139,759	—	124,722	—
一日平均運轉粁	—	—	1,953	—	2,004	—	2,611	—	3,623	—	4,092	—	10,134	—	10,904	—	10,750	—	11,410	—
一日當運轉車輛	—	—	6	—	6	—	8	—	12	—	12	—	22	—	29	—	33	—	37	—
收入																				
乘客收入	—	—	461,763	748.2	526,483	719.8	1,045,090	1,093.6	1,532,059	1,158.7	1,395,252	934.2	2,841,179	768.1	4,208,130	1,054.5	4,234,000	1,079.1	3,778,480	907.3
事業雜入	—	—	22,342	—	24,936	—	62,393	—	92,234	—	103,402	—	149,836	—	179,620	—	142,800	—	138,500	—
計	—	—	484,105	—	551,419	—	1,107,483	—	1,624,293	—	1,498,654	—	2,991,015	—	4,387,750	—	4,376,800	—	3,916,980	—
經費																				
事業費	—	—	133,046	215.6	173,769	237.6	224,217	234.6	289,516	219.0	331,367	221.9	507,158	137.1	595,072	149.1	705,241	179.7	906,547	217.7
電力費	—	—	68,429	110.9	74,064	101.2	103,536	108.4	140,067	105.9	158,091	105.8	367,395	99.3	356,192	89.3	430,768	109.8	461,674	110.8
計	—	—	201,475	326.5	247,833	338.8	327,753	343.0	429,583	324.9	489,458	327.7	874,553	236.4	951,264	238.4	1,136,009	289.5	1,368,221	328.5
(經費ノ收入ニ對スル割合)	—	—	41.6%	—	44.9%	—	29.6%	—	26.4%	—	32.7%	—	29.2%	—	21.7%	—	26.0%	—	34.9%	—
差引利益金	**—**	**—**	**282,630**	**—**	**303,586**	**—**	**779,730**	**—**	**1,191,710**	**—**	**1,003,196**	**—**	**2,116,462**	**—**	**3,436,486**	**—**	**3,240,791**	**—**	**2,548,759**	**—**

總括收支計算

收入																		
電氣供給利益金	13,757,680	—	13,850,970	—	15,553,476	—	17,105,812	—	18,173,191	—	18,599,976	—	18,782,348	—	19,428,037	—	16,232,915	—	16,119,839	—
電氣軌道利益金	4,382,283	—	5,119,778	—	5,273,252	—	5,253,639	—	5,357,844	—	5,562,494	—	7,015,437	—	9,594,266	—	10,303,183	—	8,819,112	—
自動車利益金	379,294	—	458,560	—	718,803	—	964,913	—	1,090,699	—	1,186,965	—	1,086,827	—	1,371,590	—	1,044,730	—	729,925	—
高速鐵道利益金	—	—	282,630	—	303,586	—	779,730	—	1,194,710	—	1,009,196	—	2,116,462	—	3,436,486	—	3,240,791	—	2,548,759	—
病院及公舍收入	234,514	—	236,852	—	237,022	—	298,048	—	291,278	—	295,004	—	298,029	—	299,284	—	303,481	—	302,130	—
雜收入	1,058,879	—	1,431,304	—	800,253	—	1,087,657	—	1,158,560	—	1,283,867	—	1,232,151	—	1,227,428	—	828,581	—	836,483	—
計	19,812,650	—	21,380,094	—	22,886,392	—	25,489,799	—	27,266,282	—	27,937,502	—	30,531,255	—	35,357,091	—	31,953,681	—	29,356,248	—
支出																				
總係費	1,044,377	—	1,444,112	—	1,596,441	—	1,409,785	—	1,725,924	—	1,676,261	—	2,102,935	—	2,053,185	—	2,467,946	—	2,251,194	—
病院及公舍費	321,135	—	329,003	—	342,852	—	355,264	—	365,065	—	388,091	—	393,108	—	448,934	—	455,317	—	509,167	—
公課其他負擔金	1,231,195	—	1,282,750	—	1,325,491	—	1,735,105	—	1,719,356	—	3,656,415	—	3,978,542	—	4,404,931	—	4,395,896	—	4,643,287	—
都市計畫事業負擔金	1,252,240	—	1,383,309	—	1,782,035	—	1,742,991	—	1,685,621	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
公債利拂	10,003,902	—	10,576,746	—	7,897,862	—	8,603,155	—	8,096,330	—	7,287,019	—	7,836,695	—	7,784,792	—	7,513,378	—	7,139,054	—
豫備費	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	280,000	—	280,000	—
計	13,852,849	—	15,015,920	—	12,944,681	—	13,846,300	—	13,592,296	—	13,007,786	—	14,311,280	—	14,691,842	—	15,112,537	—	14,822,702	—
差引純利益金	**5,959,801**	**—**	**6,364,174**	**—**	**9,941,711**	**—**	**11,613,499**	**—**	**13,673,986**	**—**	**14,929,716**	**—**	**16,219,975**	**—**	**20,665,249**	**—**	**16,841,144**	**—**	**14,533,546**	**—**
利益金處分																				
本年度利益金	5,959,801	—	6,364,174	—	9,941,711	—	11,463,499	—	13,673,986	—	14,929,716	—	16,219,975	—	20,665,249	—	16,841,144	—	14,533,546	—
前年度繰越金	5,897,143	—	4,265,590	—	1,293,903	—	3,504,496	—	5,823,316	—	5,959,302	—	6,450,053	—	6,337,916	—	10,263,643	—	4,564,593	—
合計	**11,856,944**	**—**	**10,629,764**	**—**	**11,235,614**	**—**	**15,147,995**	**—**	**19,497,302**	**—**	**20,889,018**	**—**	**22,670,028**	**—**	**27,003,165**	**—**	**27,104,787**	**—**	**19,098,139**	**—**
上ノ處分																				
公債元金償還	5,432,481	—	4,274,645	—	4,374,261	—	4,879,823	—	5,068,056	—	5,528,269	—	6,387,787	—	7,504,278	—	9,472,333	—	9,494,364	—
建設改良資金	1,510,116	—	4,444,696	—	2,361,562	—	3,470,363	—	7,053,220	—	7,098,366	—	7,942,898	—	5,353,759	—	4,211,449	—	5,998,349	—
高速鐵道公債元利拂	—	—	278,765	—	203,647	—	369,936	—	1,080,401	—	1,404,530	—	1,498,527	—	2,723,430	—	3,277,912	—	3,528,386	—
減損補足金蓄積	260,841	—	337,755	—	791,648	—	604,557	—	336,323	—	407,800	—	502,900	—	1,158,055	—	5,578,500	—	77,040	—
他事業負擔金	387,916	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
後年度へ繰越	4,265,590	—	1,293,903	—	3,504,496	—	5,823,316	—	5,959,302	—	6,450,053	—	6,337,916	—	10,263,643	—	4,564,593	—	0	—

Ⅲ 港 灣 事 業

(1) 第一次築港事業

水都の光榮を有する本市は、古來交通の衝路に當るの故を以て、明治元年外國貿易港の指定をうくるに至つたが、德川時代の施行にかゝる安治川及明治初年致府築造の狹隘なる川口兩波止場だけでは、到底時代の推移に應ずることが出來なくなつたので、築港の議が識者間に唱導せられた。その後市民の築港實現に對する要望は次第に熾烈となり、大いにこれが實現に努むるところがあつたこゝに築港事業市營の大方針が決定せられたのである。爾來計畫は幾度か生れ、幾度か挫折の道程を辿りつゝあつた折柄、河口埋沒の禍根を絶つべき淀川改修計畫の確立に伴ひ、明治30年遂に大阪市は國庫補助金を得て、我國未曾有の大築港事業に着手したのである。その後屢々重大な難關に遭遇したのであるが、起工以來30年の歲月と四千數百萬圓の工費を投じ、遂に昭和4年3月當初計畫の全部を完了し、近代的商港としての面目を一新するに至つた。これが所謂第一次築港工事の完成である。

次に工事施行の概要を表示する。

第一次築港費經濟

工事概要	說明
起工 明治30—大正4 21,595,221圓 南北兩防波堤、內港防波堤埋立面積約4,290,928平方米、大棧橋及丁字形棧橋、その他浚渫工事の一部	當初は國庫補助金4,680,000圓及官有濱地83,413坪（明治36年より大正3年迄の間に賣却）の下附を受け、8ヶ年を以て竣功する豫定で起工したが、日淸戰後の物價暴騰に加へて公債募集意の如くならず、その他工事一部變更のため、工費に不足を告げ明治38年7月工費豫算920,000圓を追加し工期を10ヶ年延長した。
工事中止 大正5—7 明治36年8月港灣の利用を一般に解放して以來、出入船貨次第に增加し、日露、日獨兩役には輸送上貢獻するところ少からず、當時既に港灣としての効用を辨ずることが出來たから、本市財政の都合上殘工事を大正10年度以降に繰延べることとして一時工事を中止した。	
委託工事 大正6—15 2,580,096圓 第一號繫船岸の築造	工事費精算額は20ヶ年後、即ち昭和14年8月末市より支拂ふまで、住友家に於て無利子で立替支辨し、その代償として該20ヶ年間は優先的に同繫船岸を使用せしめ、併せてその後方約71,075平方米の埋立地を賃貸することとして工事を委託した。
工事再開と竣功 大正7—昭和3 15,767,496圓 第二、六、七繫船岸の築造港內浚渫埋立工事の殘部、船溜その他雜工事、第一、三繫船突堤上の上屋、曳船購入、扇町堀開鑿、埠頭地鐵道、埋立地の整理等	歐洲戰亂による本市商工業の發展は港灣の利用を極度に促進し、速に殘工事を施工する必要に迫られ、他面經濟界の好況により、本市財政に餘裕生じたので、豫定より早く工事を再開したが、工事の都合上數度計畫を變更し、昭和3年度末豫定計畫の全部を完成し、同3年12月臨港鐵道の營業開始と相俟つて築港海陸の連絡を完成した。
港灣附帶事業費經濟 明治33—大正4 2,136,209圓 櫻島第一號棧橋、木津川運河、天保山運河の一部、大棧橋左右岸、埠頭護岸、上屋倉庫、埋立地整理	以上の築港主要工事施行に伴ひ、種々附帶設備を備へる必要あり、且長期に亘る築港工事繼續中、港灣の發展著しかつたので、別途に諸施設を設くる必要を生じ港灣附帶事業費なる特別經濟を設けてその施設を進めた。

註 ① 上記工事中には事務費を含まない。

② 上記中未完成の殘工事は港灣費經濟に引繼ぎ施行した。

更にその前後に於て別途工事として大阪商船株式會社の寄附による天保山棧橋の築造、櫻島第二號棧橋の築造等年々設備の充實を圖り來つた。かくして玆に大阪港はその南北防波堤延長8,688米

を以て擁せられ、港內面積約6,545,500平方米に達す。昭和13年の統計によれば入港船舶 199,500隻、40,322,000噸を超へ出入貨物29,642,000噸、この價格 6,253,200,000圓を超ゆる盛況である。

（2） 梅町埋立その他工事

埋立工事 櫻島方面の港灣設備用地を擴張するため、北突堤外の公有水面 559,000 平方米を埋立てるべく、大正13年 3 月以來工費豫算4,225,000圓を以て工事に着手、昭和15年度末に於て既に工費3,945,248圓を投じ、大部分竣成して利用の途に就いてゐるが、16年度は 100,000圓の豫算で殘工事續行中である。

修築工事 沖ノ山炭鑛及南滿洲鐵道兩會社より工事費の寄附を受け、上記埋立地域內に造成せらるゝ船渠の西岸に繫船岸を、同北岸に荷揚護岸を築造する外、同船渠內の水面を浚渫せんとするもので、昭和 5 年 9 月着手、昭和 9 年度末迄に工費2,521,232圓を投じて全部を完了した。

安治川口南岸改良工事 港區北海岸通地先安治川口に工期 3 ヶ年工費豫算1,410,000圓の豫定を以て延長320米、水深平均朔望干潮面下 9 米の繫船岸を築造せんとするものであつて、目下認可申請中である。尙この工費は三菱倉庫株式會社より寄附を受くることとなつてゐる。

第三船渠築造工事 港區南海岸通地先第一突堤南側に延長190米、第二突堤北側に延長185米の繫船岸壁を築造せんとするもので、工費豫算2,780,000圓工期 4 ヶ年の豫定である。尙この工費は東神倉庫株式會社、株式會社住友倉庫より寄附を受くることになつてゐる。

南港町埋立工事 現在の木津川飛行場は市の埋立地 198,347平方米と陸軍用地 132,231平方米と併せて 330,578平方米を占むるにすぎず、その附近は逐年工場が櫛比してゆくと共に用地亦狹隘を告ぐるに至つたから、本市はこゝに次項第二次修築計畫中の大和川尻北岸海面約 913,268平方米の埋立を實施し、木津川飛行場の移轉地を造成せんとする計畫を樹て最初は昭和 7 年度着手、10ヶ年間に完成の計畫であつたが昭和 8 年 7 月に至り許可があつたので、同年 7 月 6 日工事に着手した。その後飛行場が急遽移轉を要するに至つたので、昭和 8 年度中途より豫算を繼續年期支出方法に改めた。然るに港灣利用の趨勢に鑑み、計畫に一部更改の要ありたると物價騰貴により、工事費增額の必要生じたるとによつて、その施行要項を一部變更し昭和 13年豫算を更正した。本工事の經費は 7,080,000圓で、昭和15年度末に於て既に工費5,408,953圓を支出して工事中であるが、近時驚異的發達を遂げつゝある航空界の狀勢は、到底既定計畫の面積にては飛行場の機能を發揮し能はざるに至つたため、工事竣工の暁は之を飛行場として使用せず、大工業地帶その他適切なる方面に使用の豫定である。尙これが財源には既成埋立地賣却代、港灣收入及公債收入を充當するものである。

神崎川尻埋立工事 昭和 2 年港灣調査會の決定に係る、大阪港第二次修築計畫の一部を施行せんとするものである。卽ち西淀川區布屋町地先公有水面約 641,300平方米を工費豫算 5,500,000圓を以て 3 ヶ年繼續事業として埋立、新淀川以西の地域に於ける水陸連絡の便を計ると共に、工業用地として利用せしめ以て同方面の開發に資せんとするものである。これが財源は市一般收入、港灣收入及公債收入を充當し目下工事施行認可申請中である。

（3） 第二次修築計畫とその實施

以上の如く築港工事完成以來、年々設備の充實を企圖し來つたが止まることなき港勢の進展は、更に港域の擴張を必要とするに至り、昭和 2 年港灣調査會の議を經て第二次修築計畫を決定し、更に 7 年 8 月その一部の更正を見、こゝに將來施行せらるゝ各種施設の基準となるべき根本計畫が樹立せらるゝこととなつた。その主なるものは港水域の擴張、浚渫、繫船岸の增築、飛行場の擴張、南港大施設等であつて、その工費見込總額150,000,000圓、完成の曉には港內總面積現在の約 2 倍半船舶同時收容力約 3 倍强に達する大計畫である。その中急施を要するものとして實施し又は現在實施しつゝあるものは次の通りである。

① 第二次修築第一期工事

	工事概要	說明
修築工事 昭和3—12 工費 8,244,059圓	第二突堤第五號、第八號繫船岸築造、荷揚護岸築造、木津川沖合防波堤 1,150 米築設、既設內港防波堤 171 米撤去（木津川—港內連絡）船路浚渫、北海岸通地先波除堤 220 米築設（小船溜築設）丁字型棧橋撤去	昭和 2 年港灣調査會の決定を經たる大阪港第二次修築計畫中急施を要するものを昭和 3 年度以降 6 ヶ年繼續事業として工費 9,160,000圓を以て施行することとしたが、豫定財源たる國庫補助金の下附決定の遲延のため昭和 8 年度に完成の見込なきに至つたので、昭和11年度迄工期を延長した、昭和11年度に入り工事施行の實績及國庫補助金下附確定の關係より更に工期を昭和12年度迄延長し、同年度末を以て完成した。
附帶工事 昭和3—12 工費 840,549圓	鐵道、道路、下水道、可動橋架設	上記修築工事の進捗に伴ひ種々の附帶施設を施行したものである。

② 第二次修築第二期工事

	工事概要	說明
修築工事 昭和14—21 工費25,350,000圓 豫定	港內主要區域防波堤外航路筋及南北港の各一部面積約4,855,000平方米の區域を水深9米乃至11米に浚渫南港及安治川北岸の面積 1,183,300 平方米を干潮面上 3米5に埋立、深水域擴張に伴ひ浮標5組防波堤外航路筋に標識塔 2 組設置、安治川北岸の櫻島棧橋及月棧橋を撤去し新に延長 470米深7米乃至9米の繫船岸を築設、大正區鶴濱通前面の護岸延長 960米を荷揚場に改む、第一及第三突堤基部附近荷揚場延長520米を平均朔望干潮面上約 3 米に嵩上、大正區鶴濱通地先前面に延長400米の波除堤を築設、北防波堤の一部延長350米及南防波堤の一部延長680米の區域を撤去、以上の外現船その他必要なる施設。	大阪港は比年その利用の度を加へつゝあるが殊に今次事變以來この情勢は加速度を加へ現有施設及近く竣功するもののみを以てしては到底不便を免れないこと明となつたので既定大阪港第二次修築計畫中緊急を要する部分を實施し港勢に順應するため第二次修築第二期工事計畫を樹て昭和15年 3 月工事施行認可を得て目下工事施行中である。
附帶工事 昭和14—21 工費 3,150,000圓	道路の新設、既設道路の嵩上及鋪裝、鐵道の敷設上屋新設臨港地帶內の地揚。	上記修築工事の進捗施行に伴ひ種々の附帶施設を施行せんとするものである。

（4） 大阪港復興事業

大阪港は昭和 9 年 9 月の颶風高潮に因り全般的に破壞されたが、直に應急的修理を施して、利用上の障害を除去することが出來た。併し一面本港は國家的に最も重要な港であり、且我國產業の首都大大阪の生命線でもある實情に鑑み、從前に倍する港都の繁榮を助長すべき復興計畫の樹立が何より肝要であるため、將來の天災に際會しても能く港灣の機能を保全し、又市民の生命財產を守り安んじて業に就き得ることを目途とし、前記第二次修築計畫の一部を實施することとし、同年12月市會の議決を經て工費豫算 20,000,000圓を以て、昭和 9 年度以降 6 ヶ年繼續事業として施行せんと

するもので、工費豫算中修築費18,000,000圓に對しては、昭和9年度より同21年度迄に10,994,250圓の國庫補助が下附せらるることとなり、昭和9年度工事に着手、爾來完成に邁進しつつあつたが、工事設計の一部に更改を要するに至つたので、昭和11年7月工費を23,800,000圓に增加した。しかるに昭和12年7月支那事變勃發するや、物價騰貴に加ふるに物資不足のため、既定計畫通り完成不能となつたので、不取敢昭和15年度迄工期を1ケ年延長したが、更に物價騰貴に依る未遂工事完成のため、昭和15年12月18日工期を昭和16年度迄1ケ年延長し、且工費を26,650,000圓に增額し、目下鋭意工事施行中であるが、本工事に就ては尙近く根本的な計畫變更に依り、工期の延長と工費の增額を俟ち、以て工事の完成を期せんとするものである。

復興修築工事

イ　第二次修築計畫所定の南港第一、二、三各號防波堤を堅牢なる構造として築設し、既設南北兩防波堤尖端部は堅固なるものに改築し、又その他の部分は暫定復舊或は補强修理をなさんとするもので、南港第一號堤は1,120米の中1,075米、第二號堤は2,225米中1,025米完成その他は工事中既設北防波堤中央部補强は885米、既設南防波堤暫定復舊は3,100米完成、既設南防波堤尖端部補强は1,322米の中1,105米完成、既設北防波堤尖端部補强495米中210米完成その他は測量、潛函据付等工事の施行中である。

ロ　第四區沖木津川尻に別途工事施行中の防波堤を延設し、これによつて被覆せられる既設內港及南防波堤の一部を撤去するもので、波除堤は全計畫延長中808米完成、防波堤撤去工事は1,325米を完成、その他の區間に對しては目下夫々工事施行中である。

ハ　南海岸通前面波除堤を新設し沿岸工作物の保護と、小船溜の用に供せんとするもので333米中298米を完成した。

ニ　第二次修築計畫所定の住吉區平林町地先の波除堤を構築し、貯木場を完成せんとするもので波除堤470米中90米完成、その他の區間の工事施行中である。

ホ　錨地擴張のため前記防波堤撤去による內港水域を浚渫するもので、計畫面積655,400平方米中493,222平方米を施行した。

ヘ　第二次修築計畫により決定の通り、大棧橋は改築する豫定であつたが、利用の狀況を精査の結果、設計を變更し突堤式構造とする外、櫻島棧橋の補强修理、その他の棧橋及繫船岸壁の復舊工事をなすものであるが、中突堤の築設は目下基本工事及埋立工事を施行中で、櫻島棧橋修理4,500平方米完成、その他の補强復舊工事は全部完了した。

ト　被害護岸を原形に復舊する外一部は同時に嵩上をなすもので、計畫延長2,070米中1,954米を完成した。

チ　繫船浮標を强力のものに沈置替をなすと共に、既設のものを補强することゝし、目下大型浮標2組購入1組沈設及錨鐵42筋購入1部沈設を了した。

リ　小船溜は被害防止上急施を要するを以て天保町船溜場を擴築し、尻無川口附近及木津川運河內に各1ケ所新設し且天保山運河本線幅員を擴大することとし、護岸築造工事は4,550米中1,664米完成、掘鑿は計畫土量550,000立方米中91,170立方米を終了した。

ヌ　その他工事に必要なる潛函工場、方塊工場を創設する外、被害事業用船の代船を新造せんとするもので、大體9割2分以上の進捗をみてゐる。

以上に對し昭和15年度末迄の支出額は21,567,018圓であつて總工費豫算額24,150,000圓（豫備費を含ます）の8割9分に當つてゐる。

復興附帶工事

イ　臨港地區內及附近埋立地內上屋倉庫地帶道路の舖裝を爲すと共に、これに接續する主要道路面を嵩め、中央突堤上に臨港鐵道を敷設する。

ロ　中央突堤上の上屋は船客昇降に便なる構造とし又櫻島第一號上屋も改築する。

ハ　港灣部廳舍を將來の經營上堅牢なるものに改築する。

附帶工事は修築工事の進捗に伴ひ施行するもので、昭和15年度末迄の支出額は615,557圓で、主として道路舖裝、路面嵩上及諸建物の移轉改築のため支出したものであつて、總工費豫算2,170,000圓（豫備費を含ます）の2割8分に當つてゐる。

（單位圓）

(5) 港灣事業

科目	總計			
	昭和 16	15	14迄	合計
收入合計	**24,970,905**	**11,271,521**	**193,832,902**	**230,075,328**
公債	14,748,150	3,635,600	69,896,448	88,280,198
市稅	1,235,282	962,009	30,048,064	32,245,355
國庫補助金	2,000,000	760,500	12,940,000	15,700,500
濱地賣却代	—	—	3,494,806	3,494,806
給水料	281,212	281,212	5,923,752	6,486,176
埋立地賣却代	1,652,577	2,379,791	9,185,314	13,217,682
電車收入	—	—	7,239,230	7,239,230
基本財産	—	—	308,165	308,165
減損補足金	—	—	411,524	411,524
一時納付金	—	—	163,477	163,477
其他收入	5,053,684	3,252,409	54,222,122	62,528,215
築港費雜收入	8,105	12,091	648,556	668,752
港灣收入及雜收入	3,545,959	3,240,318	49,258,560	56,044,837
港灣附帶事業雜收入	—	—	5,778	5,778
公債雜收入	—	—	1,729,132	1,729,132
普通經濟ヨリ組替	1,499,620	—	2,580,096	4,079,716
支出合計	**26,130,450**	**10,292,897**	**191,063,374**	**227,486,721**
建設費及維持費	**20,054,813**	**5,362,278**	**106,568,928**	**131,986,019**
築港工事費	10,565,608	3,582,471	61,966,254	76,114,333
工事費	9,283,547	3,257,512	58,028,937	70,569,996
事務費及雜費	1,282,061	324,959	3,937,317	5,544,337
陸上設備附帶事業費	8,009,719	590,884	29,921,492	38,522,095
工事費	7,308,516	502,078	28,837,790	36,648,384
事務費及雜費	701,203	88,806	1,083,702	1,873,711
維持經營費	1,398,143	1,112,407	14,008,468	16,519,018
作業及設備維持費	1,002,710	779,514	9,998,616	11,780,840
事務費及雜費	395,433	332,893	4,009,852	4,738,178
普通經濟ニ組替	81,343	76,516	672,714	830,573
公債元利支拂	**6,075,637**	**4,930,619**	**84,494,446**	**95,500,702**
元金	3,042,811	2,504,497	18,474,377	24,021,685
利子金	2,870,183	2,385,615	64,482,007	69,737,805
雜費	162,643	40,507	1,538,062	1,741,212

註 ① 昭和16年度の支出超過額は前年度繰越金を充當する。 ② 昭和16年度豫算には還次繰越を含む。 ③ 事務費及雜費中には豫備費を含む。

收支總計表

經濟別內譯						
第1次築港費（明27—昭3）	港灣附帶事業費（明33—大4）	第2次修築費第1期工事（昭3—12）	同第2期工事（昭14—16）	大阪港復興費（昭9—16）	港灣費（明38—昭16）	公債費（明40—昭16）
45,073,801	**2,176,061**	**9,084,607**	**9,019,955**	**27,358,103**	**50,729,412**	**86,633,387**
35,007,866	797,740	8,114,125	9,011,955	23,180,705	10,727,708	1,440,099
2,030,042	258,680	—	—	—	1,213,136	28,743,497
1,872,000	—	—	—	3,876,000	3,121,108	6,831,392
3,048,641	222,264	—	—	—	—	223,901
493,094	96,906	—	—	—	—	5,896,176
900,086	—	811,394	—	—	9,574,444	1,931,758
—	34,500	—	—	—	—	7,204,730
—	—	—	—	—	308,165	—
—	150,000	—	—	—	—	261,524
—	134,377	—	—	—	—	29,100
1,722,072	481,594	159,088	8,000	301,400	25,784,851	34,071,210
319,738	—	39,614	8,000	301,400	—	—
1,402,334	29,892	119,474	—	—	21,705,135	32,788,002
—	5,778	—	—	—	—	—
—	445,924	—	—	—	—	1,283,208
—	—	—	—	—	4,079,716	—
44,971,912	**2,176,061**	**9,084,607**	**8,730,000**	**26,650,000**	**49,240,754**	**86,633,387**
39,599,712	**2,176,061**	**9,084,607**	**8,730,000**	**26,650,000**	**45,745,639**	—
35,300,275	—	8,244,058	8,090,000	24,480,000	—	—
33,203,060	—	7,645,936	7,334,000	22,387,000	—	—
2,097,215	—	598,122	756,000	2,093,000	—	—
4,299,437	2,176,061	840,549	640,000	2,170,000	28,396,048	—
4,159,657	2,136,209	809,844	591,400	2,055,000	26,836,274	—
139,780	39,852	30,705	48,600	115,000	1,499,774	—
—	—	—	—	—	16,519,018	—
—	—	—	—	—	11,780,840	—
—	—	—	—	—	4,738,178	—
—	—	—	—	—	830,573	—
5,372,200	—	—	—	—	3,495,115	86,633,387
—	—	—	—	—	21,200	24,000,485
4,695,764	—	—	—	—	3,473,915	61,568,126
676,436	—	—	—	—	—	1,064,776

④ 經濟別內譯欄においては港灣費經濟より公債費經濟への繰替金は夫々組替先の經濟欄に編入した。
⑤ 借替による公債費の收支は本表より除外した。

Ⅲ 一 般 土 木 事 業

過去に於る都市計畫事業その他一般土木事業の施行に伴つて完成せられた本市の土木施設は昭和16年3月末現在に於て概ね次の通りである。

(土木部所管)		(國 道)	(府縣道)	(市 道)	(計)	(內鋪裝面積)
道路		平方米 1,134,969	〃 1,261,407	〃 13,600,501	〃 15,996,876	〃 7,425,273
橋梁	橋梁數	26	124	1,065	1,215	
	面積	平方米 49,411	〃 69,651	〃 163,234	〃 282,297	

註 鋪裝面積中には市電軌道敷鋪裝579,532平方米を含む

		(河川法適用)	(同準用河川)	(其他公有水面)	(運河)	(總計)
河川及運河	河川數	箇所 20	〃 11	〃 28	〃 11	〃 70
	延長	米 93,150	〃 20,192	〃 50,614	〃 24,587	〃 188,543

	(新淀川)	(淀川)	(安治川)	(木津川)	(尻無川)	(總計)
渡船場	3	2	13	8	5	31

註 昭和7年度以降淀川1ケ所新淀川2ケ所を除き全部市直營である。

公園	所在箇所	95	面積	1,836,225平方米	

尙上記の外、現在施行しつゝある臨時的土木事業について以下略述する。

(1) 街路改良事業 新市域の急速なる市街化に伴ひ、狹隘にして且屈曲多き街路に組織的統一を加へんとするものである。蓋し都市計畫による街路の擴築は幅員6間以上の幹線に止まるが故に到底一般に普及し難いので全市に亘つて都市計畫事業に洩れた道路を選び本事業により、市周圍部に於る小街路の改良を企圖し、交通運輸上の便に備ふると共に、一面不良地區の改良に寄與せんとしてゐる。これが所謂街路改良事業であつて大正11年度以來引續き執行してゐる。

事 業 進 捗 概 況

事業別	豫定工事 線路	豫定工事 工費	豫定工事 工期	進捗狀況 竣工	着手中	未着手	繰延	中止	進捗狀況 工費	進捗狀況 工期	概說
第一次街路改良事業	89	円 大 7,000,000	11—14	56	—	—	22	11	円 大 4,383,105	11—3	主として明治30年第一回市域擴張による編入區域の街路改良である

(續) 事 業 進 捗 狀 況

事業別	豫定工事 線路	豫定工事 工費	豫定工事 工期	進捗狀況 竣工	着手中	未着手	繰延	中止	進捗狀況 工費	進捗狀況 工期	概說
第二次街路改良事業	112	8,571,951	昭 3—9	98	2	—	3	9	7,457,786	昭 13—14	主として大正14年の第二回市域擴張による編入區域の改良と第一次事業未濟の22線と新線90線の改良である
第三次街路改良事業	51	2,999,692	〃 8—10	37	2	—	11	1	2,630,235	〃 8—15	主として本市內に於る交通機關の發達及新市方面に於る土地狀況の急激なる變遷に順應するための改良である
其他	8	996,256	〃 4	4	—	—	—	—	885,299	〃 14	前三回の事業による執行路線以外の路線にして市勢の發展に伴ひ緊急改善を要するものの改良である
	6	400,000	〃 15	—	4	2	—	—	29,961	〃 15	
計	266	19,967,899	—	195	12	2	36	21	15,386,386		

(2) 橋梁改築事業 市電軌道を敷設せる重要橋梁にして、架設以來長年月を閱しその構造又脆弱なるため、改築の必要ある、千舟、玉藻、玉船、新船津、朝日、大運及都島の7橋梁を總經費2,760,170圓を以て、昭和10年度より同13年度に至る4ケ年の繼續事業として工事施行中の處、時局の影響により事業年度を更に4ケ年延長し事業費3,684,940圓に變更して昭和10年度より同17年度に至る繼續事業として目下施行中である。

事業進捗の狀況次の如し。 (昭和15年度末現在)

		實施割合
橋梁改築	7橋	49.9%
竣工	2〃	
工事中	2〃	
未着手	3〃	

V 都市計畫事業

第一次都市計畫事業

創始 都市計畫とは交通・衛生・保安・經濟等都市生活の全般に亘り、永久にその安寧と福利とを增進するため、無秩序なる既成都市の內外に亘り、その現狀を改造し、理想的都市を構築せんとする所謂都市百年の大計である。本市に於ては、明治19年以來市區改正の必要が唱へられ、偶々明治30年の近接町村編入を機とし、市區改正案の作成を見たけれども、實施するに至らなかつたところ、その後幾多の曲折を經、東京市區改正條例の準用による大阪市區改正設計が大正8年12月に決定せらるゝに及び、始めて都市計畫の根幹である街路計畫が確立したのである。現在施行しつつある第一次都市計畫事業は、實にこれを基調としたものである。卽ち大正9年都市計畫法及市街地建築物法が相前後して施行せらるゝや、その設計中急施を要するものを選び、第一次都市計畫事業として施行することに決定し、同10年3月內閣の認可を得て、同年以降7ヶ年に亘る事業計畫を確立するに至つた。これが本市の近代的都市建設へ踏み出した第一歩である。

第一次更正 然るに、右の事業が漸く施行の緖についた折柄、偶々關東に起つた大震災の慘害に鑑み、既定計畫を變更する必要を認め、大正13年11月內閣の認可を得て、事業の內容に更正を加へ新に大正14年度より昭和8年度に至る9ヶ年の繼續事業として施工することゝした。而して原計畫中大正13年度迄の豫算に計上せる部分に就ては別に繰越事業として新計畫と並び實施し、昭和3年度で大體完成した。

第二次更正 以上の更正に基き着々工事を進めたが、起債許可の遲延及用地買收の困難等に妨げられ、他面、財源たる都市計畫特別稅、國庫補助金、受益者負擔金及土地賣却代等に於て、豫期せぬ收入減を見たために豫定通り事業を進捗せしむることが困難となつた。そこで事業の一部に更正を加へ、年度割を3ヶ年延長し昭和7年1月內閣の認可を得た。その更正の主なる點は、高速鐵道に關係ある部分は鐵道工事施行の際に考慮することゝして保留し、豫定せる電車軌道線の廢止せられた路線は現狀に止め、その他路幅の縮少等事業施行の緩急を按配し、財源を稽へ、事業費を節減する等の諸點であつた。

第三次更正 然るにその後の交通情勢と財政上の關係に基き、更に事業の一部を更正すると共に用地買收の困難、高速鐵道建設事業及鐵道の改良工事等に關聯し事業年度を昭和13年度迄延長し、昭和11年12月內閣の認可を得た。その更正の主なるものは中橋筋線、富田屋橋筋線（一部）及玉江橋筋線（一部）を削除し、且年度割を2ヶ年度延長したものである。

以上三回に亘る更正により爾來鋭意事業の進捗に努め來つたが、高速鐵道建設事業、鐵道の改良工事等に關聯し且時局の影響による資材統制等の關係上既定年度たる昭和13年度中に完成するに至らなかつたので爾來每年度年度延長の許可を得て目下執行中である。

今原計畫の更正內容及事業進捗の狀況を次に概示する。

原計畫以來の更正內容

	（街路新設擴張）路線數	幅員	延長	（路面鋪裝）路面鋪裝	（路幅整理）路幅整理	（橋梁改築）橋梁改築	（宅地造成）宅地造成	（期間）期間	（事業費）事業費
	線	間	粁	平方粁	平方粁	橋	平方米	大 順	円
原計畫	25	8—24	19,744	826,450	221,489	—	—	10— 2	140,200,414
第1次更正計畫	42	7—24	49,955	595,044	221,489	82	925,624	10— 8	222,401,142
第2次更正計畫	41	7—24	45,487	595,044	221,489	81	—	10—11	165,924,064
第3次更正計畫	40	7—24	43,647	595,044	221,489	81	—	10—13	162,501,739

註 ① 起工以來昭和15年度末迄に支出せる事業費は160,106,151圓である。

② 第2次及第3次更正計畫の路線中には阪神國道分擔金を1路線として計算してゐる。

事業進捗狀況 （昭和15年度末現在）

1	街路新設及擴張	40路線	實施割合 98.3%
	① 全部竣功	29〃	
	② 一部竣功及工事中	11〃	
2	橋梁改築	81橋	100%
3	路面鋪裝	1,067,882平方米	100%
4	路幅整理	165,557平方米	99.3%

註 實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

第二次都市計畫 道路中心の第一次都市計畫事業から更に一歩を進め、統制ある大大阪建設のため綜合的都市計畫の必要を認め、大正14年4月近接町村合併後の新舊兩市域の連繫的發展を企圖すべく街路、運河、公園、墓地、下水道等諸般の施設を包含する大都市計畫を樹て昭和3年5月29日內閣の認可を得た。これが所謂第二次都市計畫であつて、その後一部變更せられたが現在の計畫の要領は次の通りである。

1	116路線	延長300,000米の街路新設及擴張
2	15運河	延長42,850米の開鑿
3	下水處理區	154.95平方粁
4	109ヶ所	總面積約5平方粁　公園新設擴張
5	2ヶ所	計0.39平方粁　墓地建設
6	2地區	計105,566平方米の土地區劃整理施行

第二次都市計畫事業 以上の計畫實施に要する工費見込額は實に460,000,000圓の巨額に達するので、財政その他の關係上、その中緊急差措き難いものを選び、昭和7年10月28日內閣の認可を得、昭和7年度より14年度に至る8ヶ年の繼續事業として總額46,911,194圓を以て實施することになつた。處が事業執行の途上に於て支那事變に遭遇し時局の進展に伴ひ資材統制が强化された爲、既定

年期を以て完成するに至らず且交通狀勢等をも考慮し、事業の一部を變更すると共に繼續年期を昭和19年度迄延長し、事業費總額を59,696,500圓に變更の上昭和15年3月30日內閣の認可を得て目下施行中である。その事業概要及財源は次表の通りである。

豫定工事概要		事業費	財源	
街路の新設及擴張	28路線(延長約50,158米)		普通經濟より組入	1,960
			高速鐵道建設費より組入	6,161,000
			都市計畫下水處理事業費より組入	393,000
			受益者負擔金	7,297,698
街路鋪裝	1,320,000平方米	59,696,500	軌道經營者納付金	85,000
			財産賣却代	728,825
			雜收入	8,666,920
運河	1線(延長3,088米)		公債收入	22,640,640
			都市計畫特別稅	13,721,457

註 上記事業費の外、事業執行年度間に公債元利支拂のため13,960,235圓を要する豫定である。

尙工事實施の進捗狀況は次の通りである。

事業進捗狀況 (昭和15年度末現在)

1	街路新設擴張	28路線	實施割合 56%
	① 全部竣功	8 〃	
	② 一部竣功及工事中	19 〃	
	③ 未着手	1 〃	
2	路面鋪裝	814,281平方米	47.4%
3	運河新設	1 運河(竣功)	99.3%

註 實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

第三次都市計畫事業 第一次、第二次の都市計畫事業共進捗中の處、最近の市勢進展趨勢に鑑みるときは、未だ計畫として殘されて居るものの內之を事業として執行する必要あるもの多々あるを以て既定都市計畫街路、運河の內、急施を要するもの並既設道路の鋪裝、同橋梁の改築等を第三次都市計畫事業として昭和12年3月內閣の認可を得、昭和12年度より同18年に至る7ケ年の繼續事業として總額26,096,536圓を以て工事中であつたが、その後交通狀勢の變化並時局の影響を考慮し、一部事業を變更並追加することゝし、昭和14年5月30日內閣の認可を得、昭和12年度より同20年度に至る9ケ年の繼續事業とし經費30,687,924圓に變更の上目下施行中である。

事業概要		事業費	財源	
街路の新設及擴張	13路線(延長 27,558米)		受益者負擔金	4,677,782
路面鋪裝	面積凡 1,000,000平方米		軌道經營者納付金	814,550
		30,687,924	財産賣却代	210,000
橋梁改築	32橋		雜收入	25,090
運河の新設及擴張	2線 (延長約2,269米)		公債收入	24,960,502

註 上記事業費の外、事業執行年度間に公債利子支拂のため5,341,131圓を要する豫定である。

事業進捗狀況 (昭和15年度末現在)

1	街路新設及擴張	13路線	實施割合 6.7%
	工事中及用地買收中	5 〃	
	未着手	8 〃	
2	路面鋪裝	222,769平方米	29.7%
3	橋梁改築		未着手
4	運河新設及擴張	2路線	26.9%
	① 工事中及用地買收中	1 〃	
	② 未着手	1 〃	

註 實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

大阪驛前整理事業

當初計畫 驛前附近は本市北部の樞軸なので、これが整理統制は焦眉の急を告ぐるに至つた。殊に大阪驛擴張工事が完成の曉には同驛前は1日100,000人の旅客往來すべく且阪急阪神の二大電鐵の起點もこゝに集り、更に高速鐵道梅田驛を控へ、御堂筋線その他主要路線が集中し、大大阪の玄關たる美觀保持のため、この地域の整理を行ふ必要がある。そこで驛前整理事業を都市計畫事業として施行することに決定し、昭和3年5月內閣の認可を得た。

1. 街路の新設及擴築
   (イ) 大阪驛前に面積約13,884平方米の廣場設置。
   (ロ) 御堂筋、梅田九條、梅田十三、東梅田町、角田町各路線の新設及擴築。
   (ハ) 省線、郊外電車、市電及高速鐵道の各停留場を連絡するため地下道7線、總延長534米の新設。
2. 驛前廣場の南面新設、東梅田線の兩側に面積約23,471平方米の建築敷地の造成。

以上の事業を昭和3年度より同8年度に至る6ケ年の繼續事業として總經費9,884,000圓を以て施行する計畫であつた。

執行方法及事業變更　然るに建築敷地造成事業は巨額の土地買收竝補償費を要し且之が整理後の處分に對し懸念すべきものあり、本市がこれを執行することは財政上到底負擔に堪えない事情にあり、一面交通狀勢の變化をも考慮に入れて昭和9年3月本事業變更の認可を得、いよいよ事業に着手することになつたのである。この變更計畫の主要點は曩の建築敷地造成事業を土地區劃整理事業として街路事業より分離し且又交通情勢の變化により角田町線を廢止したものであつて、前記土地區劃整理事業は昭和15年3月既に事業の完成を見た。尙變更後の內容竝事業の經過を示せば次の如くである。

大阪驛附近都市計畫事業（街路事業）　大阪驛前に面積約13,884平方米の廣場を設置し、郊外より乘入れる各高速線の停留場を連絡する地下道を御堂筋線に於て4線、梅田十三線に於て1線、この總延長434.5米の新設竝御堂筋線外8線1,695米の新設、擴張を行ふため事業費總額4,919,584圓を以て昭和9年度より同11年度に至る3ケ年の繼續事業として執行することになつた。

第一次更正　以上の變更計畫に基いて着々執行中であつたが、御堂筋に於る阪神電鐵地下線の乘入工事の遲延及本事業に關聯せる大阪驛前土地區劃整理事業の着手遲延等のため繼續年期を3ケ年延長すると共に、計畫の一部を變更して昭和12年2月9日內閣の認可を得た。その概略は次の如くである。

1. 繼續年期を昭和14年度迄として總豫算額を4,845,531圓とした。
2. 御堂筋線附設地下道の位置を多少變更し且7線に增加した。
3. 東梅田町線、梅田驛前線、梅田驛前東筋線及梅田驛前西筋線の交會點に於てロータリー式交通整理を行ふため、街角を整理し、アイランドを設置した。
4. 梅田驛前東筋線の位置を多少變更した。

尙昭和12年10月7日既定大阪驛前土地區劃整理區域にその後方地帶が追加されたので、右區域を高層建築敷地として一層適當なるものとするため、更に梅田驛前線終點の位置を變更し、更にその他路線の幅員擴張に若干の變更を加へた。

第二次更正　前記計畫の下に事業執行中の處、今次事變突發し資材等の統制强化に伴ひ豫定年度に事業完成に至らず、且は時局の進展に伴ひ事業の一部を變更し繼續年期を更に3ケ年延長し、昭和15年3月30日內閣の認可を得、目下執行中である。

其の變更概略は次の通りである。

1. 繼續年期を昭和17年度迄延長し、總豫算を7,170,532圓とした。
2. 御堂筋線附設地下道を8線に增加した。

事業進捗狀況　（昭和15年度末現在）

1　街路新設及擴張	9路線	實施割合	56.9%
①　全線竣功	1 〃		
②　用地買收並工事中	8 〃		

註　實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

都市計畫公園事業　都市計畫公園中市勢の發展と現下の非常時局に鑑み、緊急を要する85公園を選び、昭和14年5月12日內閣の認可を得、昭和14年度より同21年度に至る8ケ年の繼續事業として總額14,983,067圓を以て實施することゝした。これが都市計畫公園事業であつて市民の待望久しかつた同事業が出現した譯であつて目下施行中である。

尙本事業は本市皇紀二千六百年記念事業の一たる公園綠地廣場の造成78ケ所を含んでゐる。

事業概要及財源は次の通りである。

豫定事業概要		事業費	財源	
公園新設擴張　85ケ所	（面積約141.31ヘクタール）	14,983,067圓	國庫補助金 公債收入	414,191圓 14,568,876圓

註　上記事業費の外事業執行年度間に公債利子支拂のため3,422,598圓を要する豫定である。

事業進捗狀況　（昭和15年度末現在）

①　用地買收並工事中公園	6公園	實施割合 26%
②　未着手公園	79 〃	

註　實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

Ⅵ 教 育 施 設

昭和16年5月現在に於る本市經營の教育施設は大體次揭の通りである。尙この外教育部主管の常置機關として、心華婦人館、聖德館等があるが、都市財政上最も重要視さるべき小學校及本邦唯一の市立商科大學の二施設につき說明し、併せて特殊施設中注目すべき聖德館について概說することとする。

教 育 施 設 概 況

區別	北	此花	東	西	港	大正	天王寺	南	浪速	西淀川	東淀川	東成	旭	住吉	西成	計
幼稚園	10	6	11	11	4	1	3	9	5	4	—	—	2	1	2	69
國民學校	20	18	17	11	27	12	12	11	16	19	25	23	16	27	17	271
中學校	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
高等女學校	2	—	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	5
職業學校	6	6	10	4	3	2	1	4	5	—	—	1	—	2	1	45
盲學校	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
聾唖學校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
經濟研究所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
圖書館	—	1	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	1	6
郊外學園	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
商科大學	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
思齊學校	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
青年學校	19	17	17	11	25	12	10	11	15	17	24	21	14	24	16	253
商業學校	3	—	3	4	3	—	2	2	1	—	—	—	—	—	—	18
工業學校	3	2	—	—	—	2	—	—	1	—	—	—	—	1	—	9
夜間女學校	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
教育研究所	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
兒童教育相談所	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
有隣職業教習所	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1

(1) 國民學校 昭和16年4月末日現在に於る本市國民學校兒童數は409,821人、7,715學級の巨數を示してゐる。昭和2年學制統一以後學童は著しく增加の趨勢を辿り、最近10ケ年間の平均增加數は15,271人を算し、昭和16年度は前年度に比し4,122人、106學級の增加を示した。これに對する經常費の膨脹は云ふまでもないが、財政上憂慮に堪へないのはこれら學童を收容すべき物的設備費の增嵩である。顧みれば學制統一以來只管擴張增設の一路を辿り來つたが、更に昭和15年度以降同17年度に至る3ケ年の兒童の自然增加に備へるため、經費總額26,890,000圓を以て新設25校、增改

築52校、校地擴張13校を實現すべく昭和15年度第六次國民學校設備事業（自15至17、3ケ年繼續事業）を決定し目下實現の途上にある。然し乍ら、昭和9年の大風水害に因る創痍未だ癒えず今日尙相當の二部敎授を餘儀なくされてゐる。殊に重要資材統制の愈々强化されんとしつゝある現下の情勢では二部敎授の撤廢は困難である。これは戰時國策の犧牲として或程度迄は忍ばねばならぬ處であるが、本市としては人口の大都市集中と風水害との二つの特異性を强調しこれが減少に努めてゐる。

校 園 設 備 費 累 計 表

（單位圓）

科目	昭和2—10	11	12	13	14	15	計
合計	31,058,182	7,509,196	10,704,090	7,606,947	6,880,030	9,329,110	73,087,545
小學校幼稚園設備費（引繼事業） 小學校幼稚園設備費（2.3年度事業） 小學校幼稚園增改築費（3.4年度事業） 小學校假敎室設備費 阿倍野小學校設備費 道仁小學校設備費（6.7年度事業） 東平野第三小學校設備費	小學校幼稚園設備費 27,534,034	小學校幼稚園設備繰越事業費 160,219	—	—	—	—	27,694,253
小學校設備費			197,541	297,861	180,152	國民學校設備費 578,453	
幼稚園設備費		第四次小學校設備費	31,210	76,299	26,600		
小學校設備費（8. 9. 10年度事業）	2,580,829	3,679,022	3,185,970	1,090,986	494,834	—	
幼稚園復興費	1,800	99,487	9,367	283,290	—	—	
勤勞學校改築費	672	53,107	83,926	4,160	—	—	
校園設備費	—	18,459	—	—	—	—	
假校舍整理費	—	163,656	373,979	—	—	—	
幼稚園改築費	—	—	124	—	—	—	
幼稚園設備費	—	—	—	—	—	84,554	
小學校假校舍設備費	—	—	—	273,655	—	—	
火災復舊其他	—	—	1,054	—	—	—	

校園設備費累計表 (續)

（單位圓）

科目	昭和2—10	11	12	13	14	15	計
雙啞學校郊外道場設備費	—	—	—	—	24,946	2,964	校園設備費 15,625,829
特殊學校設備費	—	—	—	—	813	94,128	
假校舍設備費	—	—	—	—	186,383	61,352	
校園舍補强費	—	—	—	—	90,051	—	
市岡商業學校設備費	—	—	—	—	392,290		
滑空設備費	—	—	—	—	—	17,496	
中等學校郊外道場設備費	—	—	—	—	—	53,967	
實業學校改築費	7,518	1,120	88,938	832	34,593		
泉尾工業學校設備費	—	—	—	—	147,001	中等學校設備費 450,390	
住吉商業學校設備費	—	—	—	—	100,000		
中等學校設備費（雙啞學校奉安殿）	—	—	—	—	—	—	
森ノ宮小學校設備費	2,265	—	—	—	—	—	2,265
國民學校復興費	526,643	3,217,827	6,529,763	4,193,211	2,416,732	2,482,601	19,366,777
中等學校復興費	404,421	108,514	51,858	14,815	24,090	231,270	834,963
春日出小學校設備費	—	7,785	—	—	—	—	7,785
第五次國民學校設備費	—	—	150,350	1,292,996	2,692,434	3,484,410	7,620,190
中等學校設備費	—	—	—	78,842	69,111	253,398	401,351
第六次國民學校設備費	—	—	—	—	—	1,121,145	1,121,145
工業學校建設費	—	—	—	—	—	270,064	270,064
校園設備其他事業	—	—	—	—	—	142,918	142,918

最近十一ケ年間事業實績表

年次	校數內容 新築	増築	改築	計	實施內容 教室數 普通	特別	體講	計	撤去室數	差引増加數
計	52	103	142	297	3,013	441	111	3,565	639	2,926
昭和15	6	14	23	43	369	63	6	438	64	374
14	3	5	25	33	263	37	3	303	21	282
13	2	2	35	39	619	70	13	702	125	577
12	9	12	12	33	363	50	21	434	9	425
11	3	12	7	22	210	28	12	250	68	182
10	0	8	4	12	90	12	4	106	16	90
9	0	0	3	3	31	8	2	41	40	1
8	9	31	13	53	507	58	24	589	93	496
7	4	6	6	16	156	27	7	190	91	99
6	5	4	4	13	132	29	5	166	39	127
5	11	9	10	30	273	59	14	346	73	273

註 體講は體操場兼講堂を示す。

以上の外、長谷川郊外學園附屬寮舍1、雙啞學校郊外道場附屬沐浴場1、西區商業、西華高女、枚岡健康學園附屬道場各1、計5がある。

（2）商科大學 明治13年私立商業講習所創立を以て本學の濫觴とす。同18年組織を變更して府立大阪商業學校と稱したが、同22年本市がこれを引繼ぎ市立大阪商業學校と改稱しその後同34年4月に市立大阪高等商業學校に改稱し幾多の變遷を經て、昭和3年3月大學令により大阪商科大學を設立すると同時に從來の高等商業學校はこれを大阪商科大學高等商業部として存置し今日に及んでゐる。

職員數

種別	學長	教授	助教授	幹事	學生主事	生徒主事	同補	助手	講師	書記	校醫
學部	1	16	16	1	—	1	1	15	29	2	
	—	1	7	2	8	1	—	—	2	—	
豫科	—	18	4	—	—	—	—	12	—	—	
	—	11	3	—	—	—	—	—	—	—	
高等商業部	—	26	4	—	2	—	—	17	1	2	
	1	22	5	—	2	—	—	4	29	—	
合計	1	60	24	1	2	1	1	44	30	4	
	1	34	15	2	10	1	—	4	31	—	

註 上欄は本務、下欄は兼任、囑託を示す。

學生生徒數竝學級數

種別	定員	學生生徒數	學級數
學部	450人	479人	—
豫科	360	366	9
高等商業部	600	637	12
合計	1,410	1,482	21

商科大學一覽

種別	創立年月	創設費	構造	所在地
高等商業部及豫科	昭 8. 3	2,500,000円	鐵筋コンクリート造地階附3階、校地面積173,554平方米、建坪12,687平方米	住吉區杉本町
學部學舍	昭 9. 7			

尙商科大學附設の特別研究機關として**經濟研究所**がある。本所は野村德七氏の寄附金を以て設置したもので、經濟に關する調査研究をなすと共に、圖書資料の蒐集及利用並圖書、雜誌の刊行を主たる目的としてゐる。

（3） 聖德館 昭和7年 天皇陛下行幸の際の御下賜金及大正11年 皇后陛下御下賜金、同12年の秩父宮殿下御下賜金に 明治天皇行幸記念館設立期成同盟會寄附金及本市聯合青年團寄附金等を加へ約111,000圓を資金として これに市費10,000圓を加へ 大帝と最も由緒深き泉布觀苑內に記念館を建設した。館內陳列室には 明治天皇本市行幸に關する資料竝本市に關係ある御歷代列聖の資料を蒐集して一般市民に拜觀せしめ講堂には皇恩景仰の講座を設けて市民の精神陶冶、國民精神涵養の道場としてゐる。

Ⅶ 保健施設

（1） 塵芥處理 明治36年初めて塵芥燒却場を設置して以來、排出塵芥量の逐年の增加に伴ひ、小規模設備を以てしては到底消化し切れないので、大正5年木津川尻南恩加島町に新燒却場を設立した。之が現在の木津川塵芥燒却場である。大正14年の市域擴張に伴ひ舊今宮町營燒却場を本市に引繼いだが、逐年激增する塵芥を消化するためには能力に著しい不足を告ぐるに至つたので、昭和2年木津川、寢屋川の兩燒却場に强壓加熱送風式火爐の增設及新設を行つた。その後塵芥排出量は依然として遞增し燒却能力に不足を生ずるに至つたので昭和7、8年度2ヶ年の繼續事業として木津川、寢屋川兩燒却場に强壓加熱送風式火爐の增設を行つたのである。又各戶より排出された塵芥の處分については夏期、冬期共に4日取にて手曳車又はトラック、牛馬車にて蒐集され、約60%は河川沿岸20ヶ所の積出場を經て水路木津川、寢屋川の兩燒却場へ搬入して燒却處分に付し、殘餘の40%は堆肥として農家に供給し、或は直接本市に於て低溫地埋立に利用してゐる。而して昭和14年度に於ては今宮燒却場の附近一帶人家密集せるため、衛生的見地より之を廢止し、改造の上一部塵芥の中繼場として使用してゐる。

尙時局柄塵芥の經濟的利用に一層の努力を拂ひ、昭和15年度に於て45,000圓を以て塵芥堆肥場を旭區別所町に新設し堆肥の製造に着手した。又木津川塵芥燒却場第五工場を塵芥炭化爐に改造し、豆炭、炭團、煉炭等を製造することゝなつた。一方塵芥の根源的減少を目指し各家庭に於ける廢品の回收を要望し、塵芥報國運動を開始して町會、衛生組合等に呼掛け、有用物資の更生に努め國策に協力しつゝある。

昭和15年度中實績

排出總量 423,711,899瓩 作業一日平均 1,253,585瓩

外に夏季大掃除による排出量 10,967,000瓩

塵芥燒却場一覽表 （昭和16年5月現在）

區分（及所在地）	敷地面積	工場別	爐型式	爐數	一日ノ能力	建設年月	建設費概算
木津川塵芥燒却場（大正區恩加島町）	16,284方米	第一工場	自然通風式	12	45,000瓩	大正 5. 3	52,000円
		第二工場	〃	16	180,000	7. 6	200,000
		第三工場	强壓加熱送風式	8	120,000	昭和 4. 3	（豫備爐）100,000
		第四工場	自然通風式	8	120,000	4. 3	80,000
		第六工場	强壓加熱送風式	8	120,000	9. 6	85,000
寢屋川塵芥燒却場（旭區放出町）	7,411	第一工場	〃	8	120,000	4. 6	80,000
		第二工場	〃	8	120,000	4. 6	（豫備爐）80,000
		第三工場	〃	6	90,000	8.10	45,000
		第四工場	〃	6	90,000	8.10	45,000
計 2 ケ所	23,695			80	1,005,000		767,000

尙昭和11年9月から本市の搬出義務に屬しない業務上日平均10瓩以上の塵芥を生ずる場所及1,600平方米以上の土地又は建物を占有する掃除義務者の塵芥を受託により一定の料金を徴し搬出し以て市內清掃の統制を期しつゝある。

昭和15年度中の實績（受託搬出）

區別	件數	取扱量	取扱料金
定期搬出	10,847	76,588,425	96,776.20円
臨時搬出	2,792	3,089,980	6,686.25
計	13,639	79,678,405	103,462.45

（2）屎尿處理 現在本市に於る1日の屎尿排泄量は人口其他より推計して1日約23,000石を下らないものと想定されてゐる。これら屎尿排泄量の殆んど大部分は汲取營業者、衛生組合又は農家等により汲取處分せられ市は大正10年以來單に應急汲取を實施して停滯の緩和を圖つてゐたが、近時特に汲取屎尿の終末處理には衛生上遺憾の點が多いので、本市は昭和12年度よりこれら汲取屎尿のうち差當り處分不完全と目さるゝ日量約8,000石の終末處分を受託事業として引受けこれを本市より大體10里圈內の農村に配給し、府市助成により建設せしめた町村の共同貯溜槽（收容量282,000石）及需要、不需要期調節と配給費節約の爲大消費地帶に建設した本市直營大貯溜槽（13ヶ所收容量57,900石）に貯溜の上無害肥料として還元し、殘餘は沿海府縣農村に賣却しつゝある。而して此の處分受託事業の當初目標は日量8,000石であつたが、其の後漸次擴充の一途を辿り特に昨年末府令屎尿汲取營業取締規則の發令により汲取業は警察署長の許可制となるに從つて屎尿汲取は警察により全面的に右委託を勸奬せられた結果、現在に於ては受託日量13,400石に達し、農村配給量も事變下食量增產國策の要請に基き當初の4,000石計畫より飛躍的に增加し、計量日量10,000石、現在實績8,000石程度となつてゐる。尙本市が大正10年以來行つてゐる市營應急汲取事業による昭和15年度中の汲取量は203,343石で公共竝公園便所は現在257ヶ所水洗淨化式7、汲取式235、水洗直結式15である。

（3）汚泥處理 私設溝渠の浚渫は各衛生組合によつて行はれてゐるが、その浚渫汚泥は直接組合の手で無害地に投棄せらるゝものゝ外は、凡て一旦河岸にある市設汚泥函46ヶ所又は汚泥受船9ヶ所（1ヶ所1隻）に搬入せられ本市はこれを運漕して低地の埋立又は海投處分に付してゐる。下水道乃至公共溝渠の浚渫及その汚泥處分は昭和7年度以降水道部に移管されてゐる。昭和15年度中實績取扱總量84,984瓲。

（4）胞衣汚物取扱事業 本事業は明治40年2月の創設にかゝり當時の營業者、大阪胞衣取扱所及永續合資會社の營業權を買收し市營事業となしたるに始まり、其後大正14年2月市域擴張の際、東、西兩成郡を合併するや此の編入地域に於る從前の營業者より昭和2年5月その營業權を買收して新市域一圓に事業を擴張したものである。胞衣汚物の取扱は全市を18區に區分し舊市8區を手曳車により他の10區を自動車によつて蒐集しその1日分を取纏めて木津川胞衣汚物燒却消毒場に運漕し、こゝにて胞衣は燒却し、汚物中の擦穫古綿類はこれを再製して賣却するのである。而して木津川胞衣汚物燒却消毒場は昭和11、12年度に亘り增改築を行ひ脫色擦穫生產等生產工程に大改革を加へた外昭和14年度に於ては脫脂綿精製事業を計畫し豫算36,195圓を計上し準備中の處、最近完成を見、年產10,000瓩を目指して昭和16年度より精製脫脂綿を供給し得ることゝなつた。

昭和15年度中實績

胞衣	99,909件（無料	62件	有料 99,847件）	使用料	39,939圓80
汚物	74,789件（同上	3,482件	同上 71,307件）	同上	15,713圓20
擦穫古綿	賣却數量	44,210瓩	收入		30,872圓81
精製脫脂綿賣却量	1,350貫5		同上	14,399圓10	

胞衣汚物取扱所一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
阿波堀胞衣汚物取扱所	昭3.6	62,200円	鐵筋コンクリート2階建1部平家、建坪45	西區阿波堀通1丁目
木津川胞衣汚物燒却消毒所	大5.5 昭13.1(改) 16.6(增)	20,790 40,000 36,000	木造平家、建坪335	大正區南恩加島町479

（5）健康相談所及保養所 昭和7年度より日本放送協會大阪府納付金により每年一定額の府交付金を受け、結核豫防事業を委託せらるゝ事になつたので、健康相談所及保養所を設置することゝした。卽ち昭和11年度迄は結核の早期發見診療施設として、8健康相談所を經營して結核に關する相談、診療及家庭訪問をなし、尙健康相談所を中心として時々榮養指導講習會を開催し、市民榮養知識の涵養に努むる一面輕症及恢復期患者の保養施設として刀根山保養所、虛弱兒童の養護施設として淡路臨海保養所を經營したのであるが、昭和12年度に於ては前記刀根山保養所の事業を刀根山病院に又淡路臨海保養所の事業は昭和15年度より教育部に夫々移管し、よつて生ずる交付金の剩餘並に昭和15年度からの增額金を以て健康相談所の增設と旣設健康相談所の施設擴充に充當することとし、その事業內容も新に相談部と指導部に分れ、保健部內の指導班と相連繫し衛生、榮養等積極的社會保健指導施設として活動してゐる。

他方市費支辨の分として昭和13年度より浪速診療所並に市民病院附屬診療所を夫々健康相談所に改めて一般診療の外主として結核豫防に當ると共に、規模擴充及夜間診療開始等により益々結核豫防の强化を圖ることゝなつた。尙昭和15年度に於ては規模狹隘なる塚本、今福の2健康相談所の移轉改築を終つて目下十三、海老江（以上市營）常盤、上中島外1ヶ所（以上委託）の各健康相談所

の改築計畫中であるが、用地と資材難の爲工事未着手となつてゐる。

昭和15年度中實績

財源による區分	相談診療延人員	家庭訪問件數	收入
府交付金に依る委託健康相談所	174,843	28,488	43,216
市費に依る健康相談所	112,063	3,798	12,826
計	286,906	32,286	56,042

健康相談所一覽表

	名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
交付金ニ依ル相談所	北野健康相談所	昭 7.12	29,807円	鐵筋コンクリート2階建建坪57	北區南扇町（昭和12年1月現地移轉）
	朝潮 〃	〃 8. 2	9,188	木造2階建建坪53、借家	港區八幡屋町
	泉尾 〃	〃 8. 8	23,053	鐵筋コンクリート2階建建坪45	大正區泉尾上通
	猪飼野 〃	〃 8. 8	22,798	同	東成區猪飼野東五丁目
	西今宮 〃	〃 9.10	8,173	木造2階建建坪53、借家	西成區南開町
	西中島 〃	〃 11. 3	7,650	同 82、同	東淀川區國永町
	城北 〃	〃 11. 5	6,000	同 53、同	旭區赤川町
	平野 〃	〃 11. 6	6,000	同 82、同	住吉區平野春戸口町
	塚西 〃	〃 13. 2	6,267	同 62、同	西成區辰巳通
	春日出 〃	〃 13.12	5,337	同 68、同	此花區春日出上六丁目
市費ニ依ル相談所	浪速 〃	〃 12. 4	21,000	木造2階建建坪28	浪速區塘草町
	塚本 〃	〃 5. 6	56,000	塚本衛生組合事務所内	西淀川區塚本町（昭和14. 2四貫島移轉）
	市岡 〃	〃 5. 8	750	市岡衛生組合事務所内	港區辰巳町
	海老江 〃	〃 5. 6	1,422	木造2階建建坪21、借家	西淀川區海老江町
	十三 〃	〃 5. 6	1,391	十三衛生組合事務所内	東淀川區十三西之町
	今福 〃	〃 5. 6	45,813	木造2階建建坪56	旭區今福町（昭15. 1移轉新築）
	古市 〃	〃 13.12	—	古市衛生組合事務所内	旭區森小路六丁目
	都島 〃	〃 14. 3	—	都島衛生組合事務所内	北區都島中通三丁目
	本田 〃	〃 14. 4	—	本田衛生組合事務所内	西區本田三番町
	傳高 〃	〃 14.12	—	傳高衛生組合事務所内	西淀川區高見町
	計 20ケ所		250,649		

淡路臨海保養所 元淡路屎尿處理工場の建物を改造利用して、昭和7年より毎夏自6月至8月、3ケ月間虚弱兒童の體質改善施設として經營して來たが15年度より教育部に移管することゝした。

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
淡路臨海保養所	昭 7. 8	13,111円	木造2階及平家建建坪536平方米	兵庫縣津名郡假屋町

（6） 小兒健康相談所 昭和14年度より政府は國費を補助して都市に小兒結核豫防所を設置せしめる事としたので本市に於ても小學兒童に就き、結核感染の有無及感染程度を診査し罹患者に對しては榮養、療養の途を講ずる爲醫師及看護婦が分擔區域内の兒童家庭を訪問し、養護指導に當ると共に新患者發生防止を目的とするもので、市内20ケ所、内9ケ所は獨立設置、11ケ所は從來の健康相談所に併置することゝしたが、昭和16年5月開設の西中島、平野、今福、塚本の各小兒健康相談所を以て、開設の相談所は18ケ所となり、殘る2ケ所も近日中に開所の運びとなつてゐる。

小兒健康相談所一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
獨立開設の部				
鶴町小兒健康相談所	昭 14.12	147,100円	木造2階建建坪43、借家	大正區鶴町
天王寺 〃	〃		〃 56、〃	天王寺區六萬體町
東雲 〃	〃		〃 21、〃	東區東雲町
櫻宮 〃	昭 15. 7		—	北區相生町
中濱 〃	〃		—	東成區北中濱町2丁目
谷町 〃	昭 15. 8		—	東區北新町1丁目
長柄 〃	昭 16. 5		—	東淀川區長柄西通3丁目
住吉 〃	未開設		—	住吉區萬代東6丁目
九條 〃	〃		—	港區九條北通1丁目
併設の部				
北野 〃	昭 14.10		北野健康相談所内	北區南扇町
朝潮 〃	〃		朝潮 〃	港區八幡屋町
泉尾 〃	昭 15. 9		泉尾 〃	大正區泉尾上通4丁目
猪飼野 〃	昭 14.10		猪飼野 〃	東成區猪飼野東5丁目
城北 〃	〃		城北 〃	旭區赤川町
春日出 〃	〃		春日出 〃	此花區春日出町
浪速 〃	〃		浪速 〃	浪速區塘草町
西中島 〃	昭 16. 5		西中島 〃	東淀川區國永町
平野 〃	〃		平野 〃	住吉區平野春戸口町
今福 〃	〃		今福 〃	旭區今福町
塚本 〃	〃		塚本 〃	西淀川區塚本町
計 20ケ所		147,100		

（7） 性病豫防施設 花柳病の豫防及治療のため昭和13年度より一般市民を對象とする夜間豫防相談所5ケ所を創設することゝなり、厚生省に於ても本病が結核と共に國民保健上の二大暗影であり、國民體質を劣惡ならしめ延ては國力低下を來す點に鑑み、花柳病豫防法に依る相談所の設置方を命令して來たので更に本市内の業態者集團地域に6ケ所の晝間相談所を建設し、業態者は勿論のこと一般市民に對しても豫防相談に應じ本病撲滅に萬全を期しつゝある。尚昭和14年度中途に於て厚生省より2ケ所の増設指令に接したので、内1ケ所は設置命令に依らざる前記5ケ所の内未開設の築港の分を振り充てゝ昭和15年度に築港豫防相談所として開所したが、他の1ケ所は昭和16年度に繰越建設することにして、目下三軒家衛生組内合に設立準備中である。

次に曩に創設した5ケ所の夜間豫防相談所の内、殘り4ケ所も昭和16年5月に花柳病豫防法に據る花柳病診療所として厚生大臣の認可があつたので、本市に於ては晝間、夜間を通じて12ケ所の豫防相談所は總て花柳病豫防法に基いた花柳病豫防相談所となつた。

昭和15年度中實績

相談及診療延人員　28,261人　　收　入　11,298圓60錢

豫防相談所一覽表

區分	名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
（夜間）設置命令に依らざるも後認可を得たる分			円		
	豊崎豫防相談所	昭 13. 7	364	豊崎衛生組合事務所内	東淀川區本庄東通
	西今宮 〃	〃 8	300	西今宮健康相談所内	西成區南開町
	猪飼野 〃	14. 2	338	猪飼野健康相談所内	東成區猪飼野東5丁目
	四貫島 〃	〃 4	498	木造2階建建坪16、借家	此花區德平町
（晝間）設置命令に依る分					
	今里 〃	〃 7	20,792	木造2階建建坪36	東成區新今里町
	新世界 〃	〃 7	20,908	同　34	浪速區惠美須町
	新町 〃	15. 1	7,728	新町演舞場地階借入	西區新町南通
	住吉 〃	14.11	7,225	住吉同盟組合一部借室	住吉區南加賀屋町
	港 〃	〃 8	3,185	木造2階建建坪28、借家	港區東田中町
	南地 〃	15. 3	7,110	同　24、〃	南區難波新地2番町
	築港 〃	16. 6	6,000	同　23、〃	港區三條通1丁目
	三軒家 〃	未定	6,000	目下建設中 三軒家衛生事務所借室	大正區三軒家町
	計　12ケ所		80,448		

（8） 傳染病豫防施設 傳染病豫防機關たる防疫事務所は法定傳染病の豫防消毒を行ふ外、家屋物品、南京蟲等の依頼消毒、捕鼠、保菌者檢索、コレラ、腸チブス、ヂフテリア等の豫防注射、船舶無料給水、臨時種痘等を行ひ、消毒隔離所に於てはコレラ、發疹チブス及ペストの病毒感染の惧ある者を收容すると共に患家に於て消毒し得ざる物件の消毒を行つてゐる。尚從來結核患者及死者家屋の消毒は防疫事務所で一般市民の依頼に應じて一定の料金を以て消毒してゐたが近時結核病の蔓延に連れて消毒が益々必要となつたので、昭和15年度から此の消毒費用を全く無料として結核病の撲滅に努めてゐる。

昭和15年度中實績　患者發生數　14,499人

依頼消毒取扱件數　家屋消毒　634件　物品消毒　551件

南京虫家ダニ驅除　84件　保菌者檢索數　54,737件

豫防消毒所一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
防疫事務所	昭　12. 7	円 112,775	鐵筋コンクリート3階建 建坪293	天王寺區東上町
消毒隔離所	明　33	37,500	木造平家建建坪1,657	此花區下島町

（9） トラホーム豫防及治療施設 トラホームは結核病と共に國民病の一つに數へられる程其の疾病患者が多數に上るので、本市に於ては夙に之が治療及豫防について種々調査研究を行つてゐたのであるが、偶々大正8年法律を以てトラホーム豫防法を、同年8月同施行規則、越へて同9年9月には府令を以て同施行細則を定められたので、本市は直に既定計畫に從つて、船場、九條、西濱に3ケ所の無料診療所を開設した。其の後各診療所の患者の增加に從つて逐年診療所を增設したが昭和14年度から更にトラホーム患者の徹底的治療を施す爲、トラホーム患者及同家族全員の檢診並に特に重症患者に對しては、手術的治療の出來る設備を持つ浪速診療所を開設した。之に依つて昭和16年現在では我孫子、住吉、傳高、兩國の各臨時診療所を合して27ケ所となつた。尚市立託兒所（15ケ所）の收容兒童中にも相當多數のトラホーム患者があるので、之等託兒所に對しては最寄りの診療所から醫員及看護婦が出張して診療を行つてゐる。

昭和15年度實績　診療延人員　1,589,536人

（10）. 産　院 大正9年以來産院を開設し、中産以下市民層の妊産褥婦の診察、助産竝相談を實施して來たが、利用者は年を逐ふて增加し、收容力に不足を告ぐるに至つたので、本市産院中開設最も古き本庄産院を現扇町に擴張移轉して昭和10年10月より事業を開始した。次で昭和12年度より總經費563,040圓を以て今宮産院の移轉改築に着手し昭和15年7月之が竣工を見、同年10月より事業を開始したのであるが更に增加する入院希望者に對應する爲241,534圓の豫算を以て昭和16年2月中旬舊港區役所廳舍を産院に改裝する爲工事に着手し近く竣成の運びとなつてゐる。

昭和15年度中實績

診療延人員　37,702人　　分娩件數　3,810件

相談件數　6,438件　　入院延人員　46,312人　　使用料其他收入　137,444圓55

産院一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	收容床數	所在地
		円		床	
扇町産院	大 9. 4	444,000	鐵筋コンクリート5階建 建坪327	100	北區北扇町（舊本庄産院昭10.9現地移轉）
今宮産院	〃 15. 5	446,552	同　4階建	70	西成區梅通2丁目3ノ3（大正14年舊今宮町より引繼）
阿波堀産院	〃 13. 5	9,934	煉瓦造2階建、建坪153	38	西區阿波堀通
合計		900,486			

（11）乳兒院　大正10年以來乳兒院を開設し、本市民にして中産以下の乳幼兒の診療、受託保育乳母の選擇、各種相談及指導、乳汁檢査等を行ひその他座談會、講習會を開催し乳兒知識の普及に努めてゐる。從來乳兒院は入院設備なく治療上の不便が尠くないので本年度より堀川乳兒院に乳兒病床30床設置することゝし、豫算29,212圓を計上、昭和16年5月竣工し、目下事業開始方主務官廳に申請中である。

昭和15年度中實績

受託保育延人員　16,891人　　診療延人員　62,761人　　家庭訪問　10,595戸

相談件數　8,771件　　使用料其他收入　12,883圓67錢

乳兒院一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
		円		
堀川乳兒院	大 10.10	34,990	木造2階建、建坪149	北區北扇町
今宮乳兒院	〃 13. 4	53,656 46,212（增改築費）	〃　174	浪速區宮津町
合計　2ケ所		134,858		

（12）保健所　從來の衛生施設は治療方面に重點を置き、豫防方面を輕視せる傾向があつたので積極的に各種疾病の豫防、體位向上等に關する相談、指導を行ふため本市は保健所法に基き全市に15ケ所の保健所建設計畫を樹て昭和16年5月森小路保健所の業務開始を以て、既に6ケ所の完成を見たのであるが、目下市岡保健所も建築工事中であつて竣工開所も間近に迫つてゐる。尙昭和15年度に於て主務省の設置認可を得た3ケ所分增設の中、2ケ所は用地の買收を終り近く着工の豫定である。

昭和15年度中實績

健康診斷　45,801件　　家庭訪問　28,168戸

榮養其の他講習會參加人員　32,533人　　使用料收入　1,992圓50錢

保健所一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
		円		
阿倍野保健所	昭 13.10	68,005	木造2階建、建坪105	住吉區阪南町東3丁目
生野　〃	14. 3	65,168	同　〃 84	東成區北生野町3丁目
中津　〃	14. 6	69,356	同　〃 105	東淀川區中津本通1丁目
西淀川　〃	14. 6	61,254	同　〃 89	西淀川區姫島町
新町　〃	15. 4	65,217	同　〃 98	西區立賣堀南通2丁目
森小路　〃	16. 5	93,430	同　〃 108	旭區森小路2丁目
市岡　〃	未定	111,072	同　〃 114	港區吾妻町3丁目
計　7ケ所		533,502		

（13）育兒相談所　昭和14年度に於て全國に卒先して開始せる育兒指導施設にして、本相談所には保健婦2名が配屬され、出生通知に依り直に其の家庭を訪問し出生兒の育兒相談に當り、其の後同家庭を1ケ月に約一度の割合を以て訪問し滿1歲に至る迄育兒に付種々相談指導に當り、更に週に一度相談日を設け相談所に於て專門醫が健康診斷を行ひ適宜指導の衝に當つてゐる。

尙此の外「母の會」等を開き育兒知識の啓發を圖ると共に、育兒體操講習會を行ひ、乳幼兒の積極的體位向上を圖りつゝある。尙昭和15年度に於ては豫算68,761圓を計上、更に相談所10ケ所を增設すると共に各相談所に助產婦を配置、妊婦保健指導をも併せ行ふことゝなつたが、現在では本施設は既に40ケ所に達してゐる。

（14）體位向上施設　我國最大の生產都市たる本市は市民の健康增進體位向上に積極的方策を講ずるため、昭和13年5月體力課を新設し從來教育部所管の市民體育に關する事業竝施設を引繼ぐと共に之が擴充强化に努め、武道、相撲、水泳其他各種に亘る市民鍊成體育大會及各種運動講習講演會を開催し、又每月2回市民厚生ハイキングを實施してゐるが、每年參加者は增加の傾向であつて又大正12年建設の市立運動場に於ても本運動場使用者增加の爲、昭和15年8月に庭球場をアンツーカーコートに改裝して市民の體力增進運動に資してゐる。

昭和15年度中實績

市立運動場	入場者數	385,262人	收入金	7,898圓80錢
各種體育大會	參加人員	8,540人		
市民遠足日	〃	2,755人		
市民厚生ハイキング	〃	32,560人		

市民保健體操指導員養成講習會	參加人員	5,650人
體力章檢定會	〃	42,632人
國民身心鍛鍊運動	〃 延	16,209,811人

(15) 體力檢診施設 國民體力向上の對策として昭和15年法律第105號を以て國民體力法が制定されたので、本市は昭和16年4月、全國に魁けて體力檢診所を創設し、國民體力法に據る體力檢診を開始した。卽ち本市在住壯丁及在鄉軍人の體力檢診竝に各種團體に對する集團檢診を行ふことゝした。檢診は結核性疾患の早期發見に意を用ひて、檢診に依つて各自の身體に對して反省を促すと共に、疾患者に對しては之が療養指導を、虛弱者に對しては體力向上の指導等を行つて市民の體位向上健康增進に努めてゐる。尙將來は設備の充實と相俟つて檢診の完璧を期し益々健康增進を圖らんとしてゐる。

昭和15年度中實績

壯丁豫備檢診 約 12,000名　　國體檢診 約 10,173名

國民體力法に據る體力檢査 約 98,100名

(16) 齋場及靈園 本市に於る埋火葬事業はもと大阪八弘株式會社が經營してゐたが公益、衛生風紀上遺憾の點多きに鑑み明治40年2月185,000圓を以て本市が同會社を買收し、直營事業として經營するに至つた。爾來葬儀所の新設改廢を經て現在では火葬場11ヶ所（火爐213基）靈園34ヶ所（總面積139,855平方米）に達してゐるが、將來は新市方面に於る市有32ヶ所、市の一部有88ヶ所の既設墓地未整理地域を順次整理し、昭和12年度より着手せし瓜破、服部の南北2大靈園完成の曉はこれに統一する方針である。因に瓜破、服部兩靈園の一部竣工せる部分に對しては既に靈園の使用申込を開始してゐる。尙長柄、小林兩齋場は昭和10年度、11年度より各々改築に着手し小林齋場は昭和13年2月末完了し、長柄齋場は同年7月完成した。これら事業の完成により長柄、小林、春日出、寢屋川、侀の5齋場は重油火葬爐を有することになり益々火葬能率を擧げることになつた。

尙昭和14年度に於ては東淀川區方面に散在せる部落有火葬場整理のため新齋場建設を計畫し、之が用地約5,000坪買收費250,000圓を計上したが、諸種の事情により用地難に陷り本年度に豫算248,922圓を繰越し買收するの止むなきに至つてゐる。

昭和15年度中實績

埋火葬件數	46,038件	使用料其他收入	589,886圓28錢
靈園使用許可件數	1,212件		

(17) 衞生試驗所 本所は衞生思想の普及竝衞生施設の充實を企圖し明治40年西區阿波堀通3丁目に工費218,000餘圓を投じ學術的衞生試驗を行ふべき機關として創設せられたものである。その後市勢の異常な進展に伴ひ施設の擴張を必要とするに至り、大正12年6月現在の北區北扇町に約450,000圓の工費を以て新築し、同年9月移轉業務を開始し今日に及んでゐる。

その事業は一般市民の健康增進を圖ることにあるが、今次事變勃發と共に人的資源が特に强調せられるに至つたので庶務部、醫學、化學檢査部、都市衞生、産業衞生、家事衞生研究部等各部門の組織の强化を計り一般衞生に關する各種試驗、判定及質疑の依頼に應じ講習會、講演會、展覽會等に依り市民衞生思想の普及に努めてゐる。

昭和15年度　收入額　73,205圓　　支出經費　258,168圓

尙昭和15年度よりの繰越事業たる衞生試驗所增築工事は經費348,000圓で昭和16年4月末日現在に於ける進捗狀況は用地350坪の買收、他方物件の移轉竝居住者の立退は一部を殘して殆んど全部を完了し、目下增築工事設計進行中にして7月末に工事着手、翌年2月末日完成の豫定である。

(18) 結核療養所擴張及少年療養所創設 刀根山病院は在來850床であつたが申込患者常に停滯し申込後入院迄に長きは8ヶ月も要する狀態であつたため、昭和12、13年度の繼續事業として豫算1,940,000圓を以て刀根山病院350床の現地擴張と泉南郡貝塚町三之丞山に850床の新療養所を設立することになり、其後新設貝塚療養所の敷地擴張と事變に因る物價騰貴等の爲、數次に亘り豫算追加の要を生じ總經費3,348,890圓を要するに至つた。又刀根山病院350床は昭和14年11月竣工、貝塚新療養所は工事の一部竣工に伴ひ、貝塚千石莊病院の名稱のもとに同年12月より事業を開始し越へて昭和15年4月16日落成式を擧行するに至つた。

尙本市結核患者收容施設は刀根山、貝塚兩病院を以て未だ充分ならず、殊に兒童少年の罹患者相當多數に上る現狀なるを以て、是等少年患者を收容する爲昭和15、16年度の2ヶ年繼續事業として豫算1,880,400圓を計上、貝塚千石莊病院敷地內に病床600を有する少年療養所を創設することゝし7月12日地鎭祭を執行、明年7月開所の豫定である。

(19) 刀根山病院 大正6年3月內務大臣より結核療養所を設置すべき旨の命に接し、我が大阪市が全國に魁けて建設した結核豫防を使命とせる病院で、阪急沿線螢ヶ池の東、青松繁茂した丘陵に聳え立ち、淸澄なる大氣と自然の眺望、四季の風光に富み、眞に療病の目的を達せしむるの理想境である。

當初收容定員を350人とし全部無料を以て患者收容を開始した。越えて大正14年市域擴張の結果入所希望者が激增したため、昭和2年第1次擴張を行ひ收容力を420人に增加した。續いて昭和6年度より經費800,000圓を投じて第2次擴張工事を起すことゝなり、昭和9年4月に至り鐵筋コンクリート5階建病館竝同3階建本館その他附屬建物が竣工した。この結果收容定員は一躍750人となり、中產階級のために150病床一部有料病室をも設け、刀根山病院の面目を一新した。又豫て同病院構內に輕症患者治療の目的を以て刀根山保養所が開設されてあつたが、待期重症患者の收容を迅速ならしむるため昭和12年4月1日よりこれを本院に移管合併して定員100人を增加すると共に同年12月より出征軍人遺家族のため50人の臨時增收容をなし現在に於ては900人を收容せしめ得ることゝなつた。然るに入院申告者は益々激增の狀況にあるので昭和12年度に於て370,000圓を以て350

病床を增加することゝし、第一期工事として木造2棟140病床を增加し、昭和14年1月16日より收容を開始し、第二期工事木造3棟210病床竝看護婦寄宿舍、賄所及本館增築工事は同年11月竣工、翌12月患者收容を開始、現在出征軍人遺家族臨時收容50床を合せ1,250人を收容し得ることゝなつた。

昭和15年度中實績

收容實人員 2,706人　收容延人員 436,024人　使用料收入 228,424圓31錢

刀根山病院一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
刀根山病院	大 6. 6	279,048圓		豐中市麻田町
第一次擴張	昭 2.11	89,256	鐵筋コンクリート5階建	
第二次擴張	昭 6.12	800,000	1部木造2階建建坪 1,867	
元保養所	昭 9. 4	122,060		昭和12年4月より同病院所管に事業が移管された

(20) 貝塚千石莊病院 本市は夙に刀根山病院を設立し結核患者の收容治療並醫學的研究に努力しつゝあるが、爰數年間に於ける每年結核死亡者1萬人內外を算ふる我が大阪市の施設としては、之を以て充分と云ふ事が出來ないので、玆に此の種施設の一大擴張を計畫することゝなり昭和12年2月市會に於て12、13年度2ヶ年の繼續事業にて、經費120萬圓を以て刀根山病院の增改築を決議したが、其の後政府の鐵材使用制限其の他の事情に依り既定計畫を變更することゝなり、同13年2月の市會に於て刀根山病院現地擴張350床（豫算35萬圓）及市外適當なる地に豫算85萬圓を以て一大療養所を建設することに變更決議され、爾來各方面に適地探査の結果、氣候、風土、景色共に療養所建設地として絶好の土地を府下泉南郡貝塚町に求むることを得、昭和14年3月28日位置共の他の件に關し厚生大臣の認可あり、同年5月13日起工式を擧行以來鋭意工事を急ぎ其の間物價騰貴等の事情もあり、創設費約220萬圓餘に追加計上せられ玆に850床を有する大療養所の竣工を見るに至つたのである。

本院は大阪市を距る南方6里餘、泉南の丘陵地帶に設けられ10萬餘坪の敷地內には翠松、山桃等繁茂せる小山あり、恰も大自然の變化の妙を一劃に收めた如くで、四圍は風光明媚、空氣清澄四季を通じて絶好の療養地である。

創設費	敷地實測面積	建物總延坪	建物棟數	病床數	
				有料	無料
2,204,048圓	108,239.67坪	5,502.235坪	10棟	300床	550床

病棟は總て南に面し建てられ採光通風共に宜しく、殊に輕症患者の療養のため設けられたる外氣病舍は、松林の間に點在し大氣に親しみつゝ療養を樂しめる樣設計されたるを本院の特色とす。

(21) 桃山病院 本院は傳染病患者及保菌者を收容して治療を施してゐる。同院は明治20年の創設にかゝり、爾來屢々擴張改築の變遷を經たが昭和3年より同6年に亘る繼續事業として工費1,217,000圓を以て一部を鐵筋コンクリート建の病館2棟に改築を行つたが傳染病患者の發生數は、その後年々豫想外の增加傾向にあり、收容能力に不足を告げ、最盛期に於ては止むを得ず木造バラック建の津守分院を修理し或は鼠島消毒隔離所の一部を借受け急設分院として患者を收容し、辛じて窮地を脫する狀態である。そこで昭和8年度に於て桃山本院內の殘存木造建物を鐵筋コンクリート建に改築し、收容力を高めるため、一つは藥局、研究室、賄所、寄宿舍等整備する計畫を樹て、工事費豫算849,000圓を以て擴張工事を施行、藥局、研究室その他を包攝する4建階1棟は昭和10年3月竣功し、尙北病館5階建1棟は工費435,000圓を以て昭和12年4月竣功し以上を以て現在病院敷地內に於ける最大限の建設を終つた譯である。現在收容力は1,321床である。

その後患者の發生も漸增し夏期最盛期には尙且收容力の不足を告ぐる傾向にあるので、**津守分院**を昭和13年度に於て工事費518,000圓、昭和14年度に於て983,171圓、昭和15年度に於て98,105圓、計1,599,276圓を以て擴張工事に着手し、患者收容能力88名の病棟1棟、看護婦寄宿舍1棟、厨房其の他の設備を包含する木造平家建1棟だけは昭和14年度中に竣工、尙木造2階建本館2棟、病舍4棟、木造平家建退院者浴室、附添女浴室、汚物燒却場、廐場各1棟は昭和16年3月竣工したので之で津守分院の擴張工事は一部附帶工事を殘して豫定通り終了したので、本年の患者最盛期からは完全に使用する事が出來る樣になつた。此の收容能力は416名である。

昭和15年度中實績

入院患者延人數 257,111人　使用料收入 191,322圓25錢

尙當院附設**熱帶病研究所**は近時大阪港の飛躍的發展に伴ひ海外より侵入する流行病の防遏と海外渡航者の衛生相談、熱性疾患者の治療、輸入品の依賴消毒等を行ひ時局下大陸及南洋方面の交通頻繁となるに伴ひ市民の利用漸次增加しつゝある。

昭和15年度中實績

入院患者延人數 5,705人　使用料收入 2,729圓80錢

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
熱帶病研究所	昭 13. 7	110,000圓	木造2階建、敷地500坪	港區八條通3丁目

(22) 市民病院 大正10年工費500,000圓を以て住吉區旭町に建築の計畫を樹て、一部建築に着手したところ、幸ひ篤志家より建設資金として1,000,000圓の指定寄附金があつたので當初の設計を變更し、大正14年5月竣功、內部の設備を整へ同年10月10日開院を見るに至つた。診療科目8科に亘り病室數143、入院患者定員442人、外來患者定員400人となつてゐる。

昭和15年度中實績

診療延人員　345,424人　　使用料其他事業收入　438,051圓

所で昭和15年3月25日北市民病院を新に開設することになつたので同日より在來の市民病院を南市民病院と改稱した。尙近來入院患者遲增、頓に病室の不足を告ぐる等のため病院の擴張を痛感し昭和15年度追加豫算を以て北側隣接地789坪の敷地買收を了し問題解決の曙光を見るに至つた。又從來の市民病院は市の南部に偏在し且つ常に入院患者滿員の狀況にあるので比較的醫療施設の稀薄なる市の北部、東部、西部の三方面にそれぞれ市民病院を建設する計畫を樹て、北市民病院は昭和11年度事業として當初豫算700,000圓を以て着工したが物價騰貴その他のため415,636圓を追加し、總額1,115,636圓となつた。而して工事は資材調達難のため遲延したが建物の一部竣工に伴ひ、昭和15年3月より差當り外來患者の診療を開始した。南北市民病院の外に東及西兩市民病院を建設する計畫であつたが、事變の爲建築資材の入手困難となり一先づ外來患者のみを診療する診療所を東成區西今里町に建設することゝし、昭和15年11月工費8萬圓を以て着工、同16年5月竣工、診療科目は本院同樣8科目の豫定、近く開所の運びとなつてゐる。

Ⅷ 産 業 施 設

(1) 産業助成施設

本市は戰時下における我國産業經濟の中樞として軍需資材の確保、生産力の擴充强化、中小商工業の振興、海外貿易の伸張等その他幾多の緊要問題に直面してゐるが殊に本市が抱擁してゐる尨大な中小産業者階層の振興助長策を講ずる事は國力の擴充を期し國策の遂行に協力する上に喫緊の要務であると云つてよい。そこで本市の産業政策も中小商工業の振興に重點を置くことは自然の趨勢である。之が助長施設の概略を示せば次の通りである。

(イ) 商工相談　本市は從來より商工相談事務の必要を痛感し中小商工業者の振興助長を圖るためこれが經營の各般に亘り相談に應じ適當なる指導を與へ來つたのであるが、昭和12年度からはこれを擴充整備して、北區堂島ビルヂング一階に本據を定め全市區役所に逐次出張所を設け、これに伴ひ事務內容も廣範圍に亘らしめ商店工場經營の全般、金融相談、轉業相談、代用品相談等中小商工業の維持育成に資しつつある。本施設の圓滿なる運用を圖るため、專任職員20名、兼務職員15名を配し他に專門的事項の相談に應ずるため專門家20名に依囑し懇切なる指導援助を與へてゐる。

尙14年3月より市內主要商店主30名を商業相談員に、又各商店會の會長308名を地區商業相談員に依囑し實際的に商業、轉業等の相談に當らしめてゐる。

昭和15年度中實績　取引斡旋　1,238件（文書に依るものを除く）　金融相談　1,221件

轉業相談　99件　その他代用品相談、法規に關する相談等7,405件、又堂ビルの相談所に於ては各種新興代用品を陳列し業者の參考資料としてゐる。

(ロ) 巡回講習會講演會　本市に於ては中小商工業者の業態改善並店主店員の經濟智識の向上その他各般の商工經營の指導に資するため、昭和13年10月商工相談所の積極的街頭進出を目指し巡回講座を開催し店員の短期養成素質の向上を計り或は中小商工業者の振興助成策を講じつつある。

昭和15年度中實績　巡回講座開催延日數　100日　聽講者延人員　19,813人

(ハ) 商店會聯盟　中小産業者の地域的乃至業種別組織化を圖り經營を合理化し以て共同の福利を增進することは戰時經濟體制下に於ける中小産業者の商權を確保しその振興を期する上に適切有効なる措置と言ふべきである。本市は玆に於て全市商店街の組織化を計り各區を單位として商店會聯盟を結成せしめ、更に昭和16年5月是等を打つて一丸とする大阪市商店會聯盟聯合會を結成せしめた次第である。

昭和16年5月1日現在に於ける商店會聯盟數　15　加入商店會　308　加入會員　20,716名

(ニ) 産業諸團體の施設助成並事業助成　市內に於ける各種組合その他産業諸團體は極めて多く、夫々特殊機能の發揮により共同福祉の增進に寄與し、本市産業界の伸展に多大の貢獻をなしつつある。

昭和15年12月現在に於て重要物産同業組合69、準則組合67、工業組合372、輸出組合43、商業組合317（除各種任意組合、商工業小組合、同業組合協會）

本市は大正15年以來産業の發展を目的とするこれ等組合又は團體にして生産の改善、産業の調査研究その他産業助長の公益的施設をなすものに對し、産業施設助成金を交付し、これ等施設の健全なる發達と事業の奬勵に努めて來た。

その他本市後援のもの數團體に對しては その設立認可申請上の證明書の作成をなすのみならず組合創設の相談に應ずる外、或は共同主催となり、或は各種講演會講習會の開催に當り適當なる講師及會場の斡旋をなす等、出來る限りその不斷の發達を奬勵し本市産業界の發展向上に資してゐる。

（ホ） 商工業家模範從業員の表彰 本市は大正11年以來毎春表彰委員會の意見を徴し本市に關係ある各種組合 其他實業團體の從業員中篤行顯著にして 他の模範たるべき人士を選拔しこれが表彰を行ひ來つた。

昭和15年度迄　表彰式　20回　被表彰者　1,534名

（ヘ） 機械工訓育所 事變の勃發を契機として 工場の新設擴張は日に相繼ぎ、ために工員の需要は夥しき數に上り、その不足は漸く深刻化するに至つた。そこで本市は生産力擴充の一助として機械工養成の急務なるを認め、昭和12年 4 月商工省の勸奬があつたのを機として國庫の補助を受け昭和13年 4 月市立工業研究所を假屋舍として機械工の養成を開始、同年10月新屋舍の竣工と同時に移轉した。

名稱	創立年月	創設費	構造		所在地
機械工訓育所	昭和 13,10	104,000	木造瓦葺平家建坪數	646	旭區生江町380

本訓育所はその設立の趣旨により短期間に於ける實務的技術の修得に重きを置き、學校式授業を廢し工場式鍛技を本とすると共に、日本精神涵養の徹底を期し、産業報國を念とする優秀有爲の青年工人を養成し我國工業界の發展に貢献せんとするものである。

從來本所は旋盤、仕上工及び鑄工の三科とも、毎年 2 回高等小學校卒業程度のもの50名宛入所せしめ、修業年限を 1 年としたのであるが、時局の要求に卽應してこれが擴張の必要に迫られ、昭和14年度には更に鑄造工科を增置し、年 2 回に亘り高等小學校卒業者100名宛尋常小學校卒業者100名宛年 1 回入所せしむることとした。修了者は本年 3 月修了迄計392名に及び各種工業方面の要求を充してゐる。本年 5 月 1 日現在の在所生は437名で其の平均年齡は14.5歳である。尙工科增設並入所定員增に對する設備の擴張に付ては、昭和14年度臨時部豫算に於て519,170圓を計上し、本館工場を合し約650坪を增築し收容定員も 400名に增員することゝしたが、目下所要機械器具類は購入を了し、增築工事は殆ど完成を見てゐる。然し乍ら此の程度の施設擴張を以ては足れりとせず、更に臨時部擴張豫算600,000圓を計上、本館工場を合し約638坪を增築して、鍛工、特殊機械の 2 工

科を新設すると共に、内部機械設備の充實、收容定員580名を企圖して 本所目的の完遂を期せんとしてゐる。

（ト） 機械工業指導所 戰時下に於ける 生産力擴充及重工業振興に伴ひ 本市の機械工業特に中小金屬機械器具工場は激增したのであるが、從來之等業者に對する適當な指導機關のなかつた爲、技術も劣惡で大阪製品の聲價を 害する處なしとしなかつた。そこで之等機械工業者の技術水準の向上を計り工場經營の改善を期する爲、昭和 13 年度に於て創設費 533,000 圓を以て旭區赤川町に敷地 1,300坪、延建坪約443坪を有する機械工業指導所を創設することとなつた。本所は次の事項に就き指導及研究を行ふこととなつてゐる。（1）機械及器具の製作、利用、改良、設計並試驗（2）鑄物及金屬材料の加工並處理其の他の作業（3）機械技術者の養成 其の他機械工業の向上發達に關する事項

前記の目的を以て創設せられた本所も 時局による經濟統制の影響を蒙り、技術者の採用及機械其の他諸設備の調達等意の如くならず、創設事業も容易に進捗しなかつたのであるが漸く昭和15年 5 月に至り開所せられ一部業務の取扱を初むることとなつた。尙本所創設事業中 建築工事は大部分竣工したのであるが、内部機械器具設備は鑄造關係を除き時局による物資統制の影響を受けて、納期の長期化等のため 未だ搬入に至らぬものが多いので後年度に繰越使用のため、本年度に於ても所要經費 135,334 圓を計上した。

（チ） 中小商工業資金融通損失補償制度 中小商工業の 振興助長及その金融難打開のため 本市は政府の指示に基き、昭和12年12月より中小商工業資金融通損失補償制度を創設した。本制度は市長の指定する金融機關が 市内に營業所を有する中小商工業者に對し、資金の融通をなしたる場合に蒙りたる損失に付き、本市に於て各金融機關毎に原貸付總額の 5 割限度として其の總損失額を補償し更に國庫に於ては本市に對しその半額を再補償するもので、昭和12年度より 7 ヶ年間繼續實施せらるることとなつてゐる。昭和16年度の指定金融機關は第百、東海、晝夜、安田、三和、十五、昭和及住友の 8 銀行である。本市は本制度の利用を增進するために屢々指定金融機關と打合協議を爲しその連絡を密にすると共に 資金の借受相談者に對しては 金融機關への紹介斡旋の勞をとつてゐる。

商工業別貸出一覽表（昭和15年度）

種別	個人		會社		組合		計	
	口數	金額	口數	金額	口數	金額	口數	金額
商業	21	126,800	4	40,000	0	0	25	166,800
工業	26	174,500	8	91,500	1	30,000	35	296,000
計	47	301,300	12	131,500	1	30,000	60	462,800

（リ） 轉業資本融通制度 支那事變に伴ふ物資統制强化の影響を受け 營業繼續困難に陷り、轉業せんとする本市中小商工業者に對し 2,000 圓を限度として、簡易資金の融通を爲す 目的を以て、昭和13年10月市會の議決を經て、轉業資本融通資金 600,000 圓を設置し、同年11月25日より取扱を開